



HP プリンター リファレンス

HP PageWide Pro 577dw

目次

ネットワーク接続	5
有線ネットワーク接続方法	5
有線ネットワークへの接続.....	5
固定 IP アドレスの設定.....	6
ネットワーク構成ページの印刷	11
無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法.....	13
ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定	13
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定	19
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定.....	22
Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法	27
Wi-Fi Direct をオンにする	27
Wi-Fi Direct パスワードの変更	34
ファクスの初期設定	41
ファクスヘッダ・ファクス番号の設定方法	41
コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定	41
EWS から設定 (日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合)	45
短縮ダイヤルの設定方法	50
コントロールパネルから設定	50
EWS から設定 (日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合)	54
HP デジタル ファクスの設定	60
ネットワークフォルダに直接保存する方法	60

Windows から設定する.....	60
Mac から設定する.....	66
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	70
電子メールの添付ファイルとして転送する方法.....	78
Windows から設定する.....	78
Mac から設定する.....	83
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	87
ネットワークフォルダへのスキャン・電子メールへのスキャン.....	95
ネットワークフォルダに直接保存する方法.....	95
Windows から設定する.....	95
Mac から設定する.....	101
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	111
コントロールパネルからスキャンする.....	118
電子メールの添付ファイルとして転送する方法.....	121
Windows から設定する.....	121
Mac から設定する.....	126
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	135
コントロールパネルからスキャンする.....	144
ファームウェアアップデート.....	148
コントロールパネルからのアップデート.....	148
セキュリティ.....	155
PIN を利用したセキュリティプリント.....	155

EWS 管理・運用機能	173
電子メール警告	173
パスワード設定	182
管理者設定	186
レポート	192
設定のバックアップと復元	202

ネットワーク接続

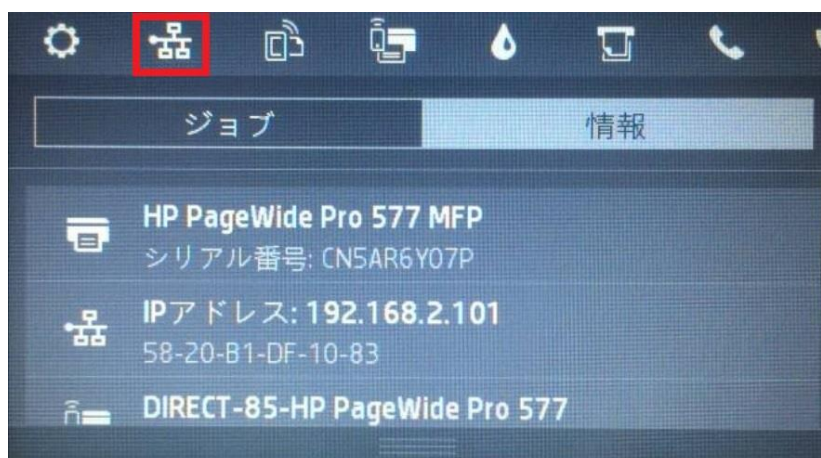
有線ネットワーク接続方法

有線ネットワークへの接続

1. 製品の LAN ポートに Ethernet ケーブルを接続します。
2. 60 秒程度待ち、有線ネットワークの接続に成功後、コントロールパネルの液晶画面に **有線ネットワーク** ボタンが表示されます。 **タッチ** ボードを下方方向にスワイプします。

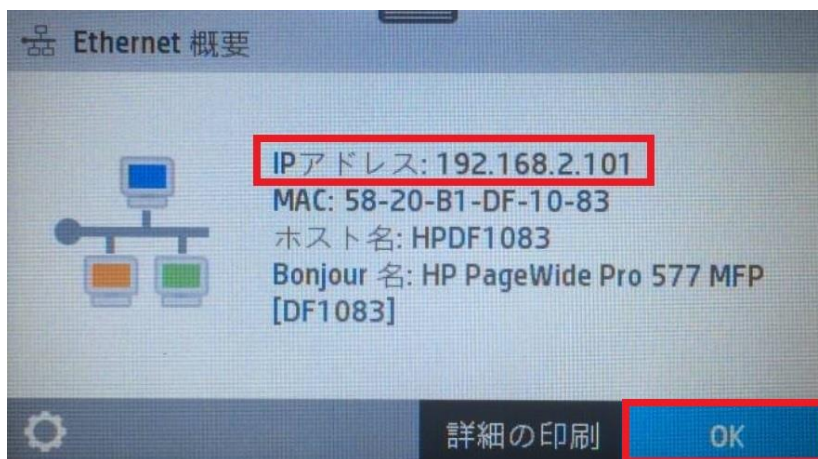


3. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。





4. 製品の IP アドレス等の情報が表示されます。デフォルトでは、自動（DHCP）で IP アドレスを取得する設定になっています。OK ボタンをタッチし、接続完了です。



固定 IP アドレスの設定

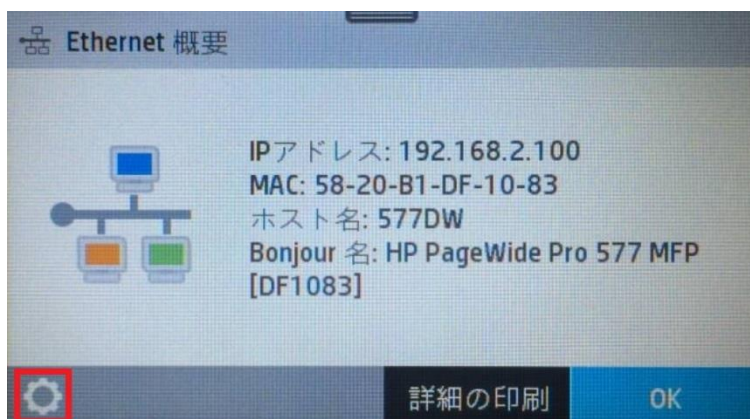
1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



3. **設定** ボタンをタッチします。

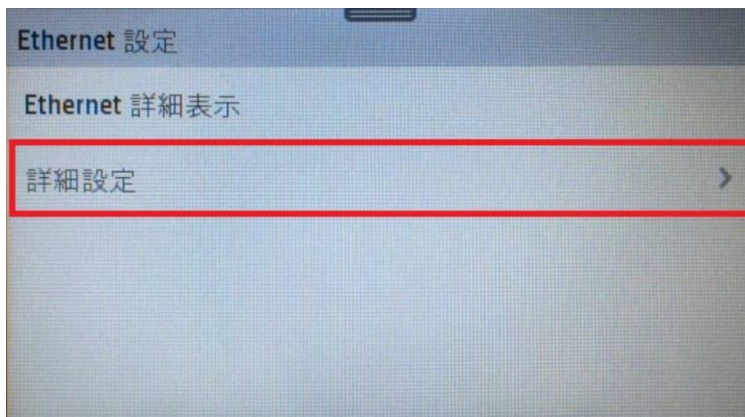


4. **Ethernet 設定** メニューをタッチします。

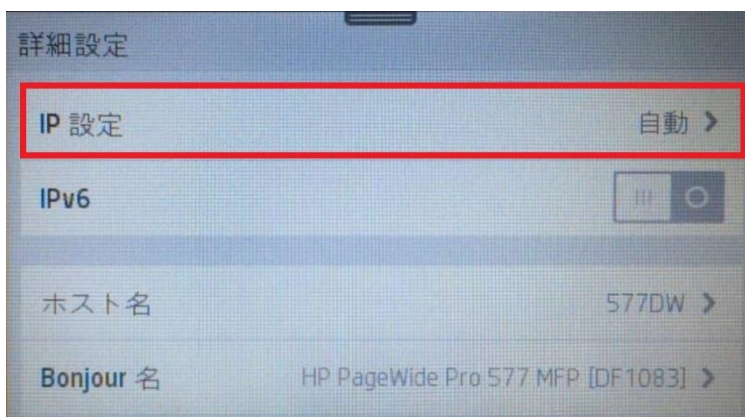




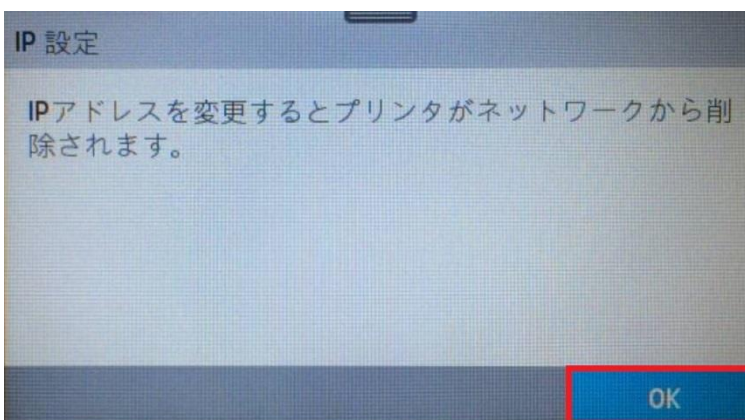
5. **詳細設定** メニューをタッチします。



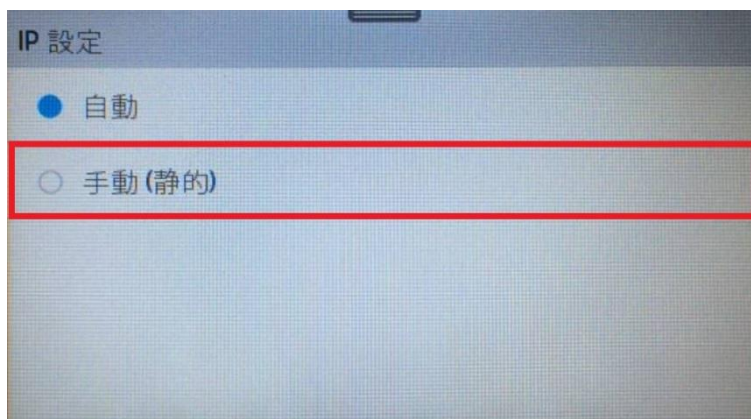
6. **IP 設定** メニューをタッチします。



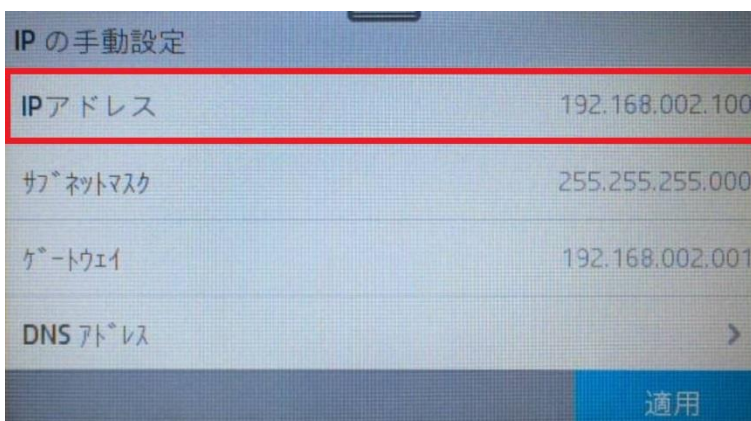
7. **OK** ボタンをタッチします。



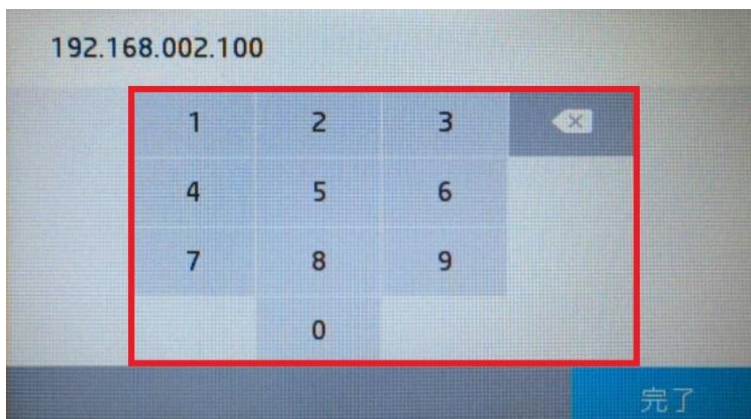
8. **手動（静的）** メニューをタッチします。



9. **IP アドレス** メニューをタッチします。



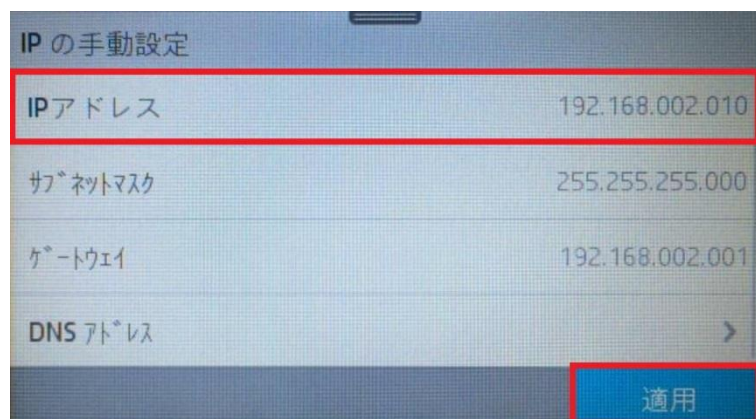
10. キーパッドを使用して、IP 設定値を入力します。



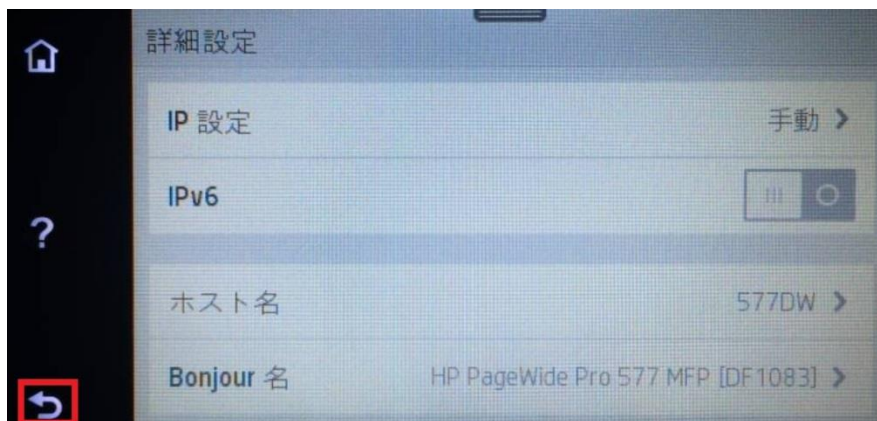
11. IP の設定を確認し、**完了** ボタンをタッチします。



12. IP の設定を確認し、**適用** ボタンをタッチします。

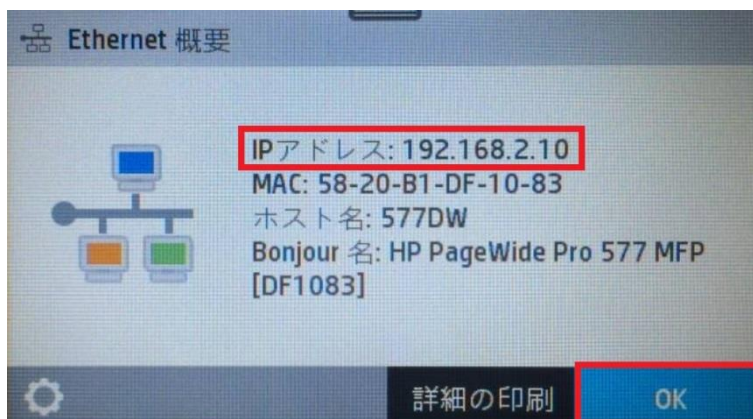


13. **戻る** ボタンを 3 回タッチします。



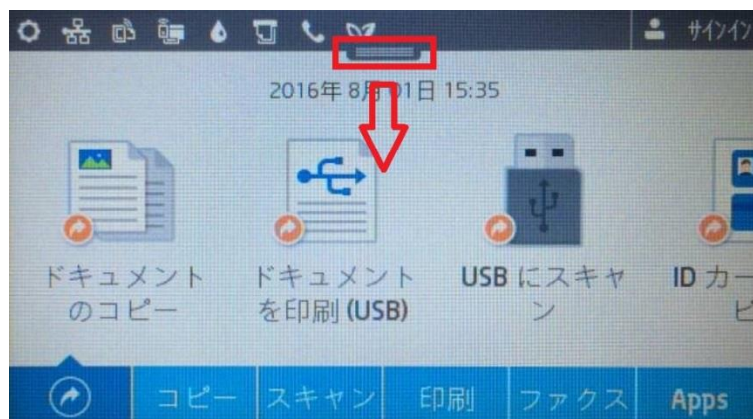


14. 製品に指定の IP アドレスが割り当てられてことを確認します。OK ボタンをタッチし、設定完了です。



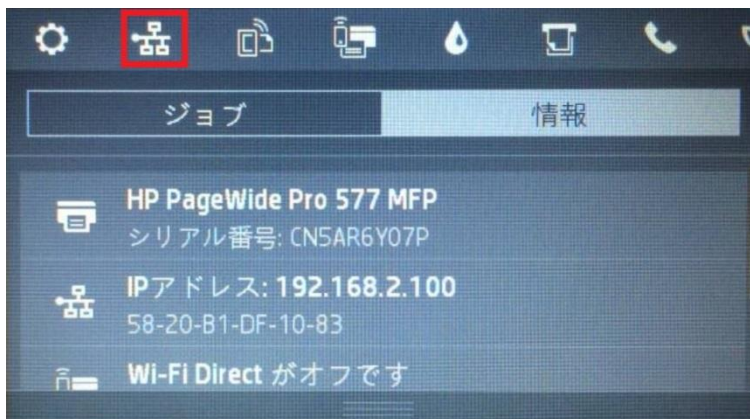
ネットワーク構成ページの印刷

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

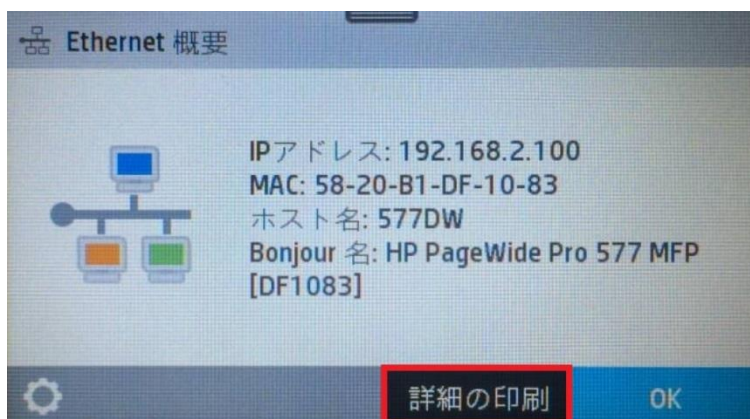




2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



3. **詳細の印刷** ボタンをタッチします。ネットワーク構成ページが印刷されます。



無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法

ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

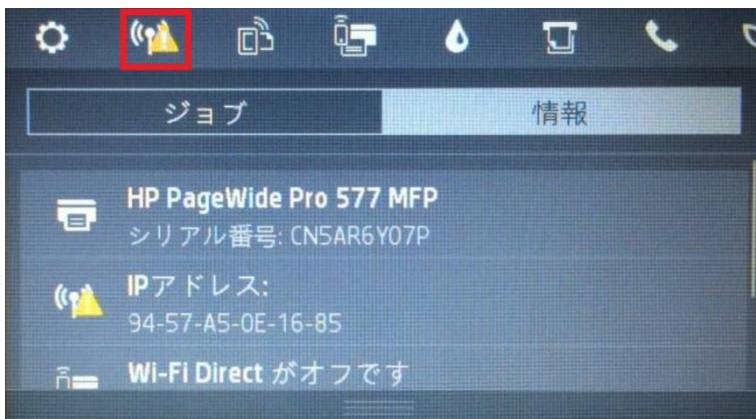
○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。

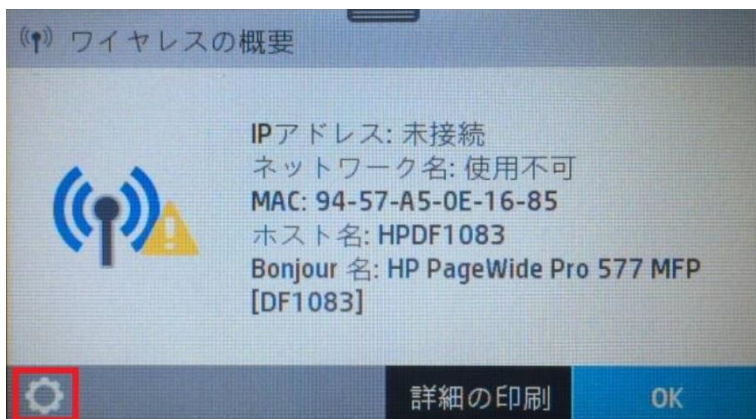
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



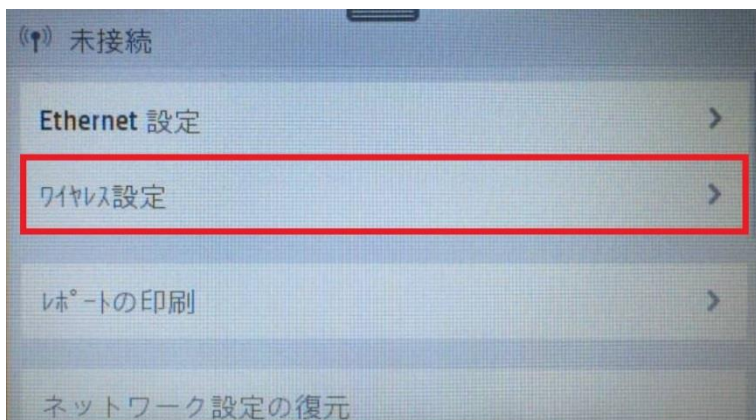
3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



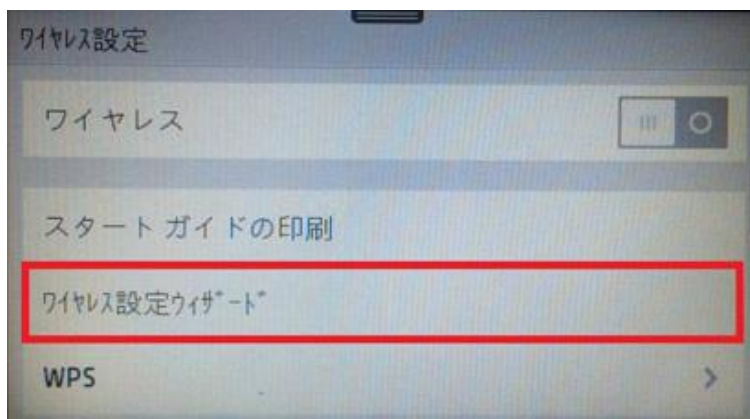
4. **設定** ボタンをタッチします。



5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. ワイヤレス設定ウィザードメニューをタッチします。



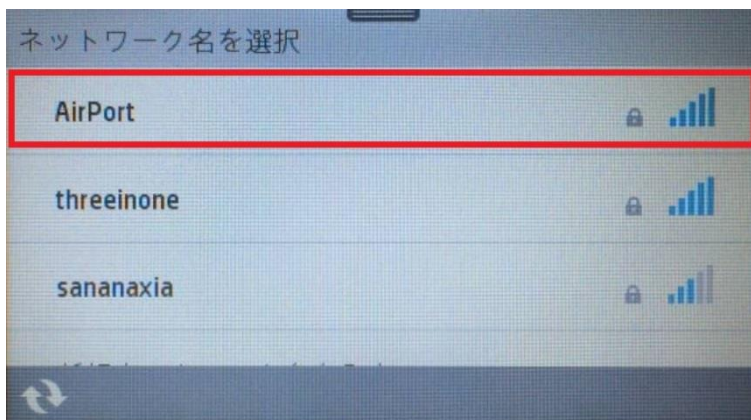
7. 「ワイヤレスルーターを検索中…」メッセージが表示されます。



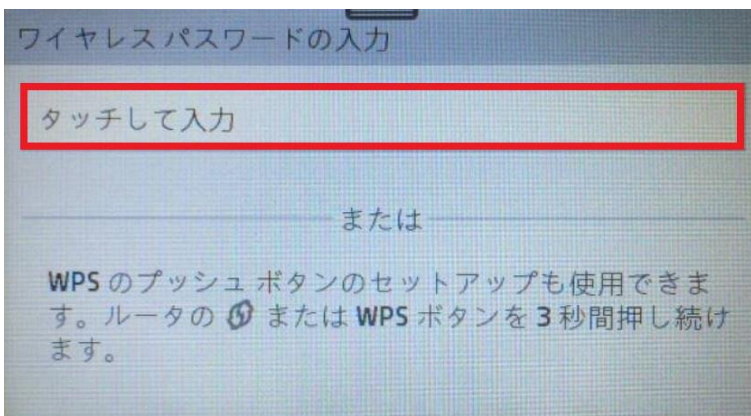
8. ワイヤレスネットワークの選択

8-1. 目的のワイヤレスネットワークが表示された場合

8-1-1. 目的のネットワーク名をタッチします。



8-1-2. 「WPS のプッシュボタンのセットアップも使用できます。」メッセージが表示された場合は、**タッチして入力** メニューをタッチします。 (表示されない場合は、このステップをスキップします。)



ここで、WPS-プッシュボタン機能を使用したい場合は、以下のメニューをご覧ください。

○[Wi-Fi Protected Setup \(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

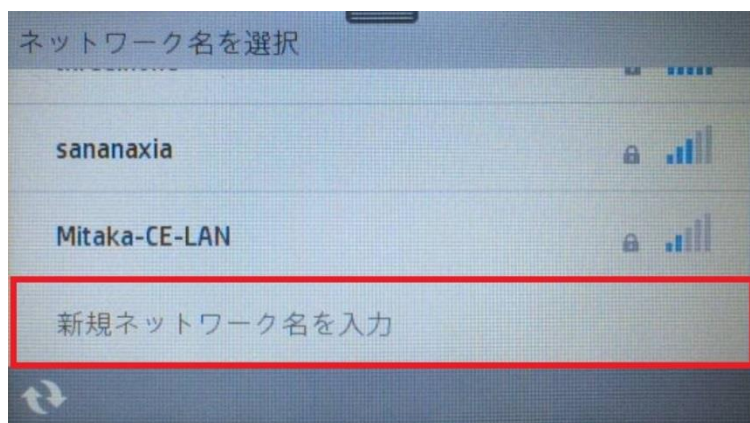
8-1-3. [9 以降の設定を行います。](#)

8-2. 目的のワイヤレスネットワークが表示されない場合

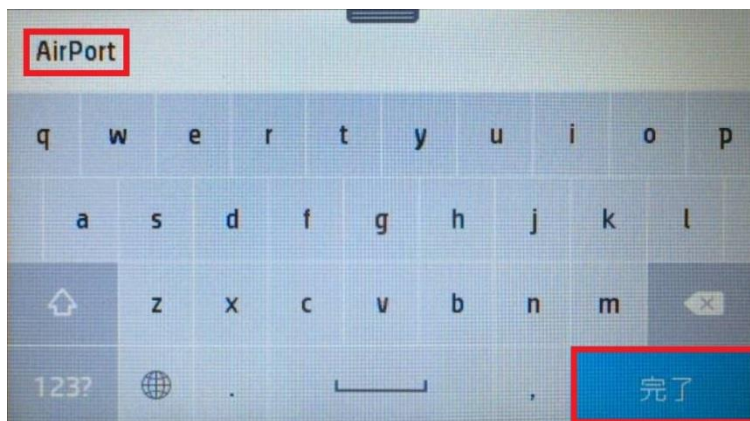
8-2-1. 画面を上方にスワイプします。



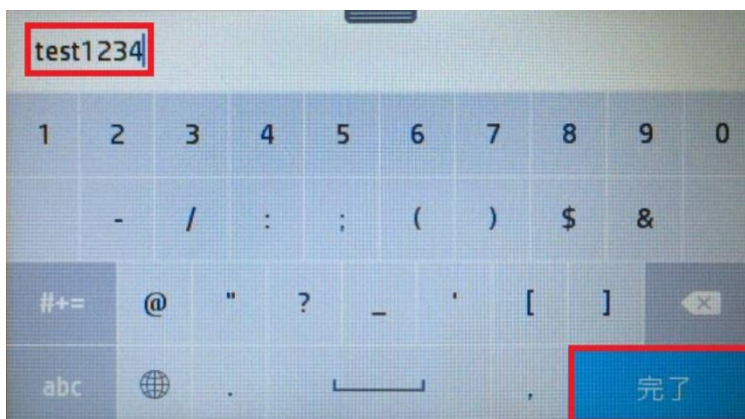
8-2-2. **新規ネットワーク名を入力** メニューをタッチします。



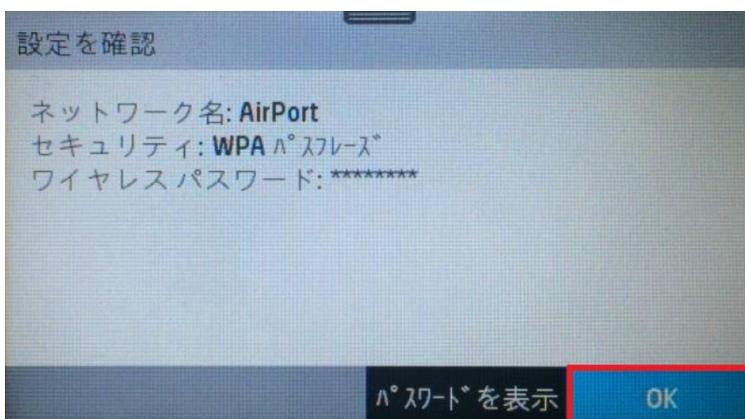
8-2-3. キーボードを使用してネットワーク名を入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



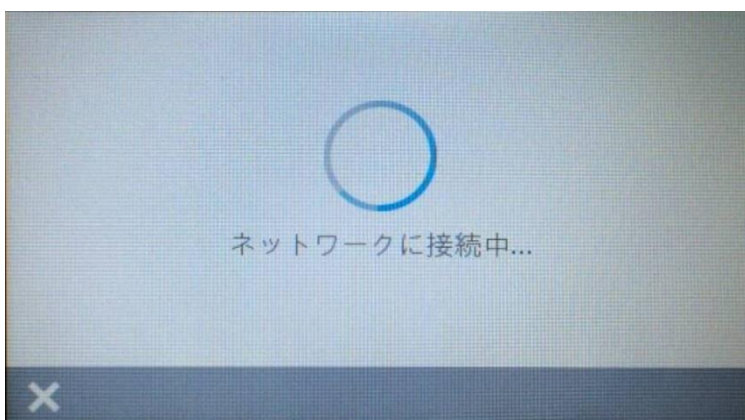
9. キーボードを使用してパスワードを入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



10. **OK** ボタンをタッチします。

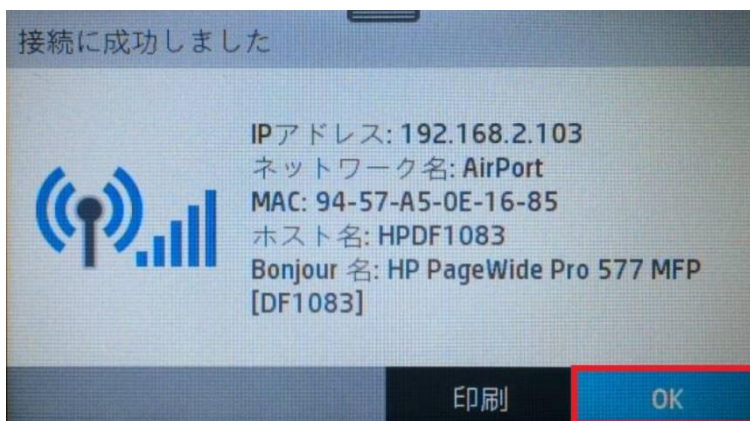


11. 「ネットワークに接続中…」メッセージが表示されます。





12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定

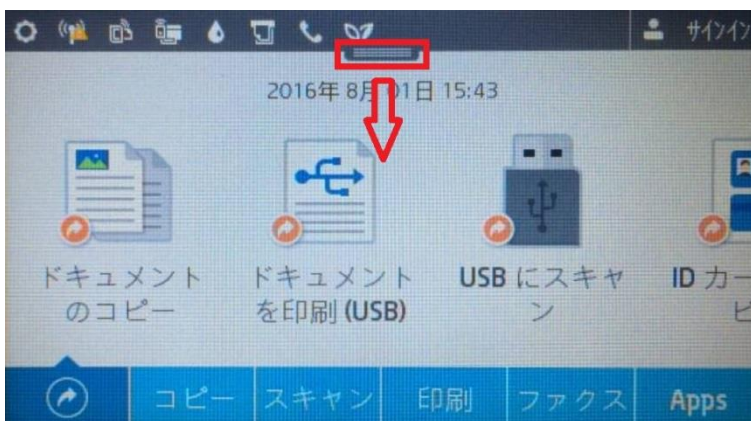
デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

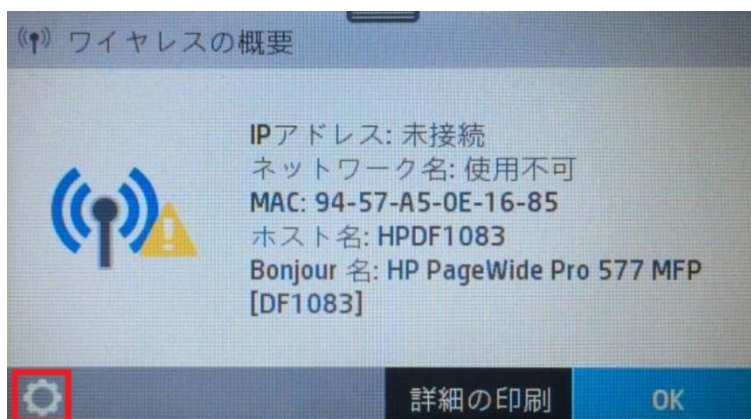
1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



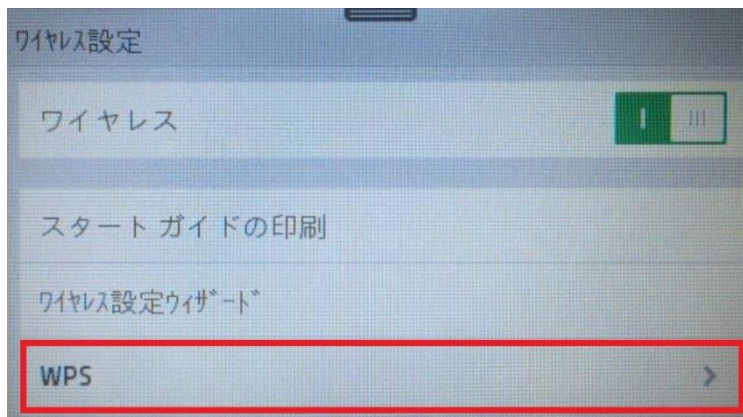
4. **設定** ボタンをタッチします。



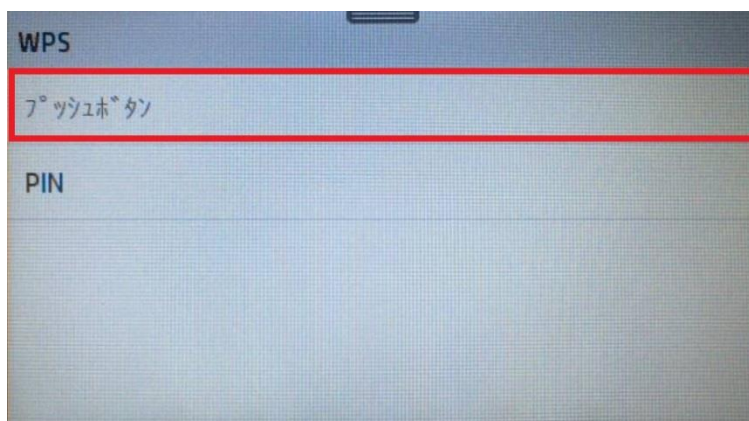
5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



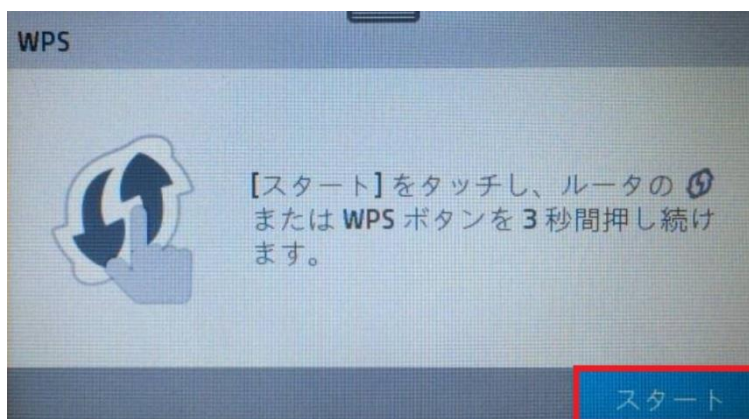
6. **WPS** メニューをタッチします。



7. **プッシュボタン** メニューをタッチします。



8. 「[スタート]をタッチし、ルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。」メッセージが表示されたら、**スタート** ボタンをタッチし、ワイヤレスルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。

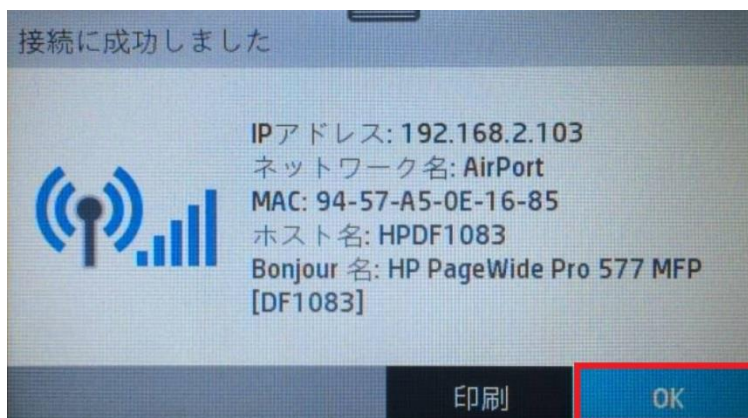




9. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。



10. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

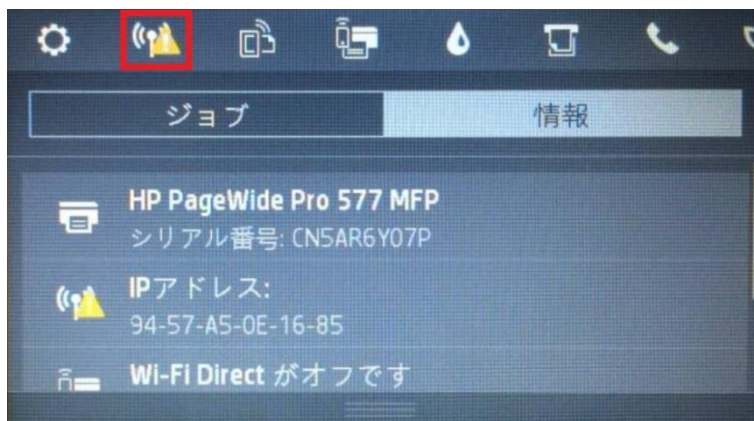
・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



4. **設定** ボタンをタッチします。

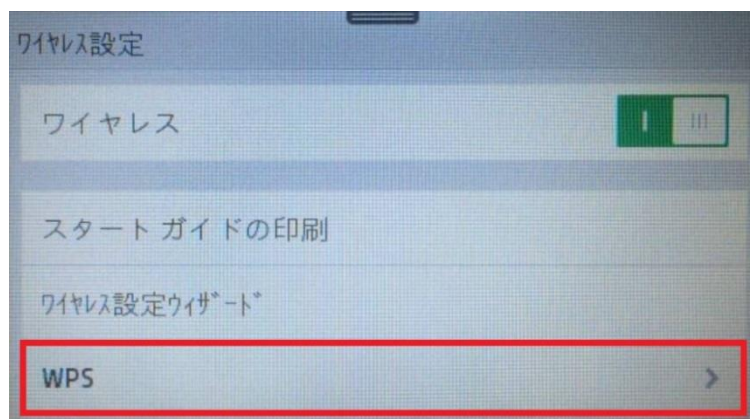




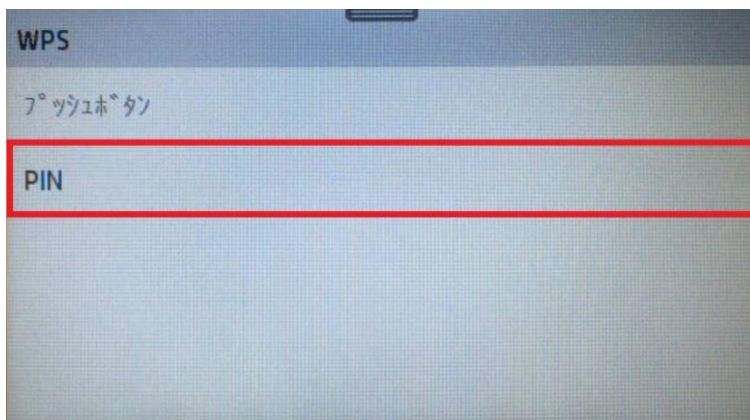
5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. **WPS** メニューをタッチします。

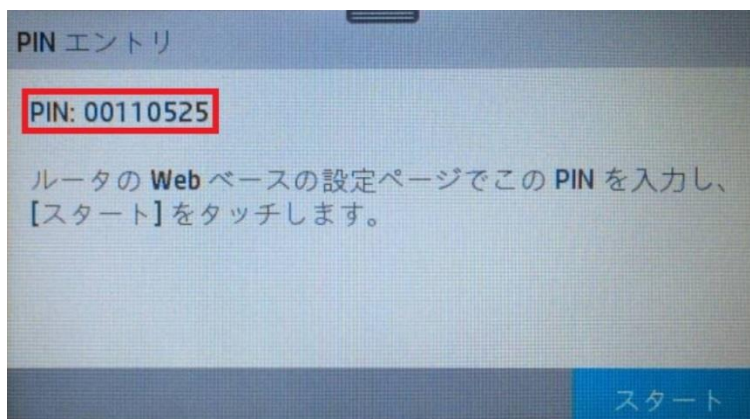


7. **PIN** メニューをタッチします。





8. 表示された PIN 番号を記録します。

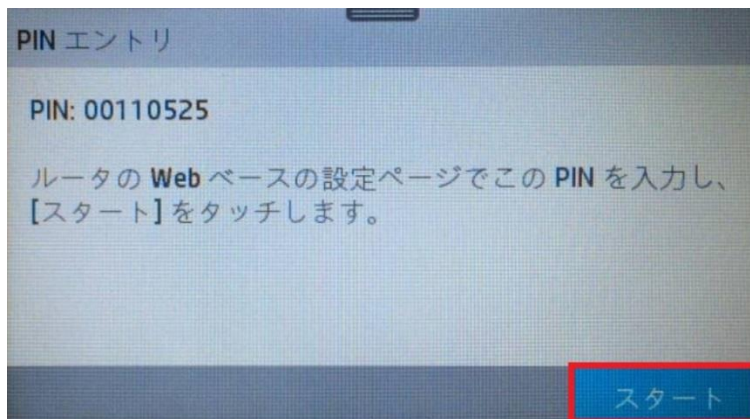


9. 記録した製品の PIN 番号を、ワイヤレスルーターの WPS 画面の PIN 番号登録箇所に入力し、**実行** ボタンをクリックします。





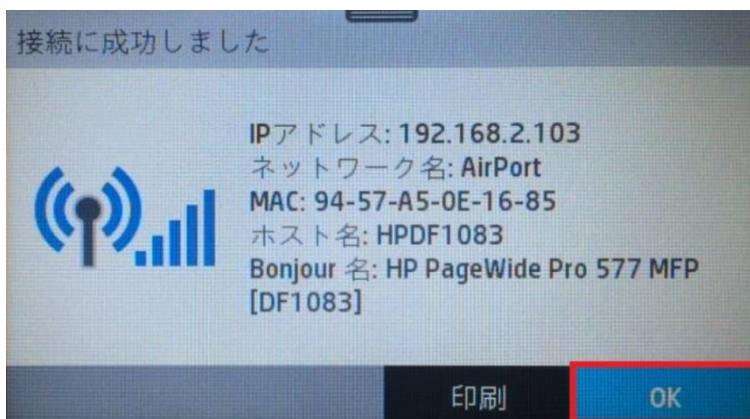
10. コントロールパネル液晶画面に戻り、**スタート** ボタンをタッチします。



11. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。



12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法

Wi-Fi Direct をオンにする

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。



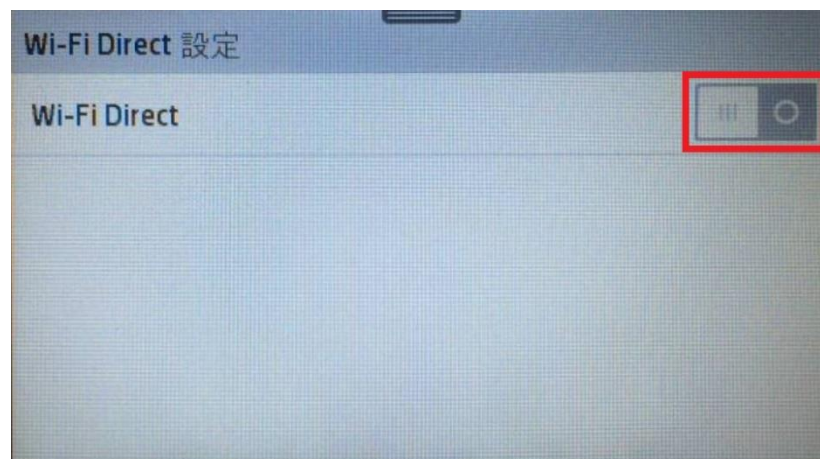
2. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチします。



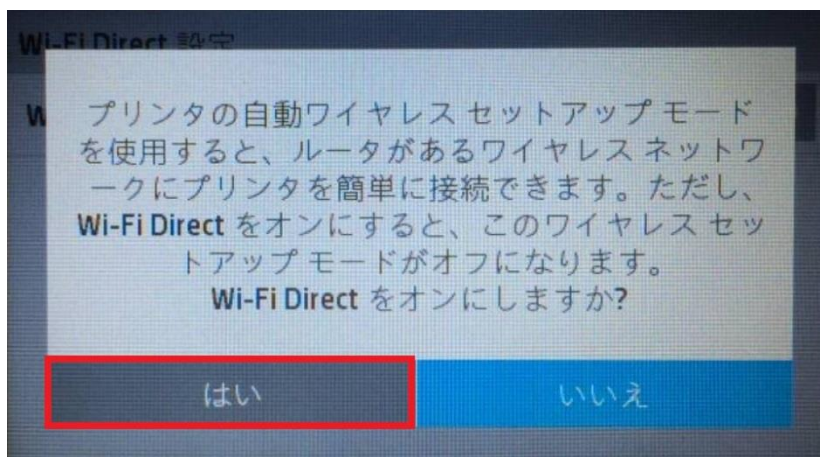
3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチして、オンにします。

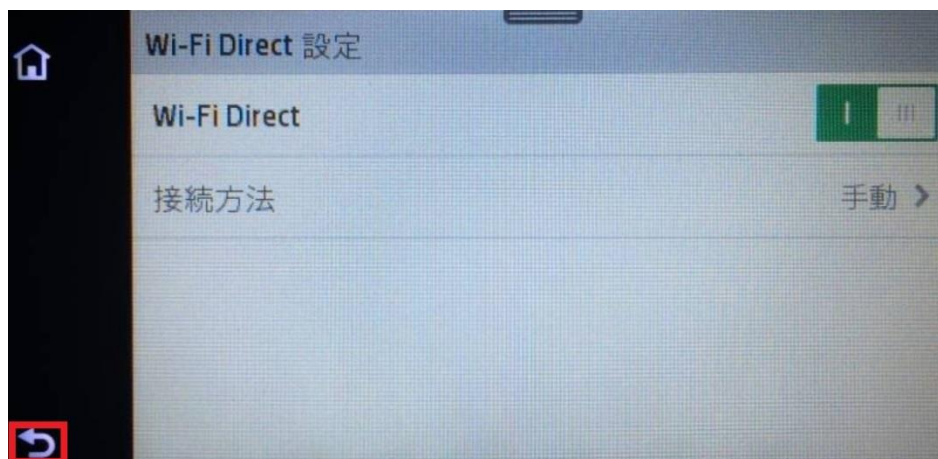


5. 「Wi-Fi Direct をオンにしますか？」メッセージが表示されたら、**はい** をタッチします。





6. 戻る ボタンを 3 回タッチします。



7. Wi-Fi Direct パスワード を記録します。OK ボタンをタッチします。





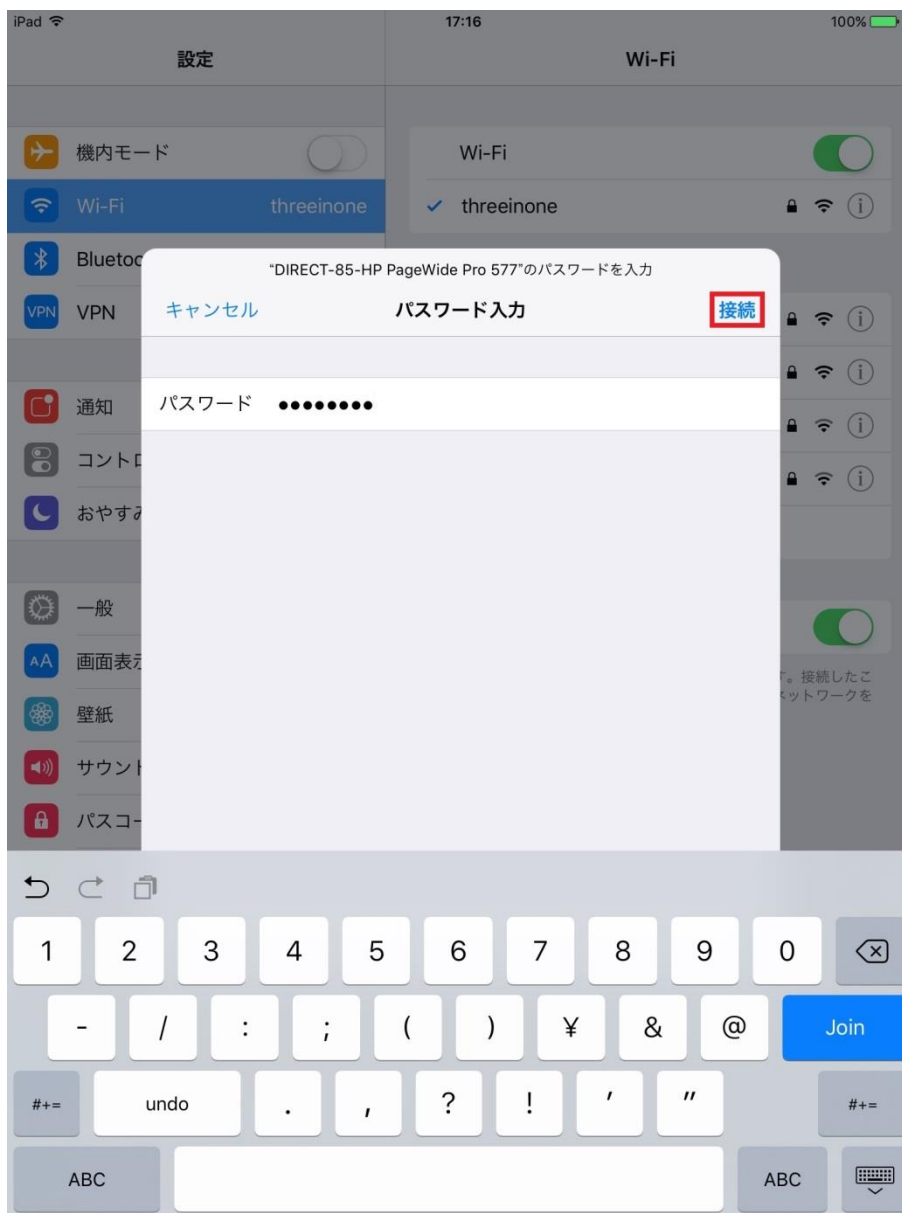
クライアントデバイスと接続します。ここでは iOS のタブレットの例を記載します。

8. ネットワークを検索し、製品のネットワーク名をタップします。





9. 製品の **Wi-Fi Direct** パスワードを入力し、**接続** ボタンをタップします。





10. 製品と接続されたことを確認します。





11. 製品の IP アドレスは、**192.168.223.1** になります。また、Wi-Fi Direct で接続したクライアントデバイスには **192.168.223.xxx** のセグメントの IP アドレスが割り振られます。

The screenshot shows the iPad settings for a Wi-Fi network named "DIRECT-9D-HP OfficeJet Pro 8730". The IP address is set to 192.168.223.100, the subnet mask is 255.255.255.0, and the router is 192.168.223.1. The DHCP section is highlighted with a red box.

IPアドレス	DHCP	BootP	静的
IPアドレス	192.168.223.100		
サブネットマスク	255.255.255.0		
ルーター	192.168.223.1		



Wi-Fi Direct パスワードの変更

1. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには、EWS（組み込み Web サーバ）から設定します。

ブラウザに **192.168.223.1** を入力し、EWS を表示します。（ここでは iOS のタブレットの例を記します。）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能を設定したり、ステータスを確認することができます。ブラウザの URL に製品の IP アドレスを入力することにより、表示します。



2. 上部メニューバーの **ネットワーク** をタップし、**Wi-Fi Direct - ステータス** をタップします。

HP PageWide Pro 577 MFP
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- 一般
 - ネットワーク概要
 - ネットワーク ID
 - ネットワーク プロトコル
 - プロキシ設定
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- Wi-Fi Direct
 - ステータス**
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

一般
ネットワーク概要

有線 LAN (802.3)

ステータス: 接続済み
ホスト名: HPDF1083
IP アドレス: 192.168.254.73
ハードウェア (MAC) アドレス: 5820B1DF1083

ワイヤレス (802.11)

ステータス: 未接続
ホスト名: HPDF1083
IP アドレス:
ハードウェア (MAC) アドレス: 9457A50E1685
SSID: AirPort

Wi-Fi Direct



3. 設定の編集 ボタンをタップします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface on an iPad. The browser address bar shows the IP address 192.168.223.1. The main navigation menu includes Home, Scan, Fax, Web Services, Network (selected), Tools, and Settings. The left sidebar lists various network settings, with 'Wi-Fi Direct' expanded to show 'ステータス' (Status). The main content area displays the 'Wi-Fi Direct ステータス' page, which includes a status table and a '設定の編集' (Edit Settings) button highlighted with a red box.

ステータス	オン
Wi-Fi Direct 名	DIRECT-85-HP PageWide Pro 577
Wi-Fi Direct パスワード	20229999

現在の Wi-Fi Direct 設定を変更するか、Wi-Fi Direct のオン/オフを切り替えるには、[設定の編集] をクリックします。

IP アドレス	ハードウェアアドレス
192.168.223.100	E4300CAAD99E



4. 接続方法で **手動** を選択します。

iPad 17:21 100%
HP PageWide Pro 577 MFP 192.168.223.1
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ) 検索

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- + 一般
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- **Wi-Fi Direct**
 - ステータス
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリン
ト
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

Wi-Fi Direct
ステータス

Wi-Fi Direct 設定

Wi-Fi Direct 設定を変更

ステータス

Wi-Fi Direct 名

接続方法

Wi-Fi Direct パスワード

自動

手動 ✓

詳細

手動

20229999 生成

適用 キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



5. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには 2 つの方法があります (ここでは iOS のタブレットの例を記します。)

(a) **生成** ボタンをタップし、新しいパスワードを自動的に生成します

(b) 任意のパスワードを設定します

HP PageWide Pro 577 MFP
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ネットワーク

+ 一般

+ 有線 LAN (802.3)

+ ワイヤレス (802.11)

- Wi-Fi Direct

ステータス

+ AirPrint™

+ Google クラウド プリント

+ インターネット印刷プロトコル

+ 詳細設定

Wi-Fi Direct
ステータス

Wi-Fi Direct 設定

Wi-Fi Direct 設定を変更してから、[適用] をクリックします。

ステータス **オン**

Wi-Fi Direct 名 DIRECT-85-HP PageWide Pro 577

接続方法 **手動**

Wi-Fi Direct パスワード (b) 20229999 **生成** (a)

適用 キャンセル



(b-1) **Wi-Fi Direct パスワード** ボックスをタップし、キーパッドを使用してパスワードを入力し、**キーボード** ボタンをタップします。





6. **適用** ボタンをタップし、Wi-Fi Direct パスワードの変更は完了です。

製品との接続が切れますので、新しい Wi-Fi Direct パスワードを使用して、製品と再接続します。

ファクスの初期設定

ファクスヘッド・ファクス番号の設定方法

コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語でファクスヘッド名を設定したい場合）](#) を参照してください。

1. 電話回線のケーブルを **LINE** ポート（左側）に接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **EXT** ポート（右側）をケーブルで接続します。



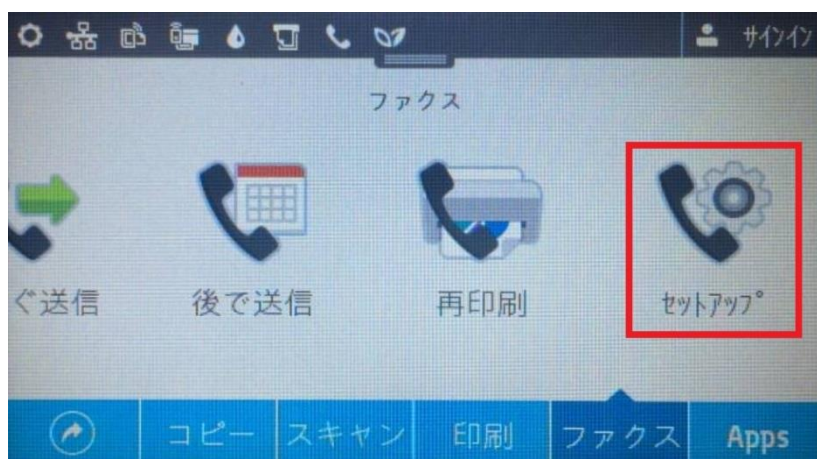
2. コントロールパネル液晶画面の **ファクス** ボタンをタッチします。



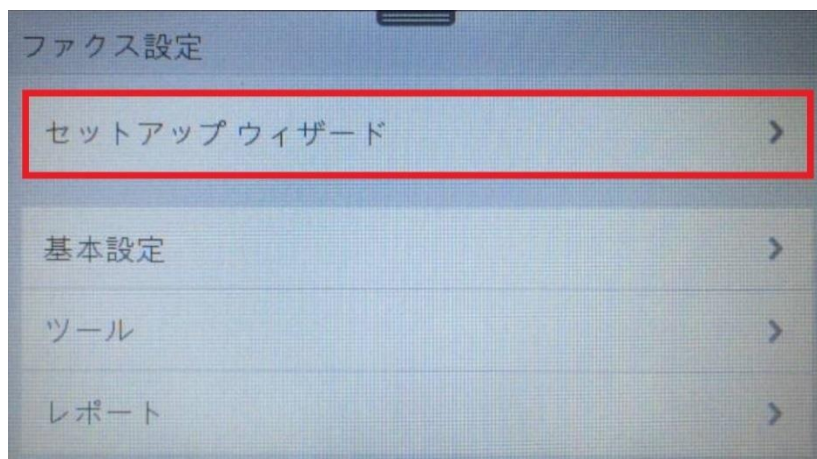
3. コントロールパネル液晶画面を左方向にスワイプします。



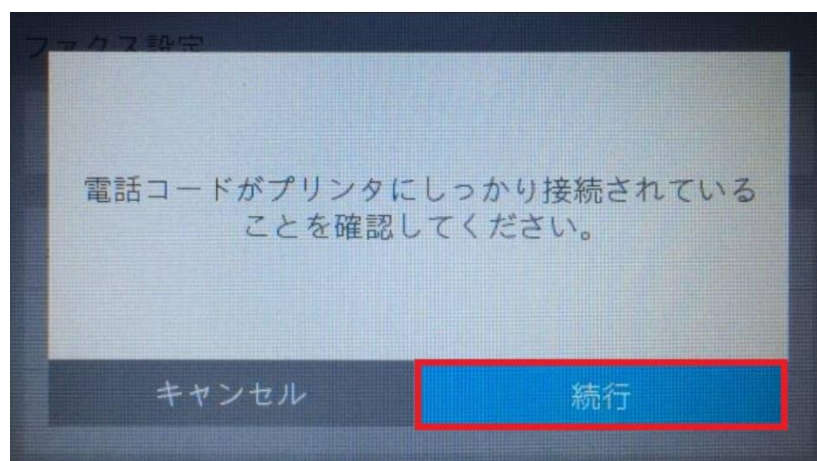
4. **セットアップ** ボタンをタッチします。



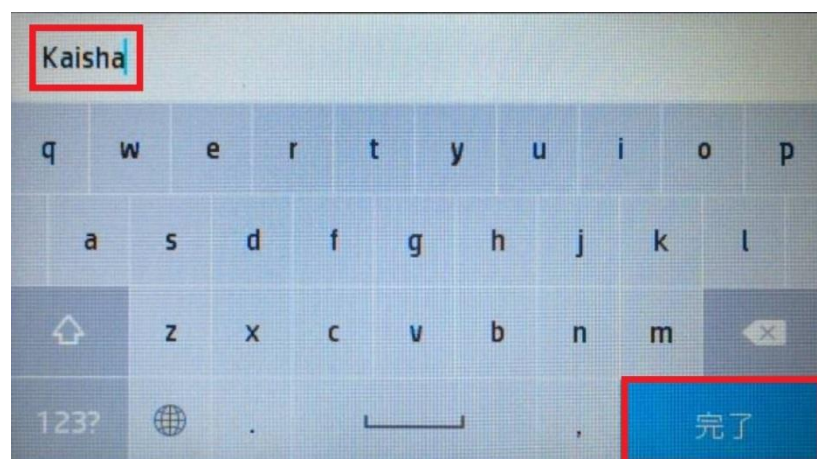
5. **セットアップウィザード** メニューをタッチします。



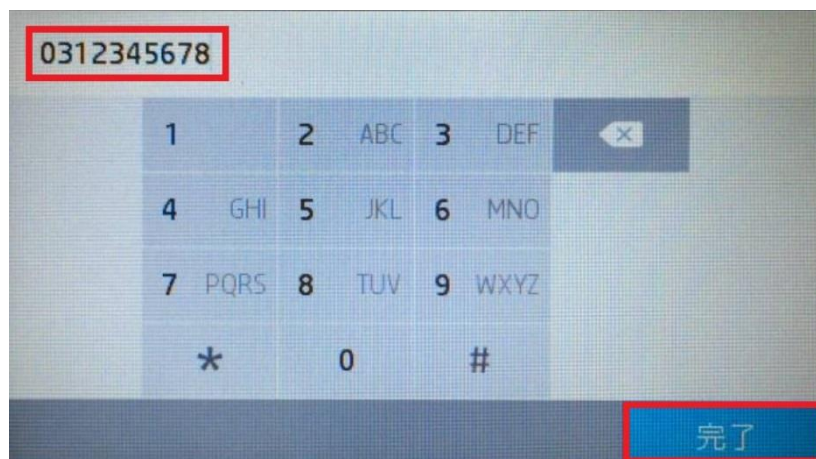
6. **続行** ボタンをタッチします。



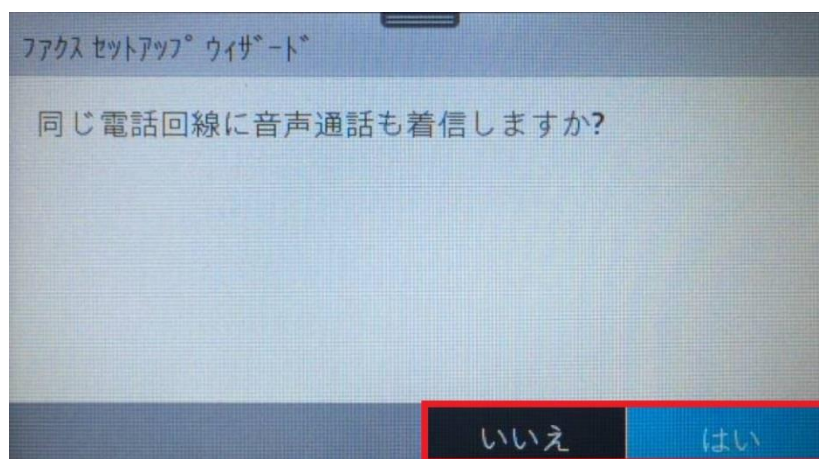
7. キーパッドを使用してファクスヘッダ名を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



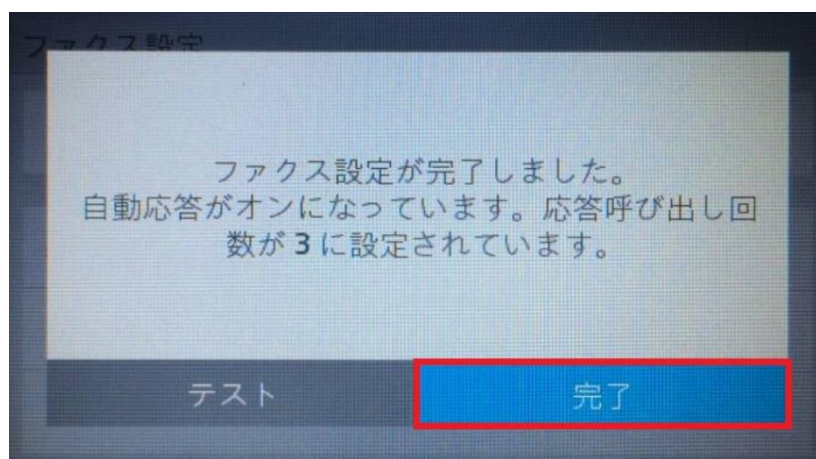
8. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



9. 質問が幾つか表示されますが、それぞれの質問に対して、**はい** 又は **いいえ** ボタンをタッチします。



10. 「ファクス設定が完了しました。」メッセージが表示されたら、**完了** ボタンをタッチし、設定完了です。



EWS から設定（日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

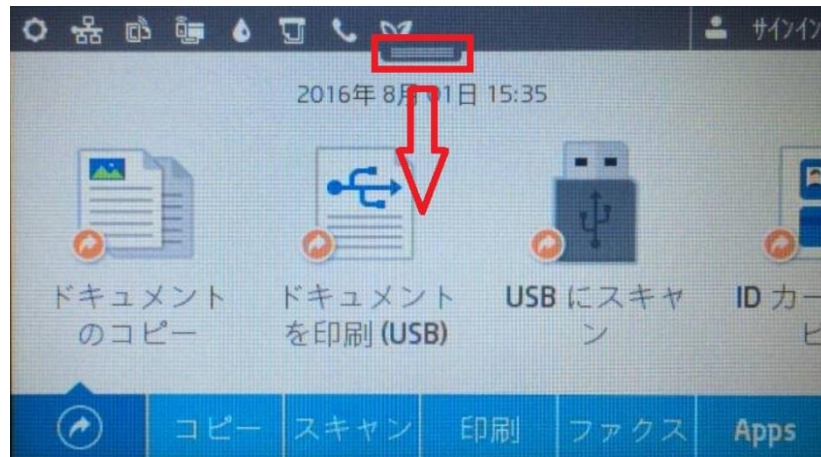
○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

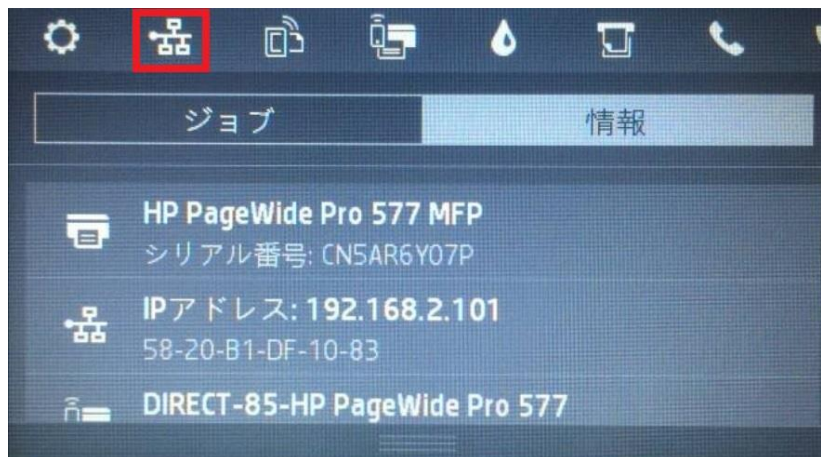
1. 電話回線のケーブルを **LINE** ポート（左側）に接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **EXT** ポート（右側）をケーブルで接続します。



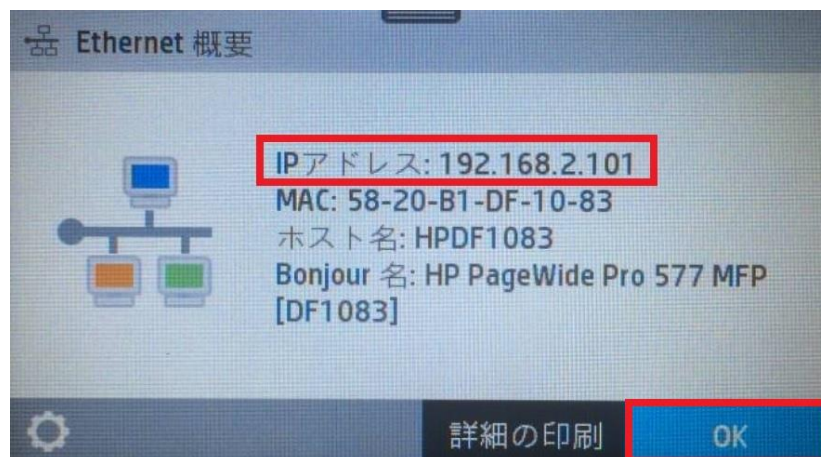
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。

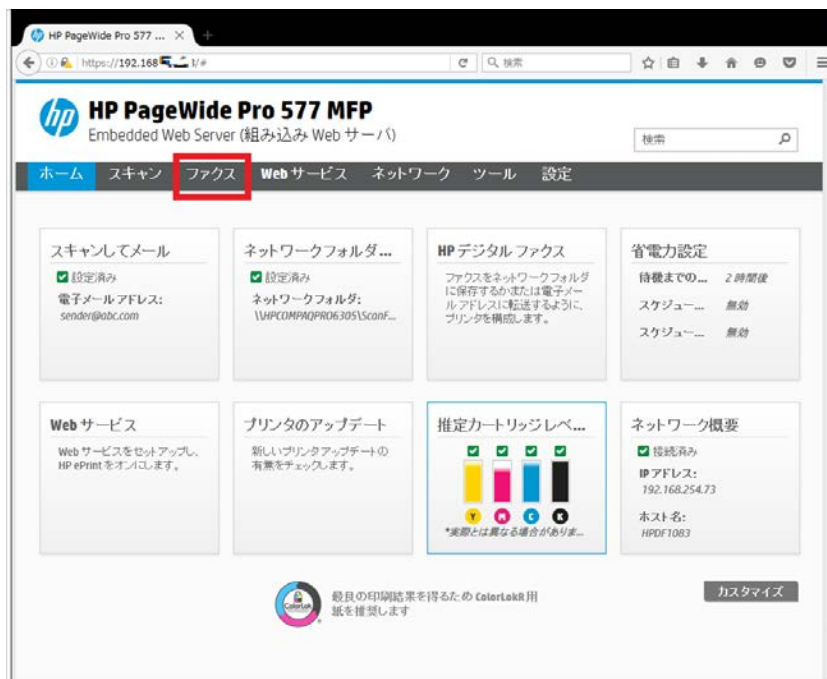




5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

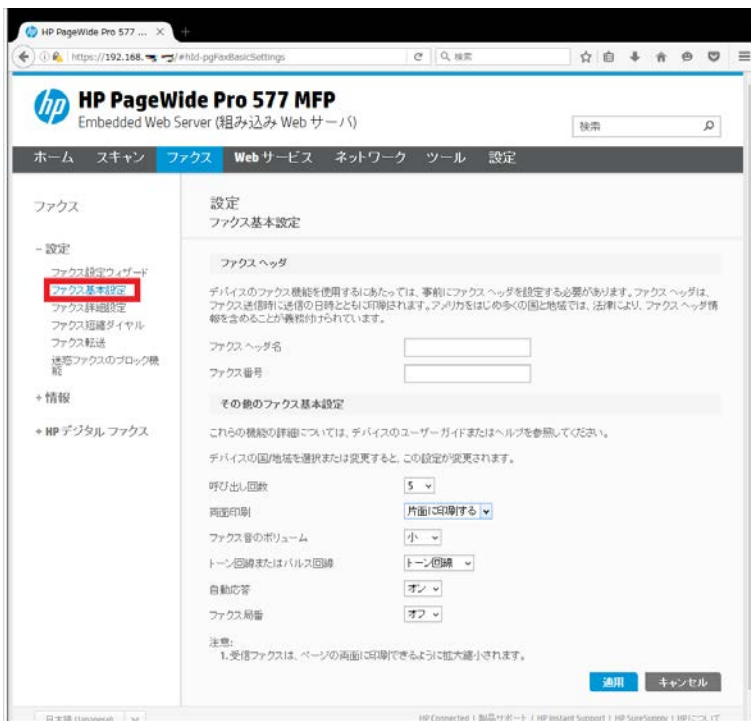


6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。





7. 設定 – ファクス基本設定 をクリックします。



8. ファクスヘッダ名 を入力し（日本語で入力できます）、ファクス番号 を入力します。設定終了後、適用 ボタンをクリックします。





9. **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



短縮ダイヤルの設定方法

コントロールパネルから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

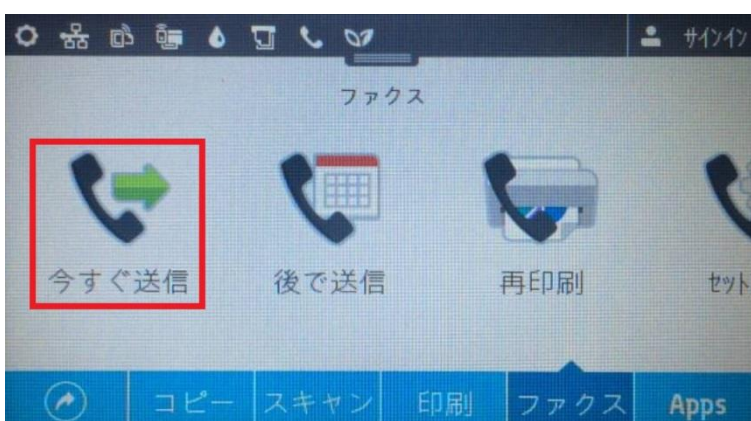
ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）](#) を参照してください。

1. コントロールパネル液晶画面の **ファクス** ボタンをタッチします。



2. **今すぐ送信** ボタンをタッチします。



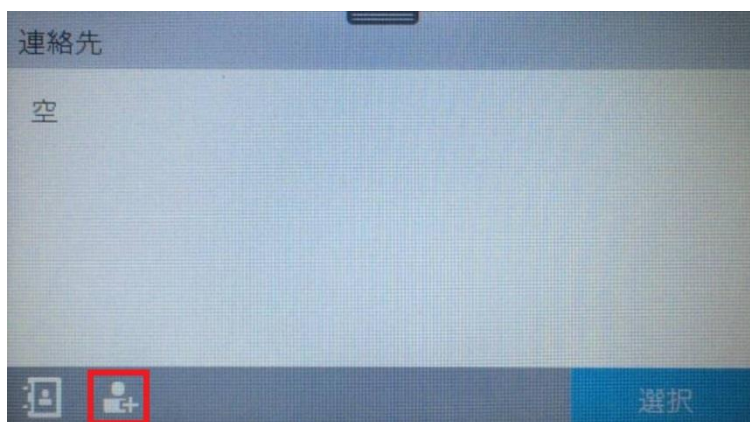
3. **短縮ダイヤル** ボタンをタッチします。



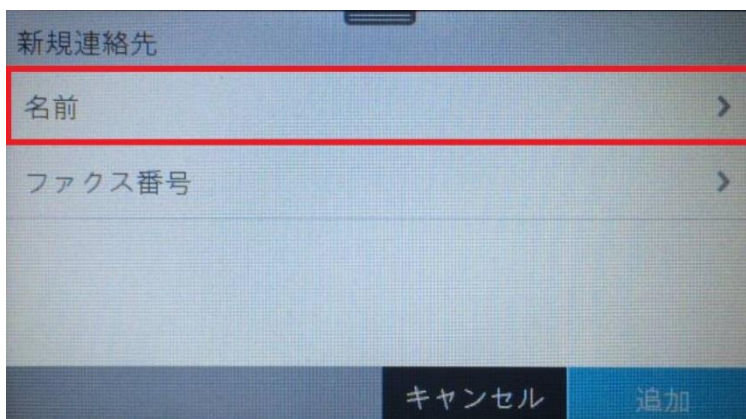
4. **個別連絡先** ボタンをタッチします。



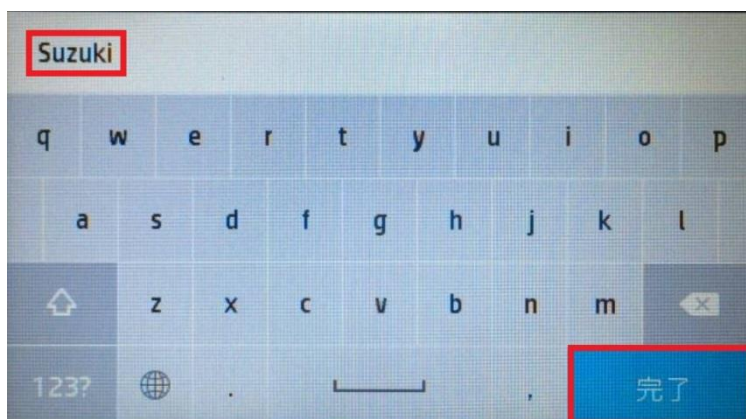
5. **新規** ボタンをタッチします。



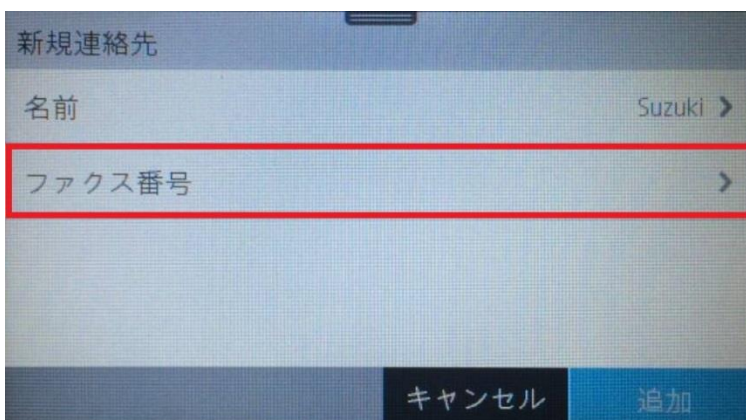
6. **名前** メニューをタッチします。



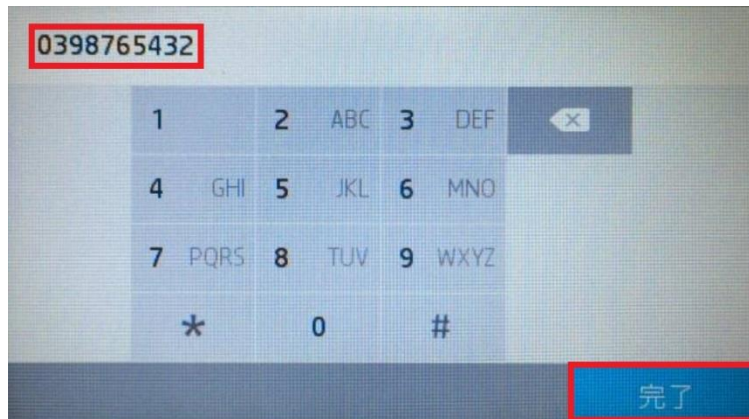
7. キーボードを使用して登録名を入力し（英数字と一部記号のみ使用できます）、**完了** ボタンをタッチします。



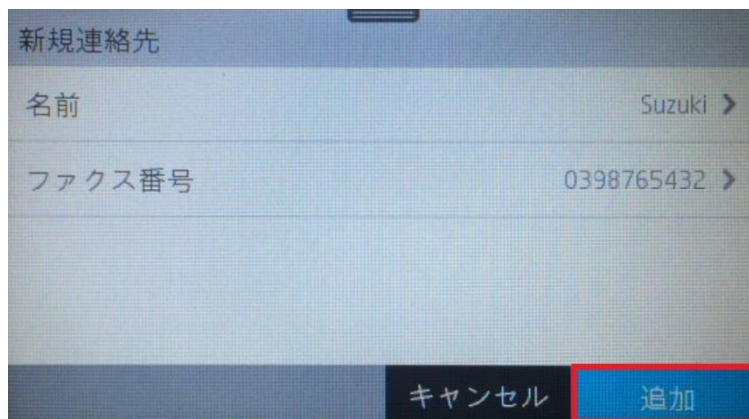
8. **ファクス番号** メニューをタッチします。



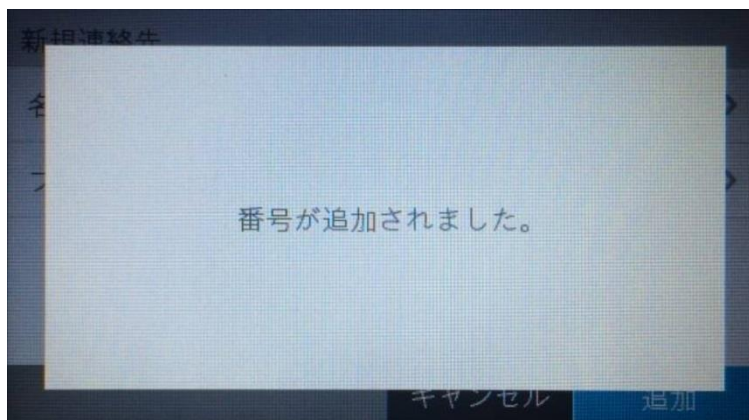
9. キーボードを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



10. **追加** ボタンをタッチします。



11. 「番号が追加されました。」メッセージが表示されて、設定完了です。



EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

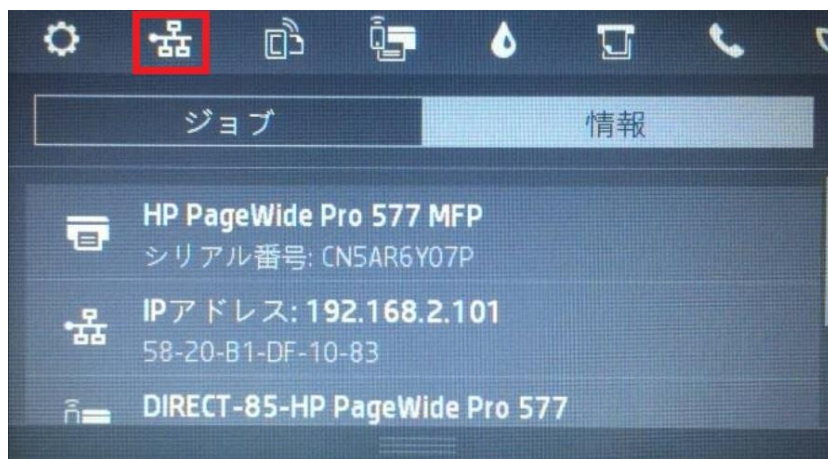
○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

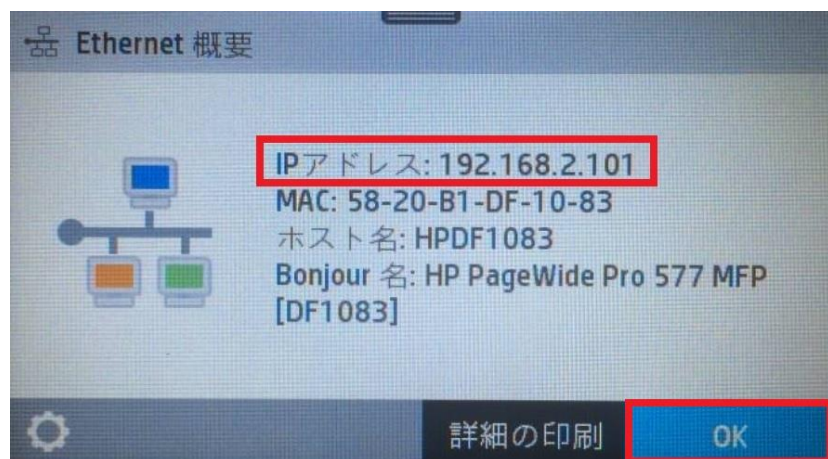




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

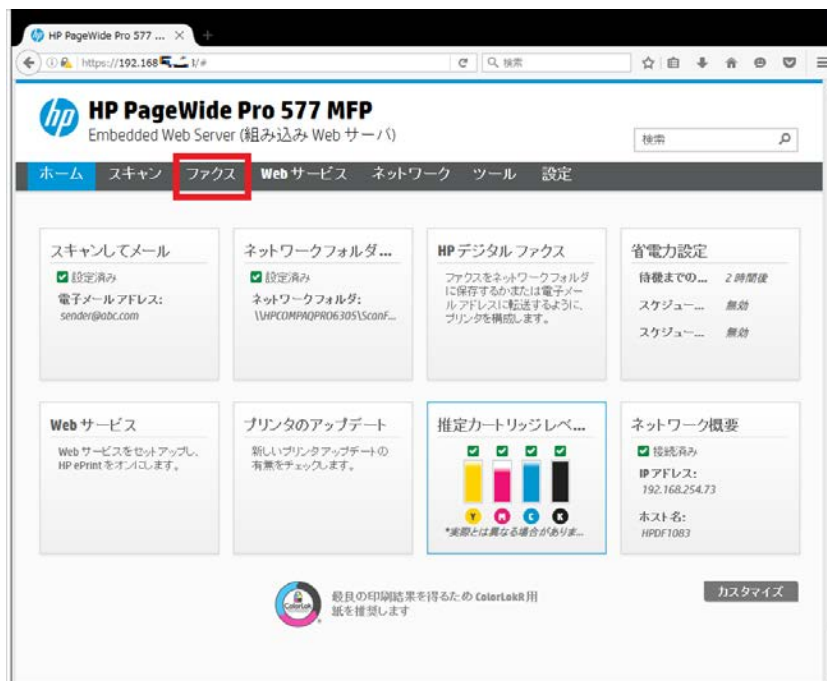




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。





6. 設定 - ファクス短縮ダイヤル をクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

- 設定

- ファクス設定ウィザード
- ファクス基本設定
- ファクス詳細設定
- ファクス短縮ダイヤル**
- ファクス転送
- 迷惑ファクスのブロック機能

+ 情報

+ HP デジタル ファクス

設定
ファクス短縮ダイヤル

<<前へ 1 すべて 次へ>>

■	エントリ番号	連絡先名	連絡先のファクス番号

<<前へ 1 すべて 次へ>>

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPiについて
EWS のダウンロードと使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

7. 新規 アイコンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

- 設定

- ファクス設定ウィザード
- ファクス基本設定
- ファクス詳細設定
- ファクス短縮ダイヤル
- ファクス転送
- 迷惑ファクスのブロック機能

+ 情報

+ HP デジタル ファクス

設定
ファクス短縮ダイヤル

<<前へ 1 すべて 次へ>>

■	エントリ番号	連絡先名	連絡先のファクス番号
+			

<<前へ 1 すべて 次へ>>

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPiについて
EWS のダウンロードと使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



8. 短縮ダイヤル ID プルダウンメニューを開き、短縮ダイヤルの登録番号を選択し、**連絡先名** ボックスに登録名を入力し（日本語で入力できます）、**ファクス番号** ボックスにファクス番号を入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



9. **OK** ボタンをクリックします。





10. 短縮ダイヤルが登録されたことを確認し、完了です。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

設定
ファクス短縮ダイヤル

<<前へ 1 すべて 次へ>>

エントリ番号	連絡先名	連絡先のファクス番号	編集
<input type="checkbox"/> 1	会社	0312345678	編集

<<前へ 1 すべて 次へ>>

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPiに於いて EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

HP デジタル ファクスの設定

ネットワークフォルダに直接保存する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

（フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。）

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。





2. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。



3. **印刷、スキャン、ファクス** セクションから **ファクス** を選択します。



4. デジタルファクスセットアップウィザード をクリックします。



5. フォルダへのデジタルファクスセットアップ の セットアップ ボタンをクリックします。





6. **参照** ボタンをクリックし、保存先フォルダを選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ で、**はい** 又は **なし**（下のエコのヒントを参照） を選択します。

設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

7. コンピューターの **ユーザー名** を確認し、**パスワード** を入力した後、**次へ** ボタンをクリックします。



8. ファイル保存形式は、**TIFF** 又は **PDF** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

デジタル ファクスの設定を構成します。プリンタは、保存先フォルダに保存されるすべての受信デジタル ファクスに対してこれらの設定を使用します。

着信ファクスがコンピュータに保存されるときに使用するファイル フォーマットを選択してください。

TIFF
 PDF

ポーリング間隔を設定します。この間隔は、プリンタが新規受信ファクスをチェックする頻度を指定します。

ポーリング間隔 分

戻る **次へ** キャンセル

9. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了してください。

保存先フォルダパス	C:\Users\%会社%\Desktop\%DigitalFax
ファイル フォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5 分

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル



10. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

The screenshot shows the 'フォルダへのデジタル ファクス セットアップ' (Folder Digital Fax Setup) window. The progress bar at the top indicates that step 4, '完了' (Completed), is active. The main content area contains the following information:

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

保存先フォルダパス	¥¥HPCompaqPro6305¥DigitalFax
ファイルフォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5分

Below the table, a green checkmark icon is followed by the text: 'フォルダへのデジタル ファクス設定のセットアップに成功しました。これで受信デジタル ファクスをこのフォルダに保存できるようになりました。'

At the bottom right, the '完了' (Completed) button is highlighted with a red box.

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

The screenshot shows the 'フォルダへのデジタル ファクス セットアップ' (Folder Digital Fax Setup) window. The progress bar at the top indicates that step 3, '設定' (Settings), is active. The main content area contains the following information:

設定を確認するには [編集] をクリックします。デジタル ファクス プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

保存先フォルダパス	C:¥Users¥会社¥Desktop¥DigitalFax
ファイルフォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5分

Below the table, a red 'X' icon is followed by the text: 'エラー。ユーザー名またはパスワードが正しくありません。[編集] を押してユーザー名またはパスワードを変更してやり直してください。'

At the bottom right, the '編集' (Edit) button is highlighted with a red box.

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

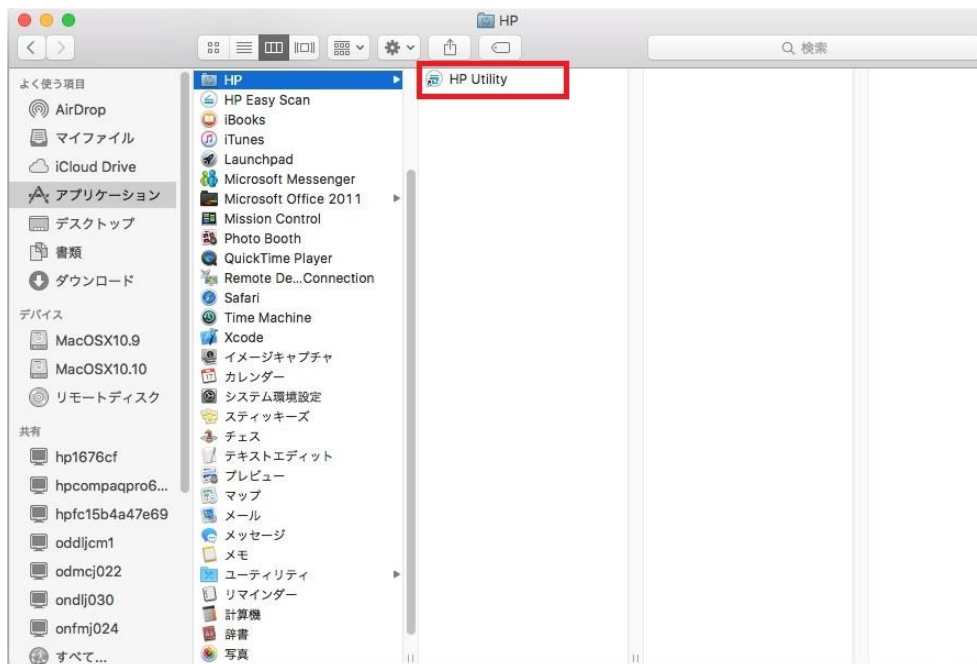
1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。

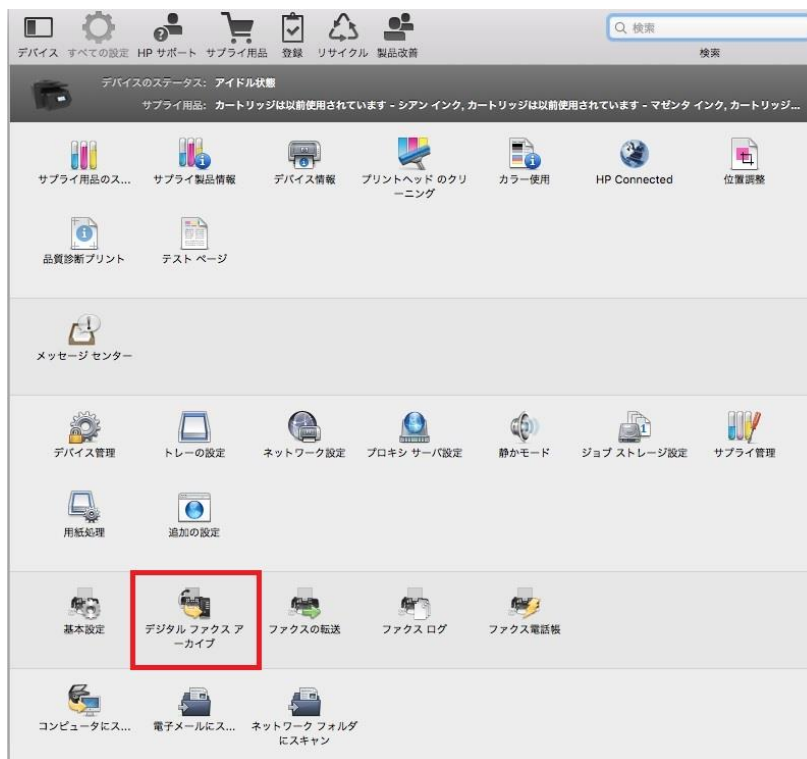




2. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



3. デジタル ファクス アーカイブ をクリックします。





4. フォルダに保存 を選択します。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

フォルダを選択...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用

5. フォルダを選択... ボタンをクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

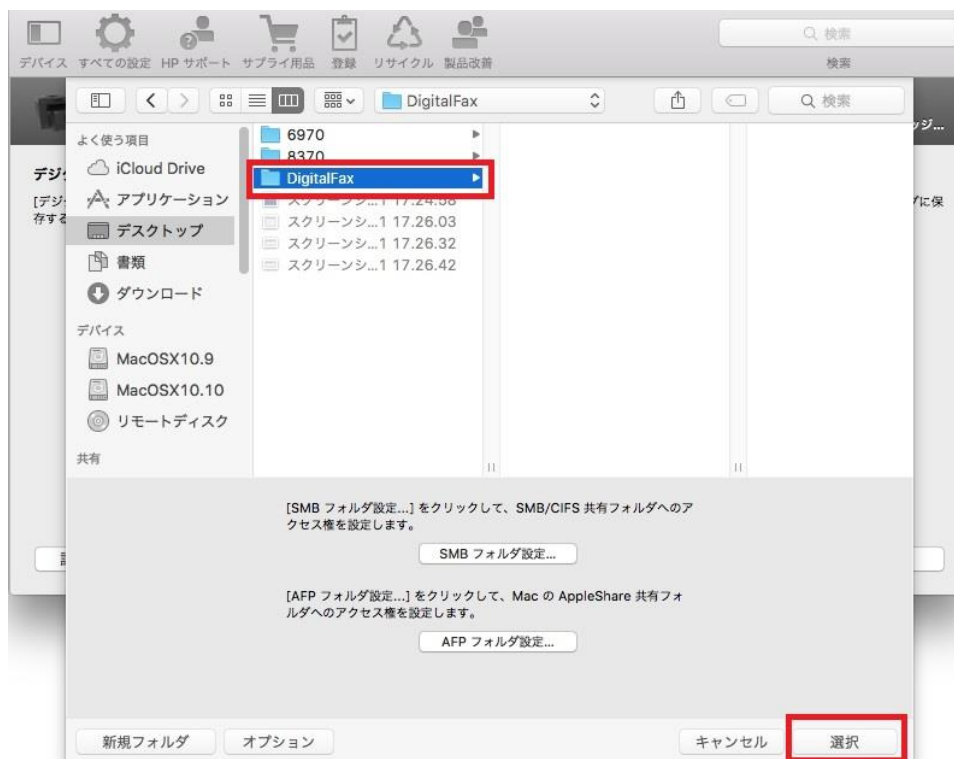
デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用



6. 保存先フォルダを選択し、**選択** ボタンをクリックします。

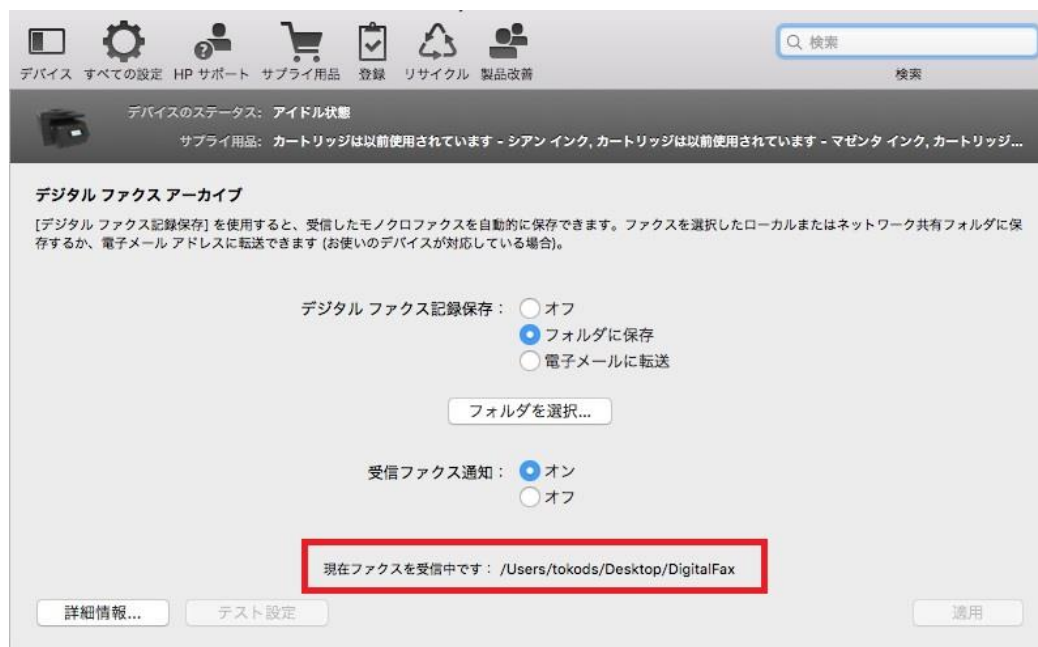


7. **適用** ボタンをクリックします。





8. ファクスが設定されたフォルダに保存されることが表示されたら、設定完了です。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。

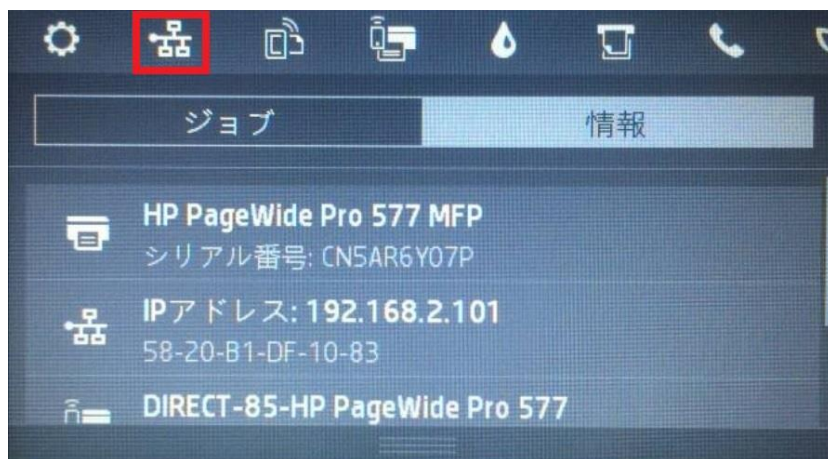


2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

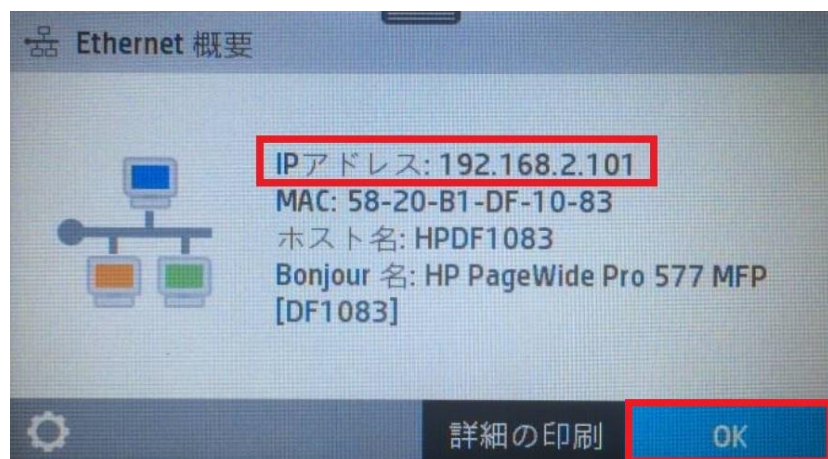




3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。





5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

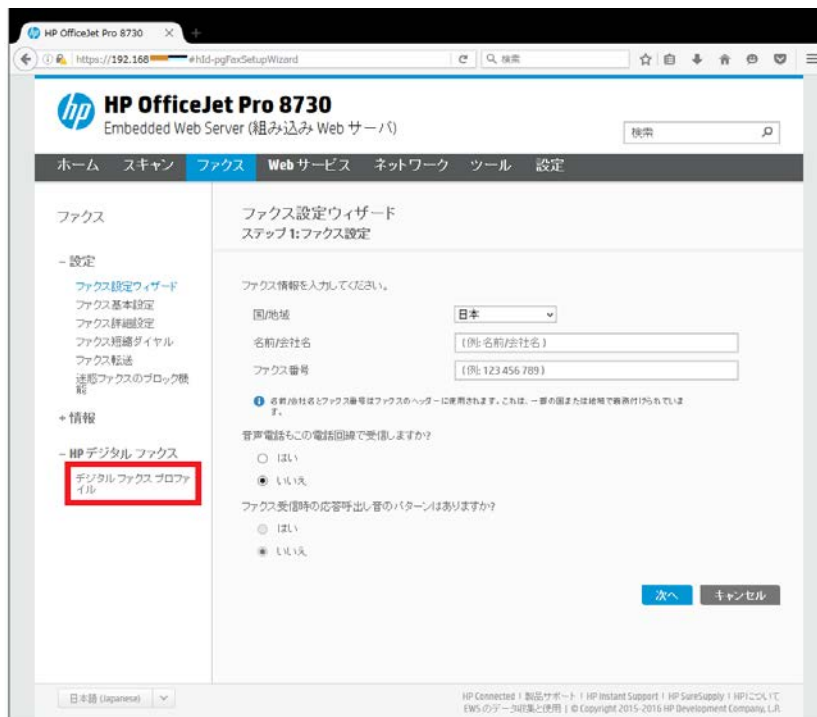


6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。

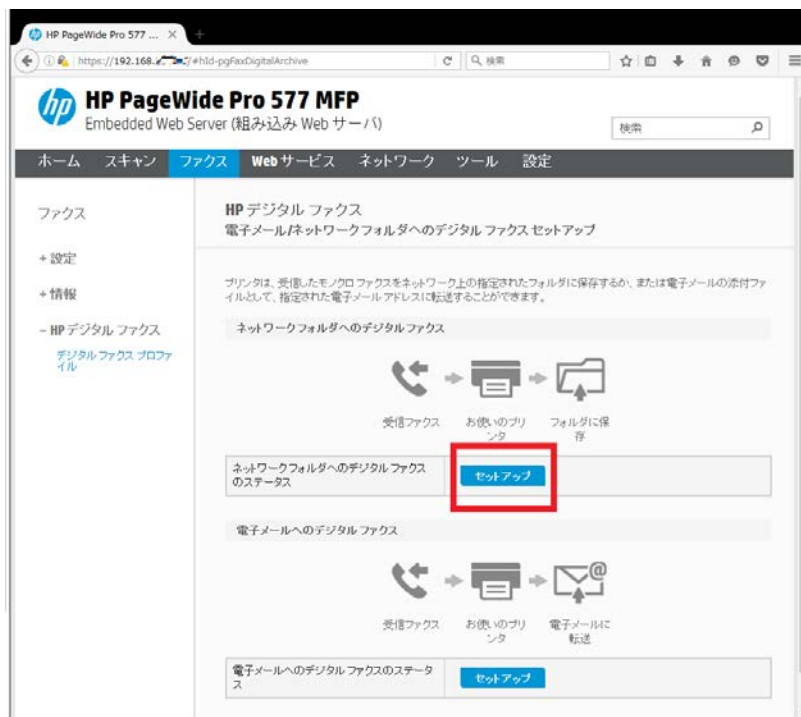




7. HP デジタルファクス - デジタルファクス プロファイル をクリックします。



8. ネットワークフォルダへのデジタルファクスのステータスの **セットアップ** ボタンをクリックします。





9.控えておいたデジタルファクス保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。



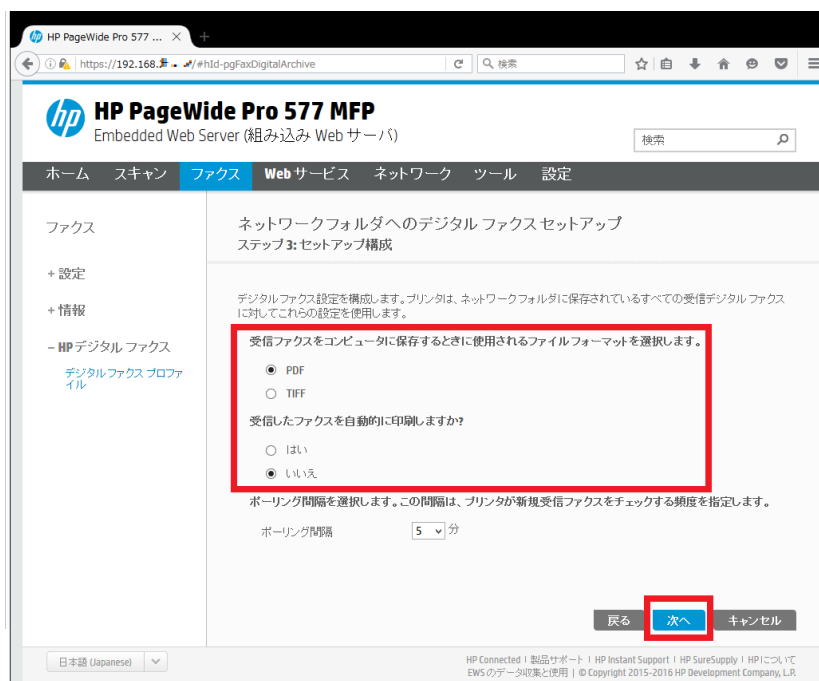
10. コンピューターの **ユーザー名** (日本語入力が可能です) と **パスワード** を入力し、**次へ** ボタンをクリックします



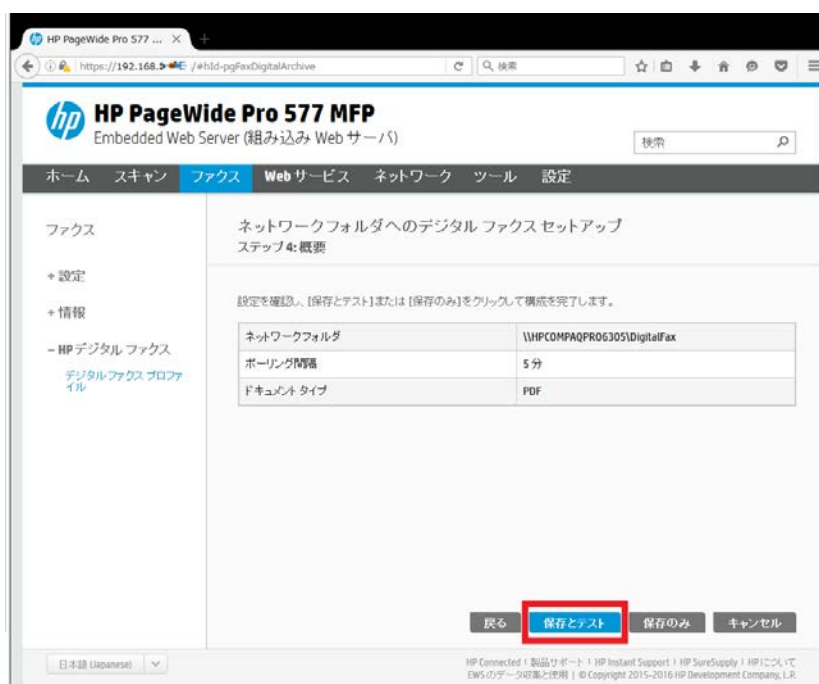


11. **保存ファイル形式** では、**PDF** 又は **TIFF** を選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか? では、**はい** 又は **いいえ** を選択します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

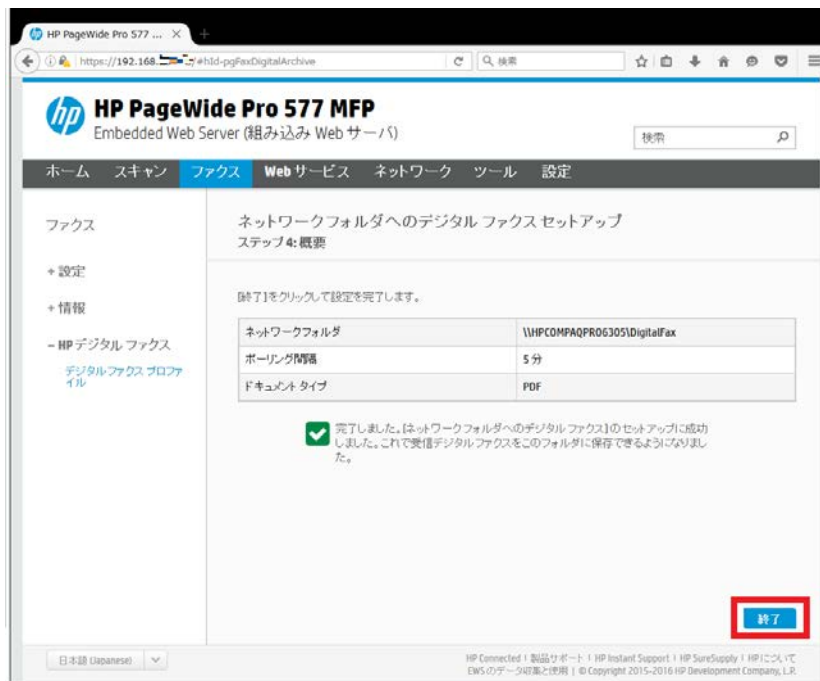


12. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

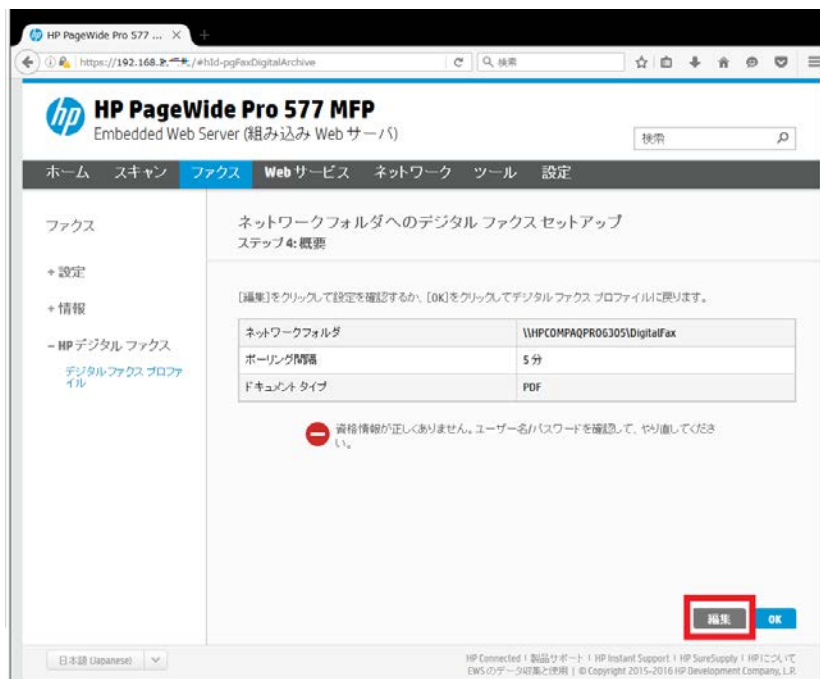




13. 「完了しました。」メッセージが表示された場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。



エラーメッセージが表示された場合は **編集** ボタンをクリックし、[9](#) から設定をやり直します。





電子メールの添付ファイルとして転送する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。





2. 印刷、スキャン、ファクス セクションから **ファクス** を選択します。



3. デジタルファクスセットアップウィザード をクリックします。





4. 電子メールへのデジタルファクスセットアップ[®] の **セットアップ** をクリックします。



5. [差出人]電子メールアドレス ボックスに送信用メールアドレスを入力します。

[宛先]電子メールアドレス ボックスに受信者メールアドレスを入力します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ に対して、はい 又は なし（下のエコのヒントを参照） を選択します。

設定終了後、次へ ボタンをクリックします。





6. 差出人電子メールアドレスの SMTP 情報を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

セットアップした送信用【差出人】電子メール アドレスの SMTP 設定を確認します。

SMTP サーバー

SMTP ポート

常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する

電子メールの最大サイズ

容量が大きな添付ファイルは複数の電子メールとして送信される場合があります

電子メール ログイン認証
一部の送信用 SMTP 電子メール サーバーでは追加のセキュリティ認証が必要です。
電子メール サーバーで認証が必要な場合は、このオプションを選択し、ユーザー ID とパスワードを入力します。

ユーザー ID

パスワード

⚠ ユーザー ID とパスワードが正しくない場合、プリンタは電子メールを送信できません

戻る **次へ** キャンセル

7. ファイル保存形式は、**TIFF** 又は **PDF** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

デジタル ファクスの設定を構成します。プリンタは、指定された電子メール アドレスに転送されるすべての受信デジタル ファクスに対してこれらの設定を使用します。

ポーリング間隔を設定します。この間隔は、プリンタが新規受信ファクスをチェックする頻度を指定します。

ポーリング間隔 分

受信ファクスがコンピュータに保存されるときに使用するファイル フォーマットを選択してください。

TIFF

PDF

戻る **次へ** キャンセル



8. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了してください。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	はい
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

9. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	いいえ
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

 電子メールへのデジタル ファクス設定のセットアップに成功しました。これで受信デジタル ファクスを電子メールの添付ファイルとして送信できるようになりました。

完了



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[5 から設定をやり直します](#)。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。デジタル ファクス プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	はい
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

エラー。プリンタはサーバーに接続できません。[編集] を押してサーバー名とアドレスを修正してください。

編集 OK

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) を行う場合

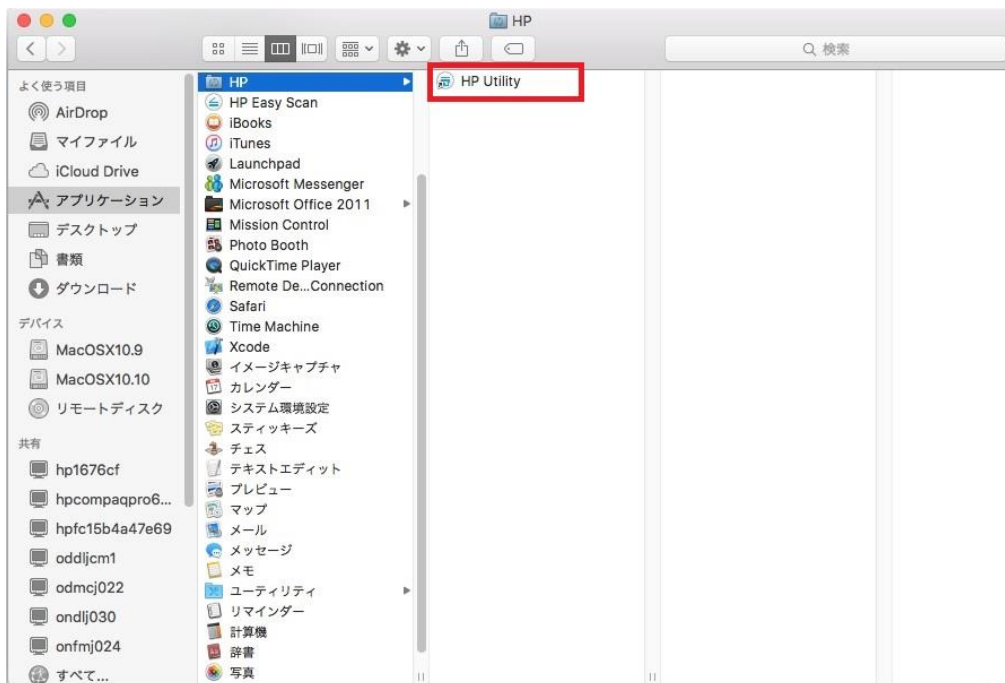
○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

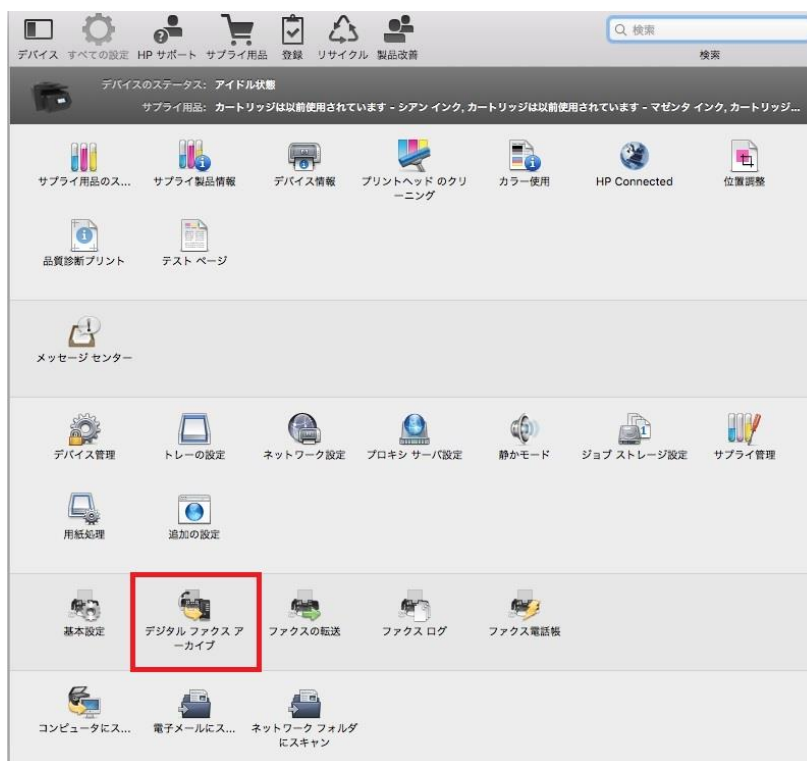
○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)



1. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



2. デジタル ファクス アーカイブ をクリックします。





3. 電子メールに転送 を選択します。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

フォルダを選択...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用

4. 電子メール設定... ボタンをクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

電子メール設定...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用



5. **電子メール受信者** ボックスに受信者メールアドレスを入力します。**送信者メールアドレス** ボックスに送信者メールアドレスを入力し、送信メールアドレスの SMTP 情報を入力します。設定終了後、**OK** ボタンをクリックします。

電子メール受信者： jushinsha@def.com

送信者の電子メール： soshinsha@abc.com

SMTP サーバ： smtp.abc.com

ポート： 25 SSL を使用する

サーバは認証が必要です

ユーザー名：

パスワード：

添付ファイルの最大サイズ： 自動 MB

キャンセル OK

6. **適用** ボタンをクリックします。

デジタルファクス記録保存：
 オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

電子メール設定...

受信ファクス通知：
 オン
 オフ

適用



7. ファクスが設定された受信者に送信されることが表示されたら、設定完了です。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

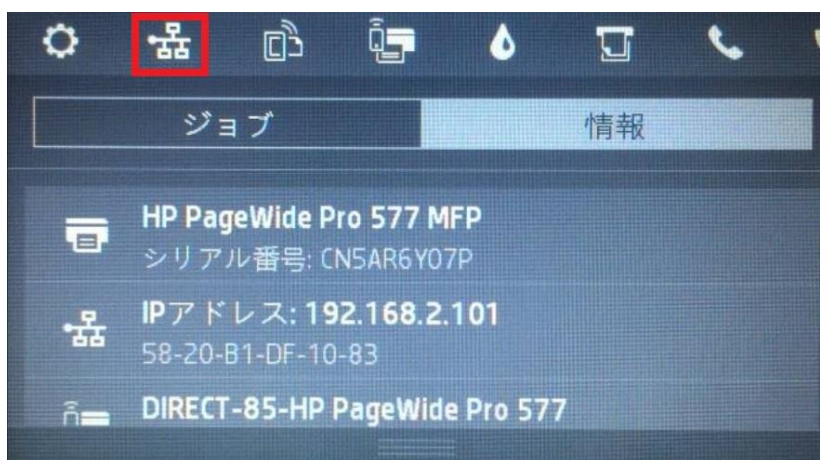
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

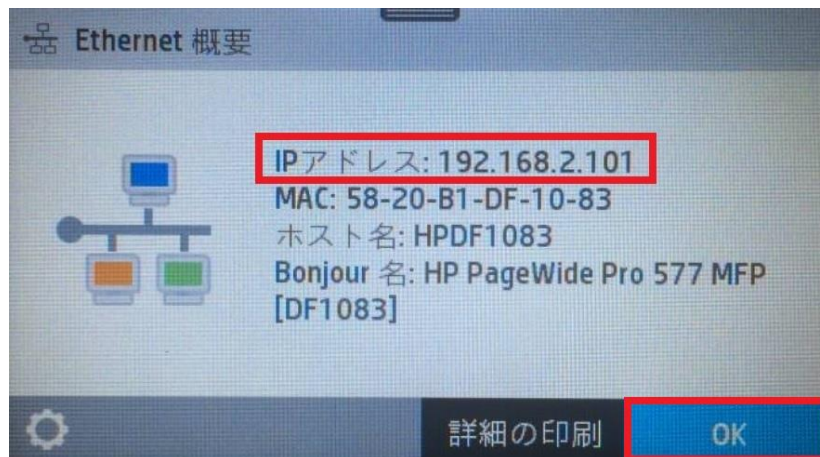


2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

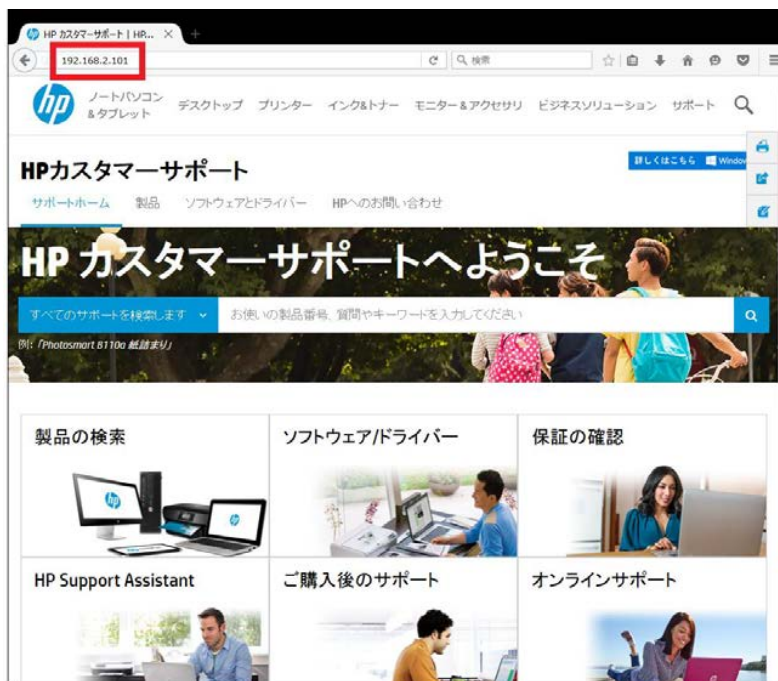




3. 製品の IP アドレスを確認します。



4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。





5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。

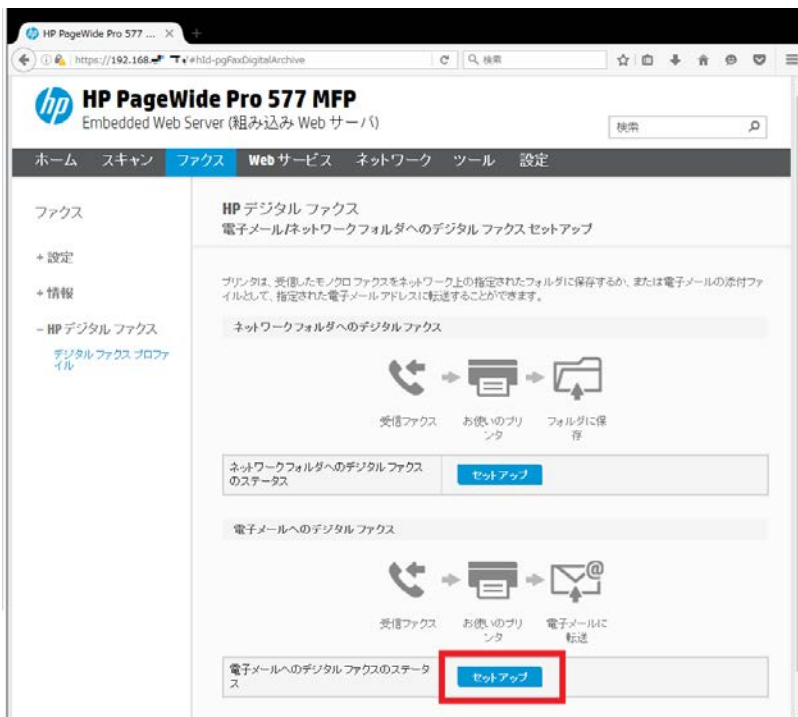


6. **HP デジタルファクス - デジタルファクス プロファイル** をクリックします。





7. 電子メールへのデジタルファクスのステータスの **セットアップ** をクリックします。



8. [差出人]電子メールアドレス に送信用メールアドレスを入力します。

[宛先]電子メールアドレス に受信者メールアドレスを入力し、設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。





9. 差出人電子メールアドレスの SMTP 情報を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

電子メールへのデジタルファクスセットアップ
ステップ2: SMTP サーバーの設定と認証

入力した電子メールアドレスの SMTP 設定を確認します。

SMTP サーバ

SMTP ポート

常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する

電子メールの最大サイズ

サーバー認証

サーバに認証は不要

サーバに認証が必要

ユーザー名

パスワード

戻る **次へ** キャンセル

10. **保存ファイル形式** では、**PDF** 又は **TIFF** を選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ に対して、**はい** 又は **いいえ** を選択します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

電子メールへのデジタルファクスセットアップ
ステップ3: セットアップ構成

デジタルファクスの設定を構成します。プリンタは、指定された電子メールアドレスに転送されるすべての受信デジタルファクスに対してこれらの設定を使用します。

受信ファクスを電子メールの添付ファイルとして送信する場合に使用するファイル形式を選択します。

PDF

TIFF

受信したファクスを自動的に印刷しますか？

はい

いいえ

ポーリング間隔を選択します。この間隔は、プリンタが新規受信ファクスをチェックする頻度を指定します。

ポーリング間隔 分

戻る **次へ** キャンセル



11. 保存とテスト ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The main content area is titled "電子メールへのデジタルファクスセットアップ ステップ 4: 概要". Below the title, there is a table with the following configuration details:

[宛先]メールアドレス	atesaki@def.com
[差出人]電子メールアドレス	sender@abc.com
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントタイプ	PDF

At the bottom of the page, there are four buttons: "戻る", "保存とテスト", "保存のみ", and "キャンセル". The "保存とテスト" button is highlighted with a red box.

12. 「完了しました。」が表示された場合は 終了 ボタンをクリックし、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface after successful configuration. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled "電子メールへのデジタルファクスセットアップ ステップ 4: 概要". Below the title, there is a table with the following configuration details:

[宛先]メールアドレス	h.yanagibashi@tokods.com
[差出人]電子メールアドレス	testzimbra@tokods.com
SMTP サーバ	box431.bluehost.com
SMTP ポート	25
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントタイプ	PDF

Below the table, there is a green checkmark icon and the text: "完了しました。[電子メールへのデジタルファクス]のセットアップに成功しました。これで受信デジタルファクスを電子メールの添付ファイルとして送信できるようになりました。"

At the bottom right of the page, there is a "終了" (End) button highlighted with a red box.



エラーメッセージが表示された場合は **編集** ボタンをクリックし、[8](#) から設定をやり直します。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The "ファクス" section is active, showing "電子メールへのデジタルファクス セットアップ ステップ4: 概要". A message indicates that the printer cannot connect to the remote destination and suggests checking the settings. Below this is a table of settings:

宛先メールアドレス	atesaki@def.com
送出人電子メールアドレス	sender@abc.com
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
ポーリング間隔	5 分
ドキュメント タイプ	PDF

At the bottom right, there are two buttons: "編集" (Edit) and "OK". The "編集" button is highlighted with a red box. At the bottom left, there is a language dropdown menu set to "日本語 (Japanese)".



ネットワークフォルダへのスキャン・電子メールへのスキャン

ネットワークフォルダに直接保存する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にスキャンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。





2. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。



3. **印刷、スキャン、ファクス** セクションから **スキャン** を選択します。



4. ネットワークフォルダにスキャンウィザード をクリックします。



5. 新規 ボタンをクリックします。





6. **表示名** ボックスにネットワークで表示される名前を入力し、**保存先フォルダ** を **参照** ボタンまたは **共有パス** ボタンをクリックし、選択します。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

このフォルダに名前を割り当てます。この名前は、プリンタのコントロール パネルに表示されます。

表示名: Scan

保存先フォルダ ¥¥HPCompaqPro6305¥ScanFolder 参照 共有パス

ネットワーク フォルダへのデスクトップのショートカットを作成する

セキュリティ PIN を作成します (推奨)

4 桁のセキュリティ PIN を作成して保存先フォルダをセキュリティで保護します。プリンタのコントロール パネルでこのセキュリティ PIN を入力すると、スキャンしたドキュメントをフォルダに保存できるようになります。

セキュリティ PIN (例: 1234)

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル

7. コンピューターの **ユーザー名** を確認し、**パスワード** を入力した後、**次へ** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

プリンタがスキャン文書や画像をネットワーク フォルダに保存できるよう Windows ユーザー名とパスワードを指定します

プリンタがネットワーク フォルダにアクセスできるよう Windows ユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名: HPCOMPAQPRO6305¥会社

パスワード: *****

① ユーザー名とパスワードはプリンタのメモリ内に保存され、暗号化されます。

戻る 次へ キャンセル



8. スキャン設定の各項目を設定し、**ファイル名プレフィックス** を入力します。

設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

スキャン設定を構成します。プリンタは、保存先フォルダに保存されるすべてのスキャンしたドキュメントに対してこれらの設定を使用します。

ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan

戻る 次へ キャンセル

9. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、【保存とテスト】または【保存のみ】をクリックして構成を完了してください。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ パス	¥¥HPCompagPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

戻る 保存とテスト 保存のみ キャンセル



10. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ バス	¥¥HPCompaqPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

ネットワーク フォルダのセットアップに成功しました。これでプリンタからのスキャンしたドキュメントと画像をこのフォルダに保存できるようになりました。

完了時にプリンタのホーム ページ (EWS) を起動します

完了

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。ネットワーク フォルダ プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ バス	¥¥HPCompaqPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

エラー。ユーザー名またはパスワードが正しくありません。[編集] を押してユーザー名またはパスワードを変更してやり直してください。

編集 OK

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にスキヤンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2. システム環境設定 を起動します。



3. 共有 をクリックします。



4. **ファイル共有** にチェックを入れ、**オプション...** ボタンをクリックします。



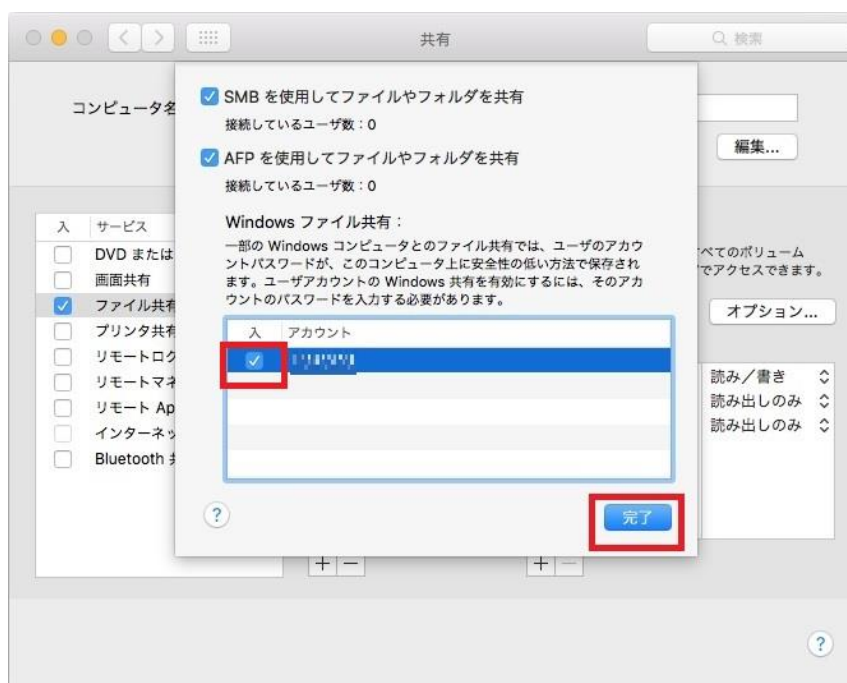
5. 使用中のアカウント名にチェックを入れます。



6. アカウントの **パスワード** を入力し、**OK** ボタンをクリックします。



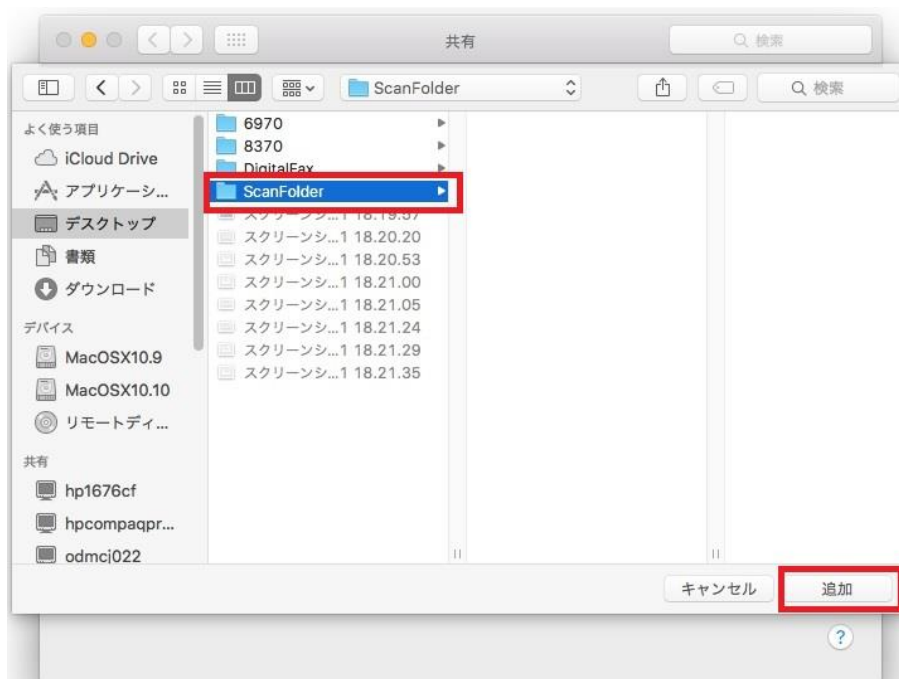
7. アカウントの **入** チェックボックスにチェックが入ったことを確認し、**完了** ボタンをクリックします。



8. 共有フォルダの + ボタンをクリックします。



9. スキャンの保存先フォルダを選択し、追加 ボタンをクリックします。

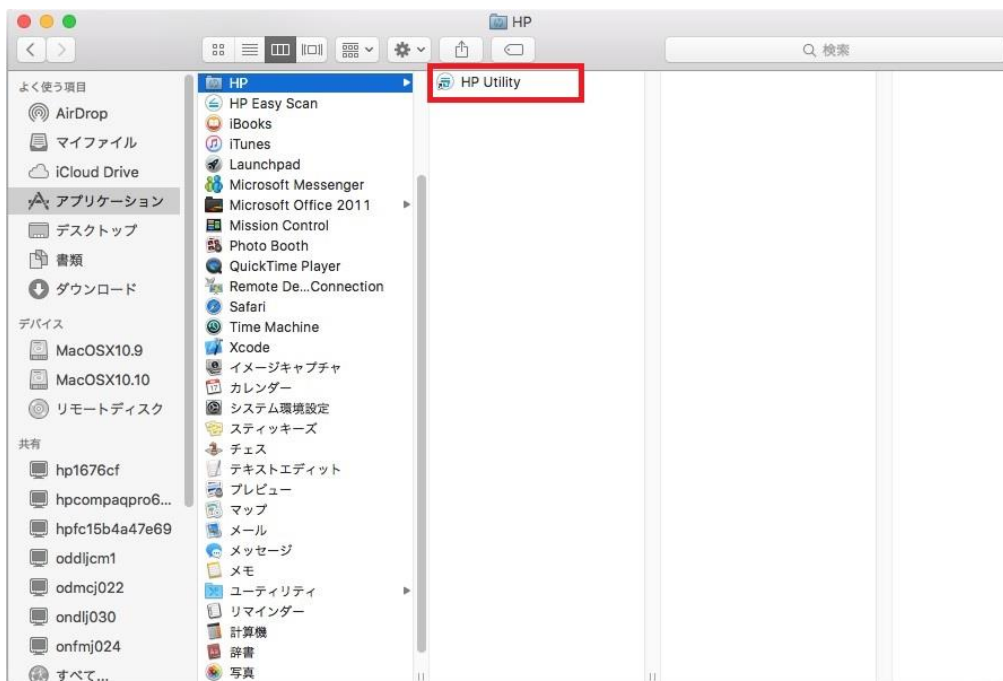




10. 設定したフォルダが **共有フォルダ** に追加されたことを確認します。

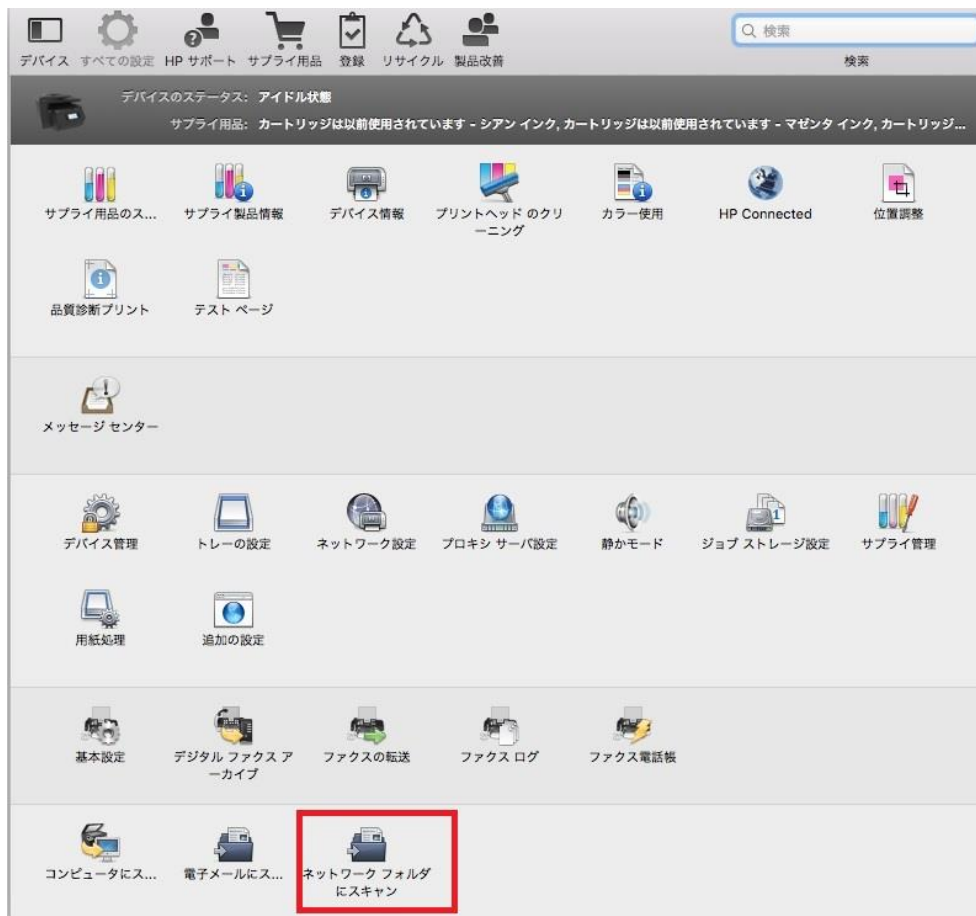


11. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。





12. ネットワークフォルダにスキャン をクリックします。



13. 共有フォルダの登録... ボタンをクリックします。





14. **新規** アイコンをクリックします。

表示名	ネットワークパス

15. **表示名** にフォルダのネットワーク上の表示名を入力し、控えておいた保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

表示名: MacFolder

ネットワークパス: \\TOKOD5-no-iMac\ScanFolder

次へ キャンセル



16. ログイン認証オプションで、常に次の資格条件を使用を選択し、コンピューターのユーザー名とパスワードを入力します。設定終了後、次へボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

+ コンピュータにスキャン

+ スキャンしてメール

- ネットワークフォルダにスキャン

ネットワークフォルダのセットアップ

+ SharePointにスキャンする

ネットワークフォルダのセットアップ

ステップ2: ログイン認証

ログイン認証オプション

現在サインインしているユーザの資格情報を使用

常に次の資格情報を使用

認証要件

プリンタがスキャンしたドキュメントと画像をネットワークフォルダに保存できるよう、コンピューターのログインユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名

パスワード

ユーザー名とパスワードはプリンタのメモリ内に保存され、暗号化されます。

セキュリティPINオプション(推奨)

許可されていないユーザーがスキャンしたドキュメントをこのネットワークフォルダに保存できないようにするには、4桁のセキュリティPINを作成します。スキャンしたドキュメントをフォルダに保存するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティPINを入力する必要があります。

セキュリティPIN

セキュリティPINの確認

戻る 次へ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

17. スキャン設定の各項目を設定し、保存とテストボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

+ コンピュータにスキャン

+ スキャンしてメール

- ネットワークフォルダにスキャン

ネットワークフォルダのセットアップ

+ SharePointにスキャンする

ネットワークフォルダのセットアップ

ステップ3: セットアップ構成

スキャン設定を構成します。プリンタは、ネットワークフォルダに保存されるすべてのスキャンしたドキュメントに対してこれらの設定を使用します。

スキャンの設定

原稿のサイズ

原稿の面

コンテンツの向き

印字濃度

ファイル設定

ファイル名プレビュー

ファイル名プレフィックス

(編集できません)

デフォルトファイル名

ユーザ編集可能

ファイル名サフィックス

(編集できません)

デフォルトのファイルの種類

ユーザ編集可能

デフォルト色基本設定

デフォルト出力品質

戻る 保存とテスト 保存のみ キャンセル



にスキャン
ネットワークフォルダの
セットアップ
+ SharePoint にスキャンす
る

原稿のサイズ A4 (210x297 mm)
原稿の面 片面
コンテンツの向き 縦
印字濃度 5 - (標準)

ファイル設定

ファイル名プレビュー scan.pdf
ファイル名プレフィックス (編集できません)
デフォルトファイル名 scan
ファイル名サフィックス (編集できません)
デフォルトのファイルの種類 PDF
ユーザ編集可能

デフォルト色基本設定 カラー
デフォルト出力品質 標準
デフォルト解像度 300dpi
圧縮 標準
ブラック TIFF 圧縮 G4
カラー/グレースケール TIFF 圧縮 TIFF (Post 6.0)
 PDF 暗号化
(ファイルの送信または保存時に PDF を暗号化する場合、パスワードの入力を求められます。)

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

18. テストが成功した場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。

ホーム **スキャン** ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン
+ コンピュータにスキャン
+ スキャンしてメール
- ネットワークフォルダ
にスキャン
ネットワークフォルダの
セットアップ
+ SharePoint にスキャンす
る

ネットワークフォルダにスキャン
ネットワークフォルダのセットアップ

設定の保存とテストが正常に終了しました。

OK

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[15 から設定をやり直します](#)。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファックスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。

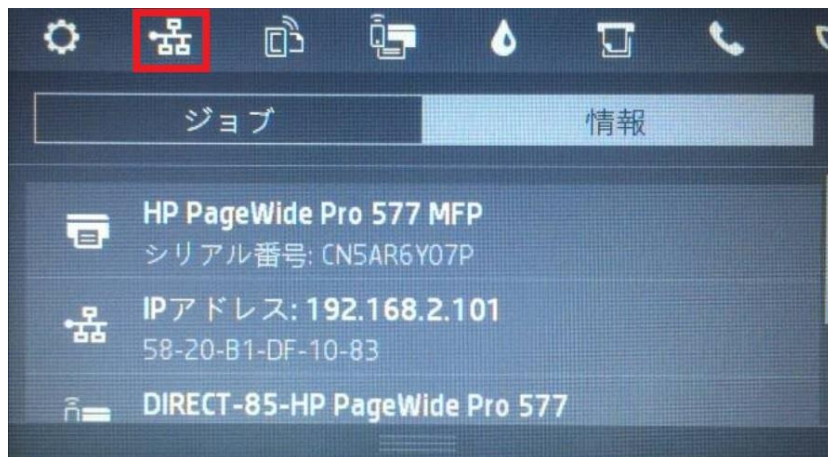


2. コントロールパネル液晶画面のダッシュボードを下方向にスワイプします。

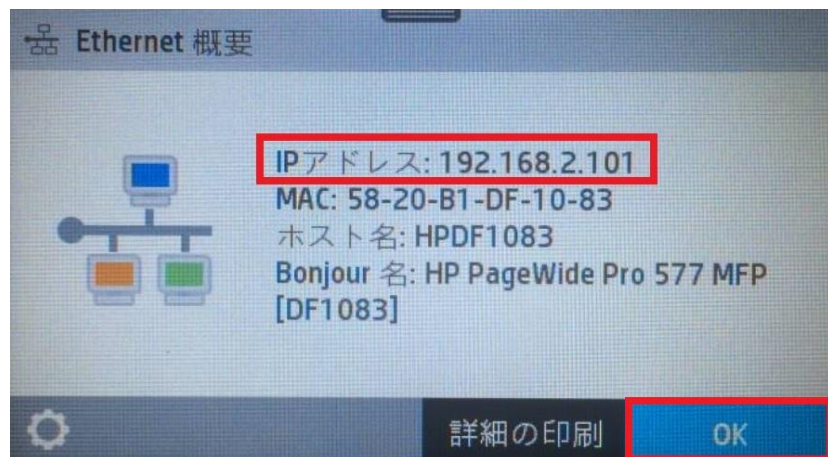




3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。

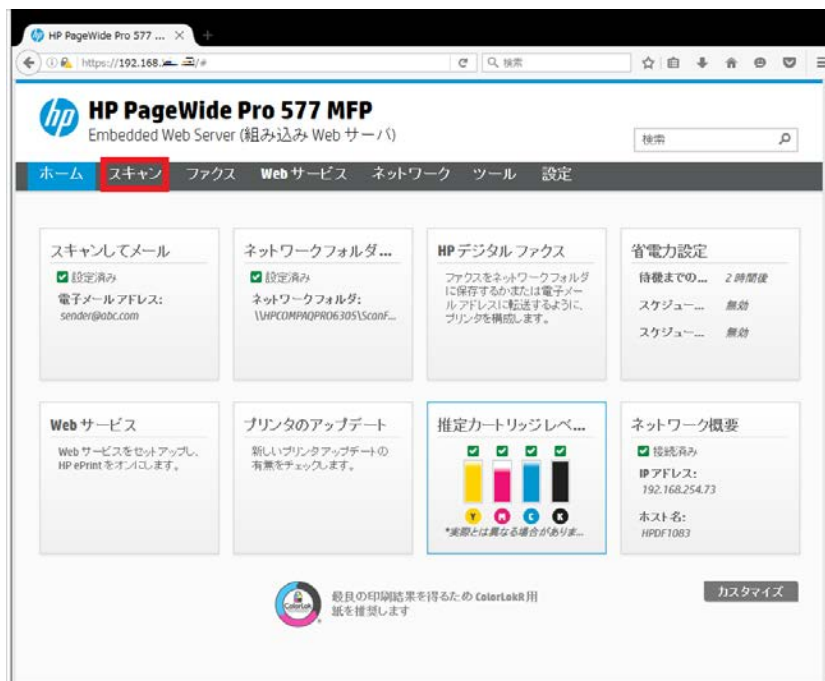




5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

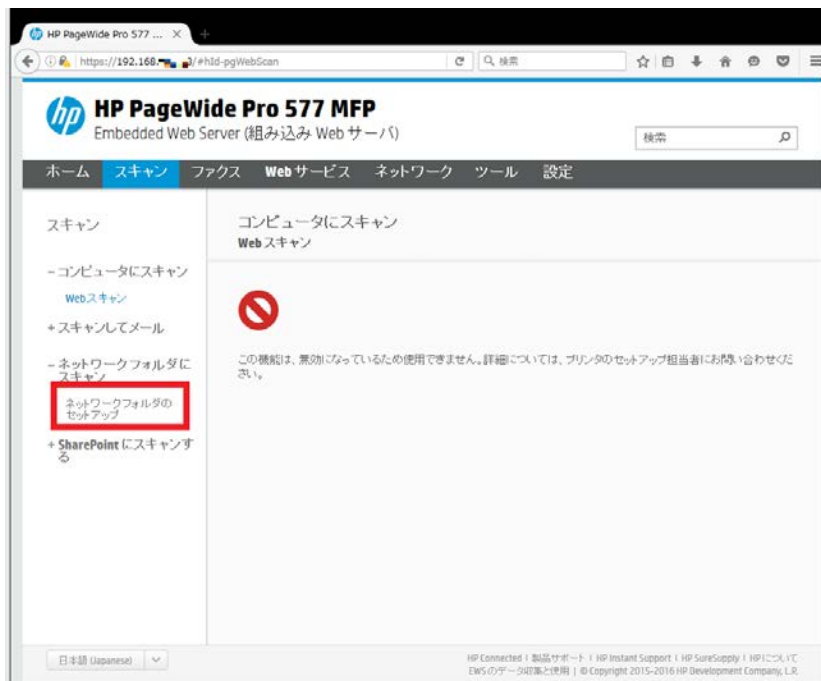


6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **スキャン** をクリックします。





7. ネットワークフォルダにスキャン - ネットワークフォルダのセットアップ をクリックします。



8. 新規 アイコンをクリックします。





9. **表示名** にフォルダのネットワーク上の表示名を入力し、控えておいた保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン ネットワークフォルダのセットアップ
ステップ 1: ネットワークフォルダ

フォルダの名前を割り当て、フォルダのネットワークパスを入力します。割り当てた名前がプリンタのコントロールパネルのディスプレイに表示されます。

表示名 ScanF
ネットワークパス \\HPCOMPAQPRO6305\ScanFolder

次へ キャンセル

10. **ログイン認証オプション** で、**常に次の資格情報を使用** を選択し、コンピューターの **ユーザー名** と **パスワード** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン ネットワークフォルダのセットアップ
ステップ 2: ログイン認証

ログイン認証オプション

現在サインインしているユーザの資格情報を使用

常に次の資格情報を使用

認証要件

プリンタがスキャンしたドキュメントと画像をネットワークフォルダに保存できるよう、コンピューターのログインユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名 会社
パスワード *****

注意:
ユーザー名とパスワードはプリンタのメモリ内に保存され、暗号化されます。

セキュリティPINオプション (推奨)

許可されていないユーザーがキャンセルしたドキュメントをこのネットワークフォルダに保存できないようにするには、4桁のセキュリティPINを作成します。スキャンしたドキュメントをフォルダに保存するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティPINを入力する必要があります。

セキュリティPIN (例: 1234)
セキュリティPINの確認

戻る 次へ キャンセル



11. スキャン設定の各項目を設定し、**保存とテスト** ボタンをクリックします。

スキャン設定を構成します。プリンタは、ネットワークフォルダに保存されるすべてのスキャンしたドキュメントに対してこれらの設定を使用します。

スキャンの設定

原稿のサイズ: A4 [210x297 mm]

原稿の面: 片面

コンテンツの向き: 縦

印字濃度: 5 - (標準)

ファイル設定

ファイル名プレビュー: scan.pdf

ファイル名プレフィックス: (編集できません)

デフォルトファイル名: scan

ファイル名サフィックス: (編集できません)

デフォルトのファイルの種類: PDF

デフォルト色基本設定: カラー

デフォルト出力品質: 標準

デフォルト解像度: 300dpi

圧縮: 標準

ブラック TIFF 圧縮: G4

カラー/グレースケール TIFF 圧縮: TIFF (Post 6.0)

PDF 暗号化 (ファイルの送信時または保存時に PDF を暗号化する場合、パスワードの入力を求められます。)

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

12. テストが成功した場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム **スキャン** ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

ネットワークフォルダにスキャン
ネットワークフォルダのセットアップ

+ コンピュータにスキャン

+ スキャンしてメール

- ネットワークフォルダにスキャン
ネットワークフォルダのセットアップ

+ SharePoint にスキャンする

設定の保存とテストが正常に終了しました。

OK

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP にのみ、IT、EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[9 から設定をやり直します](#)。



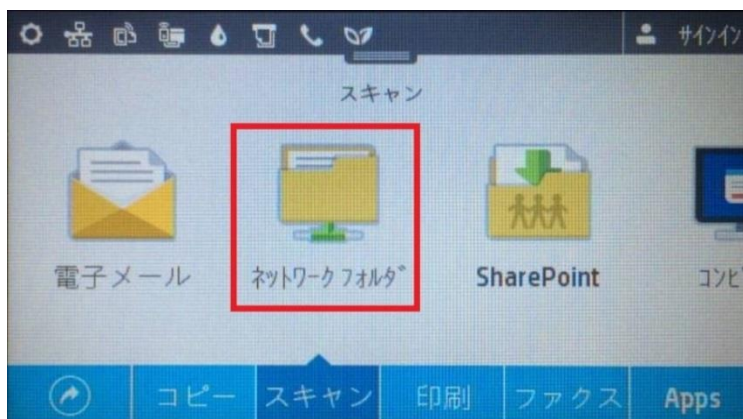
コントロールパネルからスキャンする

ネットワークフォルダへのスキャンはコントロールパネルから行います。

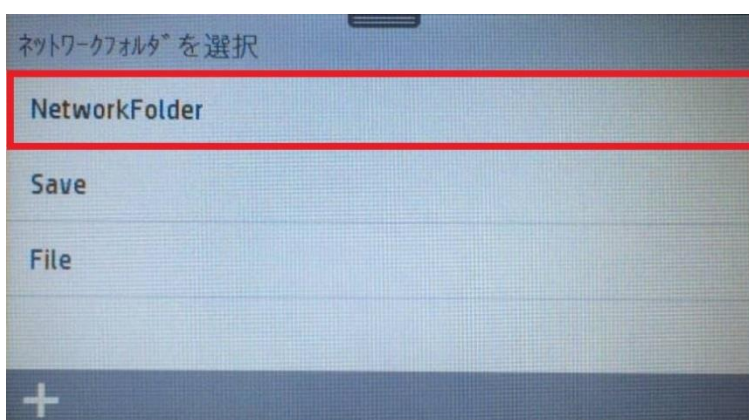
1. 原稿を ADF またはスキャナガラスにセットします。
2. コントロールパネル液晶画面の **スキャン** ボタンをタッチします。



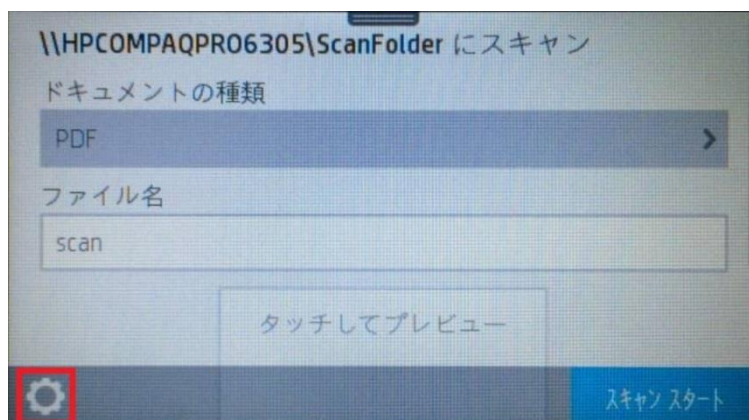
3. ネットワーク フォルダ ボタンをタッチします。



4. 保存先ネットワークフォルダを選択し、タッチします。

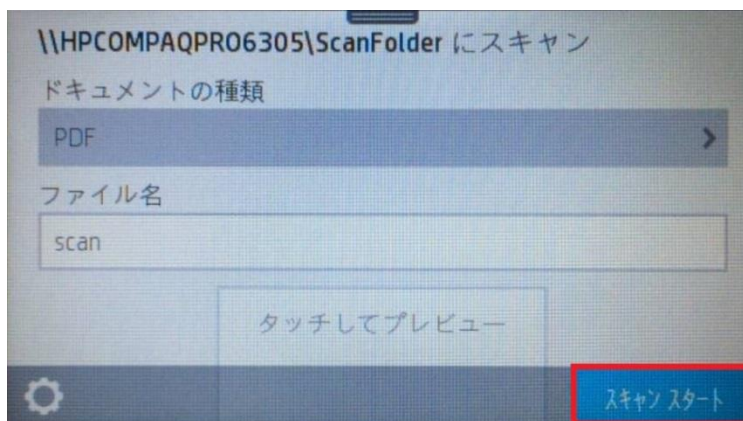


5. スキャンの 設定を変更したい場合は、**設定** ボタンをタッチして、各設定を変更します。





6. **スキャンスタート** ボタンをタッチします。スキャンが開始されます。





電子メールの添付ファイルとして転送する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。





2. 印刷、スキャン、ファクス セクションから **スキャン** を選択します。



3. スキャンしてメールウィザード をクリックします。





4. **新規** ボタンをクリックします。

送信用電子メール プロファイル

スクリーンショットドキュメントを電子メールの添付ファイルとして送信する場合、プリンタが送信用電子メール アドレス (送信用電子メール プロファイル) を使用する必要があります。この電子メール アドレスはプリンタから送信する電子メールの【差出人】欄に表示されます。

新規 削除

番号	表示名	電子メール アドレス
<input type="checkbox"/> 1		
<input type="checkbox"/> 2		
<input type="checkbox"/> 3		
<input type="checkbox"/> 4		
<input type="checkbox"/> 5		
<input type="checkbox"/> 6		
<input type="checkbox"/> 7		
<input type="checkbox"/> 8		
<input type="checkbox"/> 9		
<input type="checkbox"/> 10		

閉じる

5. **電子メールアドレス** ボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックス (**日本語入力が可能です**) に製品のコントロールパネルに表示される名前を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

送信用電子メール プロファイルとして使用する電子メール アドレスを入力し、このプロフィールの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロール パネルのディスプレイに表示されます)。

電子メール アドレス [インポートアドレス](#)

表示名

セキュリティ PIN を作成します (推奨)

4 桁のセキュリティ PIN を作成してこの電子メール プロファイルをセキュリティで保護します。
プリンタのコントロール パネルでこのセキュリティ PIN を入力すると、この電子メール プロファイルが使用できるようになります。

セキュリティ PIN

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル



6. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。

7. 宛先に送信者を含める場合はチェックします。**次へ** ボタンをクリックします。



8. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、【保存とテスト】または【保存のみ】をクリックして構成を完了してください。

送信用【差出人】電子メール アドレス	sender@abc.com
表示名	Printer
SMTP サーバー	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メールに送信者を含めます	いいえ

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

9. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

【完了】をクリックして、構成を完了してください。

送信用【差出人】電子メール アドレス	sender@abc.com
表示名	Printer
SMTP サーバー	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メールに送信者を含めます	いいえ

 【電子メールにスキャン】のセットアップに成功しました。これでスキャンしたドキュメントと画像を電子メールの添付ファイルとして送信できるようになりました。

完了



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[5 から設定をやり直します](#)。

続いて送信者メールアドレスの設定を EWS から行います。

[EWS（組み込み Web サーバ）から設定する の 14～17](#) を参照してください。

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

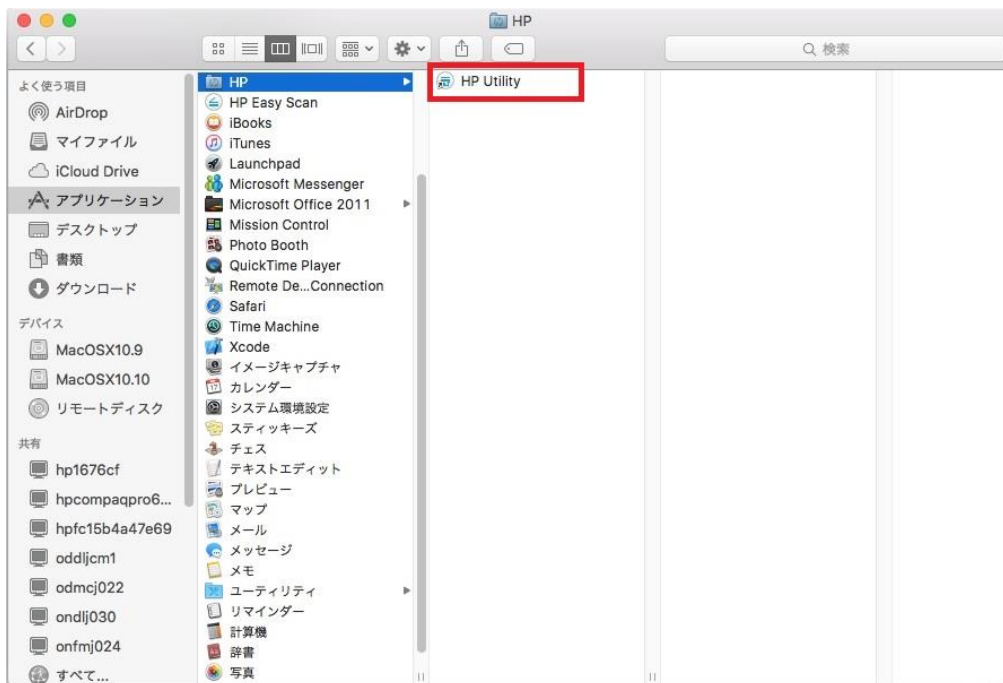
○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

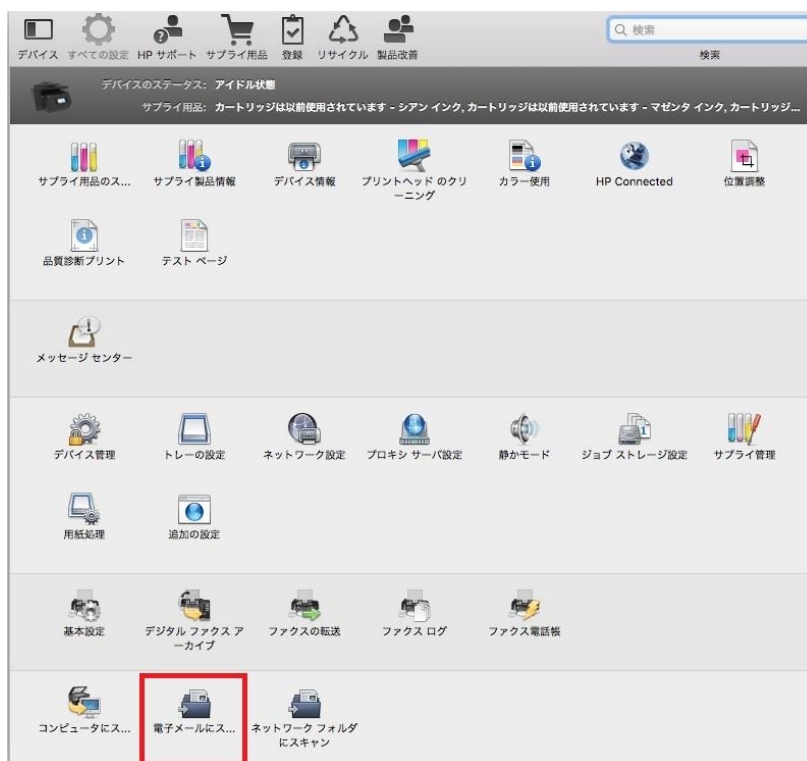
○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)



1. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



2. 電子メールにスキャン をクリックします。





3. スキャンしてメールのセットアップを開始… ボタンをクリックします。



4.送信メールプロファイル をクリックします。





5. **新規** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

送信メールプロフィール

スキャンしたドキュメントを電子メールの添付ファイルとして送信する場合、プリンタが送信用電子メールアドレス (送信用電子メール プロファイル) を使用する必要があります。この電子メールアドレスはプリンタから送信する電子メールの [差出人] 欄に表示されます。

新規 ×

	表示名	電子メール アドレス

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

6. **電子メールアドレス** ボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックスに送信者名を入力します (**日本語の入力が可能です**)。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 1: 電子メールプロフィール

送信用電子メール プロファイルとして使用する電子メールアドレスを入力し、このプロフィールの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロールパネルのディスプレイに表示されます)。

電子メールアドレス

表示名

—セキュリティ PIN の作成 (推奨)—

許可されていないユーザーがこの電子メール プロファイルを使用できないようにするには、4桁のセキュリティ PIN を作成します。この電子メール プロファイルを使用するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティ PIN を入力する必要があります。

セキュリティ PIN

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



7. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 2: SMTP サーバーの設定と認証

入力した電子メールアドレスの SMTP 設定を確認します。

SMTP サーバ

SMTP ポート

常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する

サーバの証明書を検証
プリンタは、このオプションが選択されている場合のみ、接続がセキュリティ保護されていることを確認できます。

電子メールの最大サイズ

大容量の電子メール添付ファイルが複数の電子メールのメッセージで送信されます。

サーバ認証

サーバに認証は不要

サーバに認証が必要

ユーザー名

パスワード

戻る **次へ** キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

8. メール受信者に送信用電子メールアドレスを含める場合はチェックを入れ、含めない場合はチェックを外します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 3: セットアップ構成

追加のセキュリティ設定を構成します。

プリンタから正常に送信されるすべての電子メール メッセージに送信者を含めます。

戻る **次へ** キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



9. 保存とテスト ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

設定を確認し、[保存とテスト]または[保存のみ]をクリックして構成を完了します。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

10. テストが成功した場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

[終了]をクリックして設定を完了します。

電子メールアドレス	testzimbra@tokods.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	box431.bluehost.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

[電子メールにスキャン]のセットアップに成功しました。これでスキャンしたドキュメントと画像を電子メールの添付ファイルとして送信できます。

終了

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

[編集] をクリックして設定を確認するか、[OK] をクリックして送信用電子メールのプロファイルに戻ります。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

プリンタがリモート送信先に接続できません。設定を確認してやり直してください。

編集 OK

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

11. 続いて、受信者メールアドレスを設定します。電子メールにスキャン 画面の **スキャンしてメールのセットアップを開始...** ボタンを再びクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態

サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアンインク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタインク, カートリッジ...

電子メールにスキャン

[電子メールにスキャン] を使用すると、HP デバイスのフロント パネルからスキャンを開始し、出力を電子メール アドレスに自動的に送信できます。

[スキャンしてメールのセットアップを開始] をクリックすると、Web ブラウザがデバイスの組み込み Web サーバーに対して開きます。表示される手順に従って、セットアップを完了します。

スキャンしてメールのセットアップを開始...



12. 電子メールのアドレス帳 をクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

概要

プリンタを使用してドキュメントをスキャンし、1つまたは複数の電子メール アドレスに添付ファイルとして送信できます。追加のスキャンソフトウェアは不要です。

 **送信メールプロフィール**
スキャンしたドキュメントの送信者を設定します。

 **電子メールのアドレス帳**
スキャンしたドキュメントを送信できる宛先の一覧です。


 **電子メールオプション**
プリンタから送信するすべての電子メール メッセージに含める、デフォルトの件名と本文を設定できます。

日本語 (Japanese) ▼


HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

13. 新規 アイコンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定



■	表示名	電子メールアドレス	



日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



14. **連絡先名** ボックスにメール受信者の名前を入力し（日本語の入力が可能です）、**連絡先の電子メールアドレス** ボックスに、メール受信者の電子メールアドレスを入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。

15. **OK** ボタンをクリックします。

受信者をさらに追加したい場合は、[11 ~ 15](#)を繰り返します。

EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

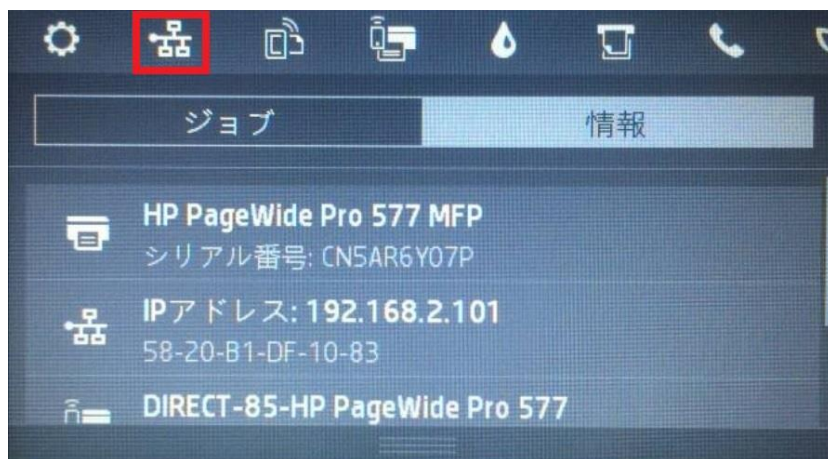
○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

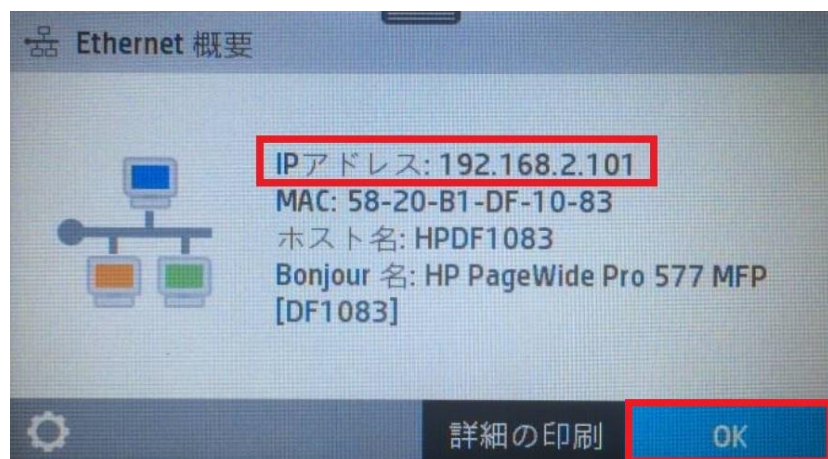




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。





4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **スキャン** をクリックします。





6. スキャンしてメール - 電子メールにスキャン設定 をクリックします。



7. スクロールバーを下方にスクロールし、画面の下部を表示します。





8. 送信メールプロファイルの **新規** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

検索

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

+ コンピュータにスキャン

- スキャンしてメール

電子メールにスキャン設定

電子メールのアドレス帳

電子メール オプション

+ ネットワークフォルダにスキャン

+ SharePoint にスキャンする

電子メールにスキャン設定

ステップ 1: 電子メール プロファイル

送信用電子メールプロファイルとして使用する電子メールアドレスを入力し、このプロファイルの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロールパネルのディスプレイに表示されます)。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	会社

セキュリティ PIN の作成 (推奨)

許可されていないユーザーがこの電子メールプロファイルを使用できないようにするには、4桁のセキュリティPINを作成します。この電子メールプロファイルを使用するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティPINを入力する必要があります。

セキュリティPIN (例: 1234)

セキュリティPINの確認

次へ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP に付いて EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

9. 電子メールアドレスボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックスに送信者名を入力します (日本語の入力が可能です)。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

検索

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

+ コンピュータにスキャン

- スキャンしてメール

電子メールにスキャン設定

電子メールのアドレス帳

電子メール オプション

+ ネットワークフォルダにスキャン

+ SharePoint にスキャンする

電子メールにスキャン設定

ステップ 1: 電子メール プロファイル

送信用電子メールプロファイルとして使用する電子メールアドレスを入力し、このプロファイルの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロールパネルのディスプレイに表示されます)。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	会社

セキュリティ PIN の作成 (推奨)

許可されていないユーザーがこの電子メールプロファイルを使用できないようにするには、4桁のセキュリティPINを作成します。この電子メールプロファイルを使用するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティPINを入力する必要があります。

セキュリティPIN (例: 1234)

セキュリティPINの確認

次へ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP に付いて EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



10. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "電子メールにスキャン設定 ステップ 2: SMTP サーバーの設定と認証". The main content area contains the following fields and options:

- SMTP サーバ: smtp.abc.com
- SMTP ポート: 25
- 電子メールの最大サイズ: 無制限
- 常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する:
- サーバに認証は不要: (Selected)
- サーバに認証が必要: (User name and password fields are visible but empty)

At the bottom right, there are three buttons: "戻る", "次へ" (highlighted with a red box), and "キャンセル".

11. メール受信者に送信用電子メールアドレスを含める場合はチェックを入れ、含めない場合はチェックを外します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "電子メールにスキャン設定 ステップ 3: セットアップ構成". The main content area contains the following options:

- 追加のセキュリティ設定を構成します。
- プリンタから正常に送信されるすべての電子メールメッセージに送信者を含めます。

At the bottom right, there are three buttons: "戻る", "次へ" (highlighted with a red box), and "キャンセル".



12. 保存とテスト ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The main content area is titled "電子メールにスキャン設定 ステップ 4: 概要". Below the title, there is a message: "設定を確認し、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了します。". A table displays the email configuration details:

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	会社
SMTP サーバ	smtp.abccom
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	有効

At the bottom of the page, there are four buttons: "戻る", "保存とテスト", "保存のみ", and "キャンセル". The "保存とテスト" button is highlighted with a red box.

13. テストが成功した場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface after a successful test. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled "電子メールにスキャン設定 ステップ 4: 概要". Below the title, there is a message: "[終了] をクリックして設定を完了します。". A table displays the email configuration details:

電子メールアドレス	testzimbra@tokods.com
表示名	会社
SMTP サーバ	box431.bluehost.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	有効

Below the table, there is a green checkmark icon and a message: "[電子メールにスキャン] のセットアップに成功しました。これでスキャンしたドキュメントと画像を電子メールの添付ファイルとして送信できます。". At the bottom of the page, there are four buttons: "戻る", "保存とテスト", "保存のみ", and "終了". The "終了" button is highlighted with a red box.



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[9 から設定をやり直します](#)。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The "スキャン" section is active, and the sub-section "電子メールにスキャン設定" is selected. The page displays the "ステップ 4: 概要" (Step 4: Overview) for email scanning settings. A table shows the current configuration:

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	会社
SMTP サーバ	smtp.abccom
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	有効

Below the table, there is a red warning icon and the text: "プリンタがリモート送信先に接続できません。設定を確認してやり直してください。" (The printer cannot connect to the remote destination. Please check the settings and restart.) At the bottom right, the "編集" (Edit) button is highlighted with a red box, along with an "OK" button.

14. 続いて、受信者メールアドレスを設定します。 **スキャンしてメール - 電子メールのアドレス帳** をクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The page title is "HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The "スキャン" section is active, and the sub-section "スキャンしてメール" is selected. The page displays the "電子メールにスキャン設定" (Email to Scan Settings) section. The "電子メールのアドレス帳" (Email Address Book) link is highlighted with a red box. The page contains the following text:

プリンタでは、ドキュメントをスキャンして、1つ以上の電子メールアドレスに添付ファイルとして送信できます。他のスキャンソフトウェアを使用する必要はありません。

スキャンしたドキュメントを送信する場合、プリンタは送信用電子メールアドレス (送信用電子メール プロファイル) を使用する必要があります。この電子メール アドレスはプリンタから送信する電子メールの [差出人] 欄に表示されます。

すべてのメール アカウントが 1つの電子メール サーバで管理される環境で電子メールにスキャンを設定する場合、[送信用電子メール設定] のセクションの設定を構成します。それ以外の場合、[送信用電子メール プロファイル] のセクションの設定を構成します。

送信用電子メール設定

電子メールにスキャンを使用するには、各フィールドが必要な設定と、フィールドがプリンタのコントロール パネルで編集可能かどうかを選択します。選択したコントロール パネルからのサインインが必要な場合は、[アクセス制御] ページで設定を構成します。

死先: 空白

差出人: デフォルトの差出人: ユーザ編集可能

デフォルトの差出人: (例: Robert.Smith@mycompany.com)

デフォルトの表示名: (例: Robert Smith)

(この名前を、デフォルトの差出人アドレスの代わりにコントロール パネルに表示されます。)

適用 キャンセル



15. プリンタに保存されている連絡先の **新規** アイコンをクリックします。

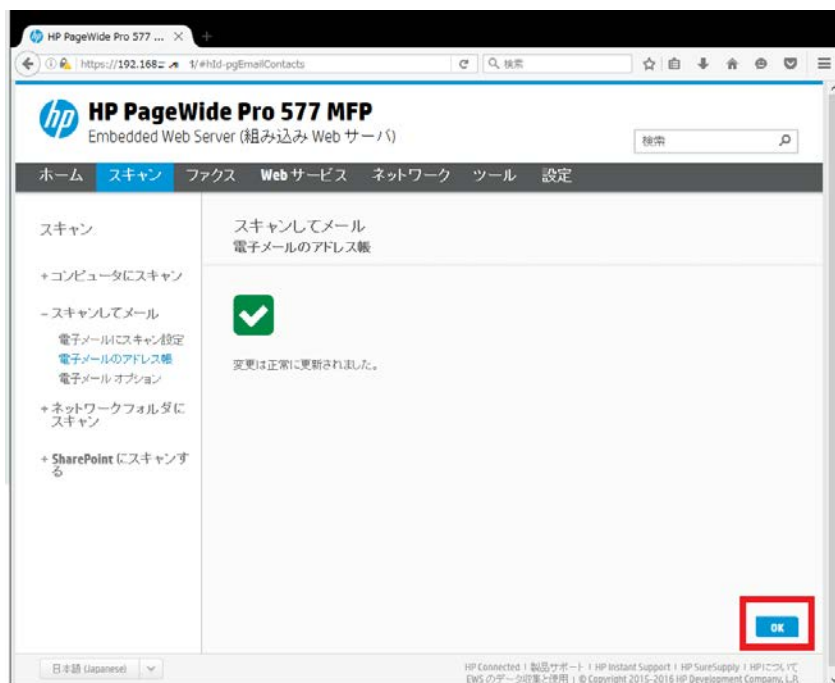


16. **連絡先名** ボックスにメール受信者の名前を入力し（日本語の入力が可能です）、**連絡先の電子メールアドレス** ボックスに、メール受信者の電子メールアドレスを入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。





17. **OK** ボタンをクリックします。



受信者をさらに追加したい場合は、[14 ~ 17](#) を繰り返します。

コントロールパネルからスキャンする

電子メールへのスキャンはコントロールパネルから行います。

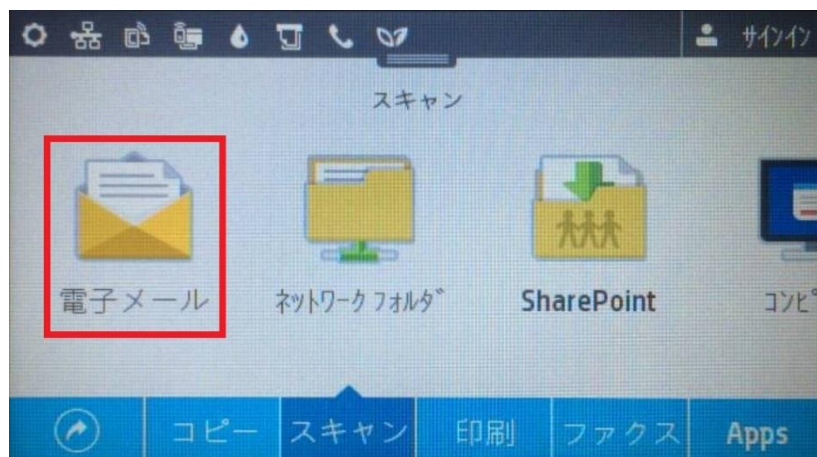
メール受信者をアドレス帳に登録する方法は、[EWS \(組み込み Web サーバ\) から設定するの 14~17](#) を参照してください。

1. 原稿を ADF またはスキャナガラスにセットします。

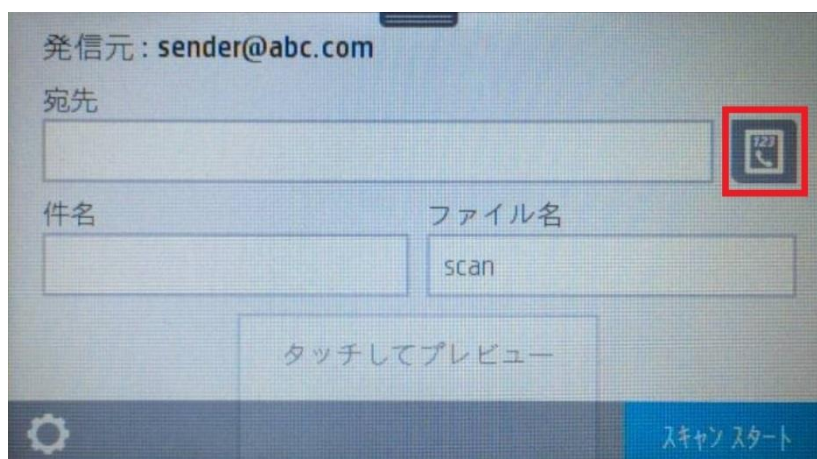
2. コントロールパネル液晶画面の **スキャン** ボタンをタッチします。



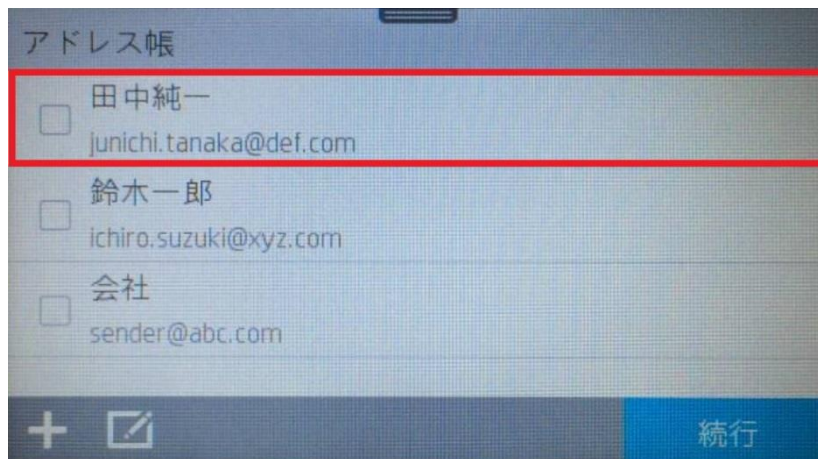
3. **電子メール** ボタンをタッチします。



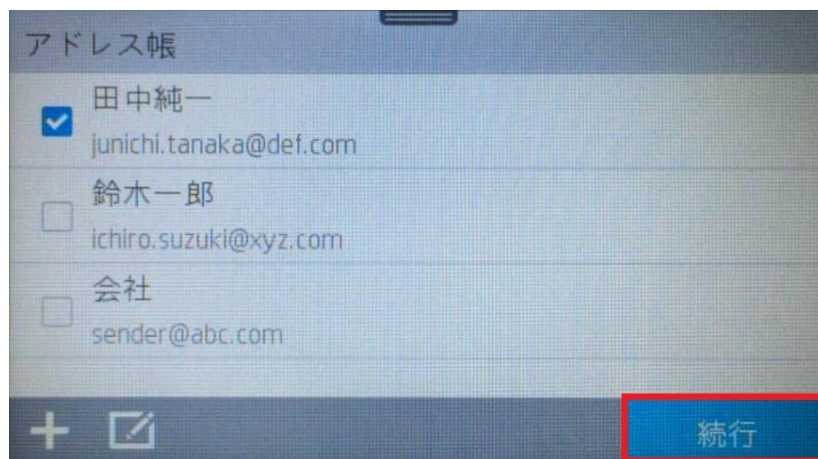
4. **アドレス帳** ボタンをタッチします。



5. メールを受信者を選択し、タッチします。



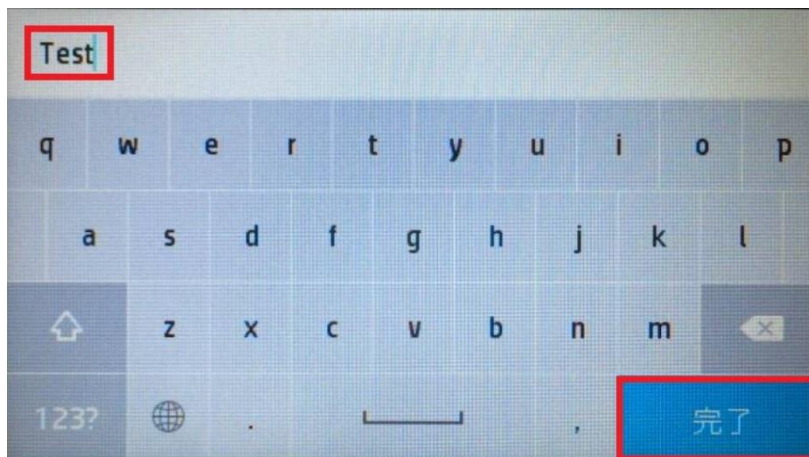
6. メール受信者にチェックが入ったら、**続行** ボタンをタッチします。



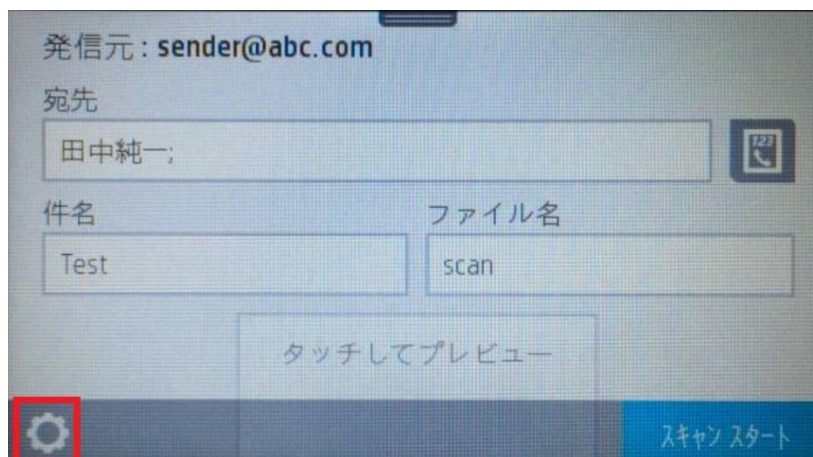
7. **件名** ボックスをタッチします。



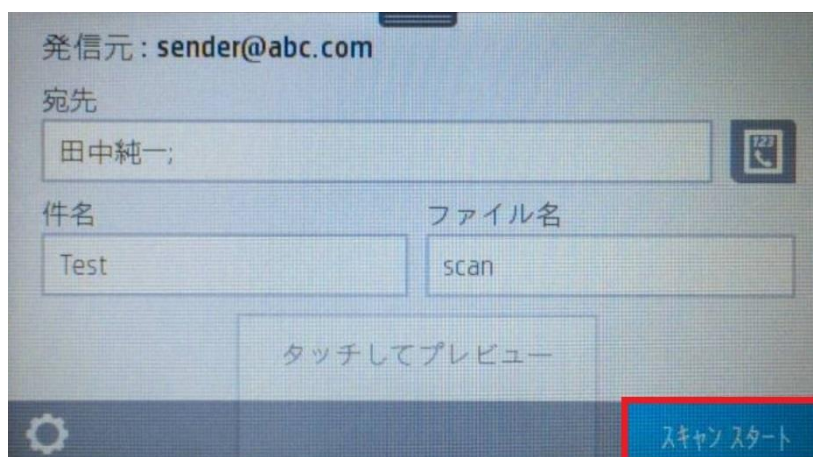
8. キーパッドを使用して件名を入力し（英数字と一部記号のみ使用できます）、完了 ボタンをタッチします。



9. スキャンの 設定を変更したい場合は、設定 ボタンをタッチして、各設定を変更します。



10. スキャンスタート ボタンをタッチします。スキャンが開始されます。



ファームウェアアップデート

コントロールパネルからのアップデート

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスが同じネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

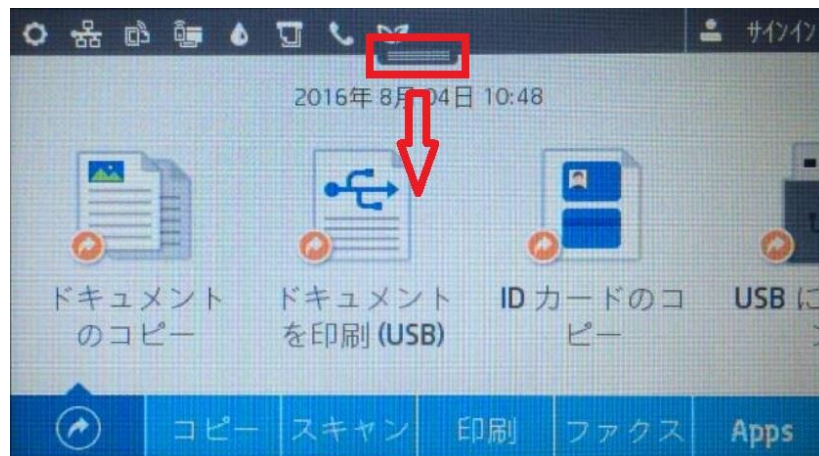
○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

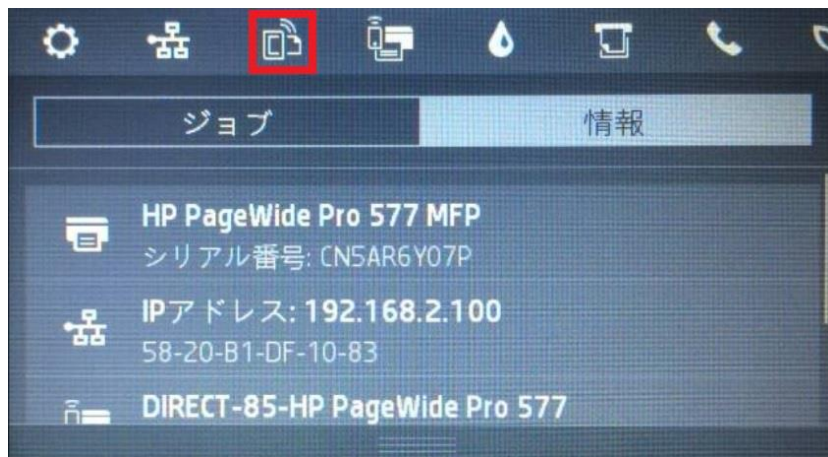
1. 最初に Web サービスを有効にします。

コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

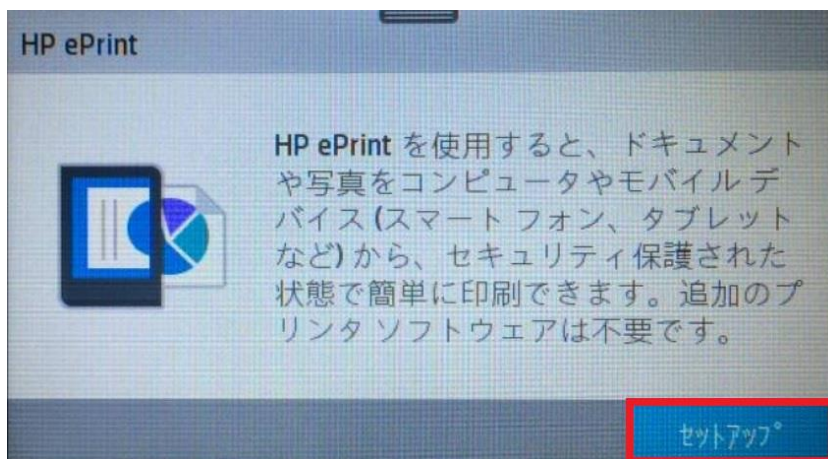




2. **ePrint** ボタンをタッチします。



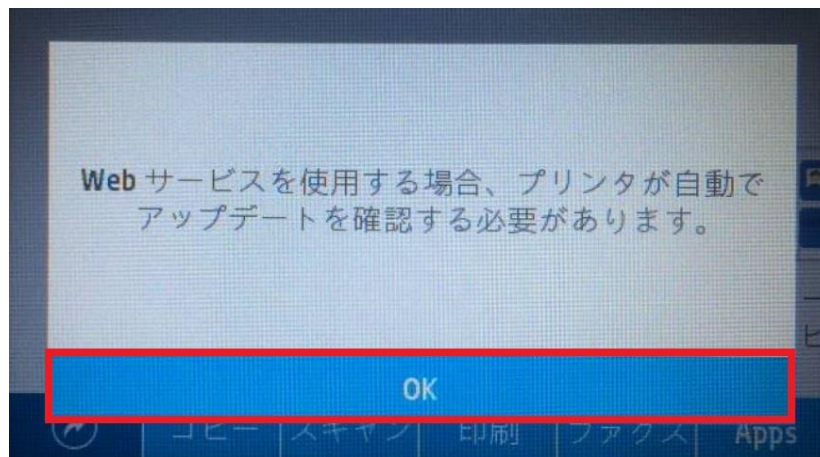
3. **セットアップ** ボタンをタッチします。



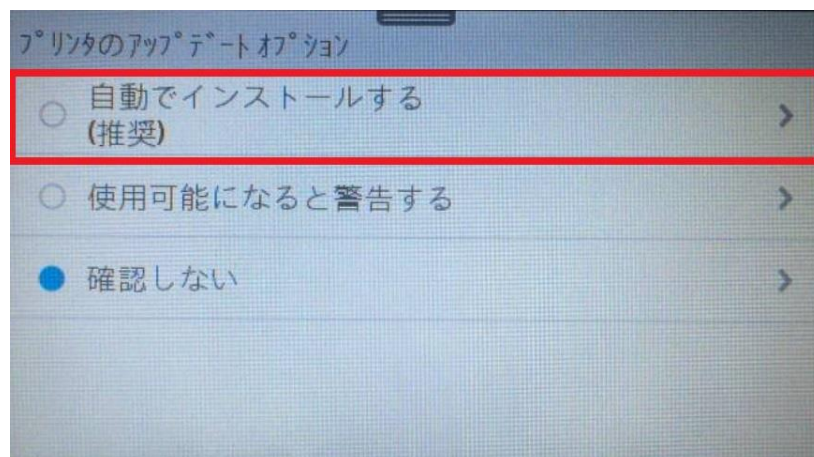
4. **受信** ボタンをタッチします。



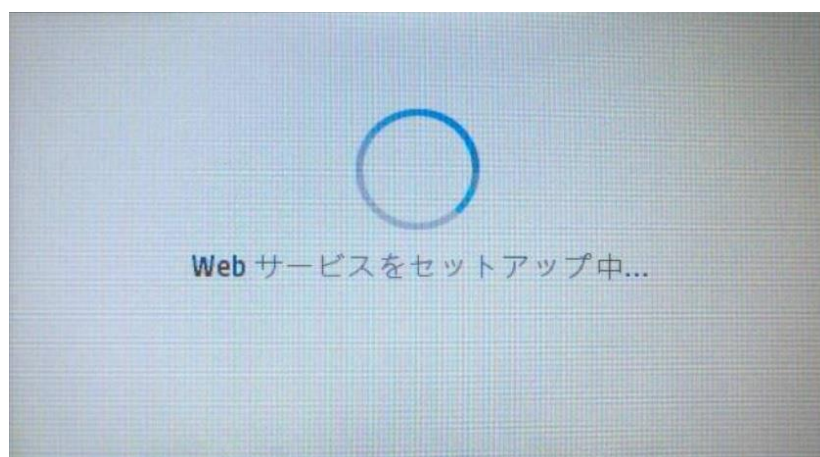
5. **OK** ボタンをタッチします。



6. **自動でインストールする (推奨)** メニューをタッチします。

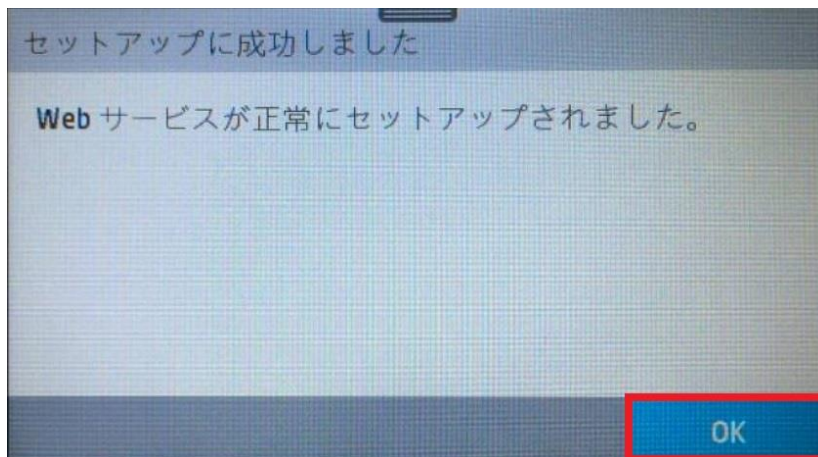


7. 「Web サービスをセットアップ中…」メッセージが表示されます。





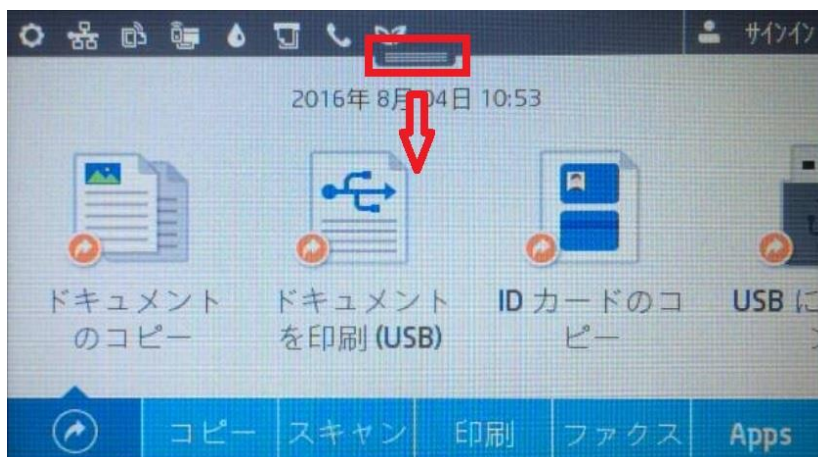
8. **セットアップに成功しました** 画面が表示され、数分後に情報ページが印刷されます。**OK** ボタンをタッチします。



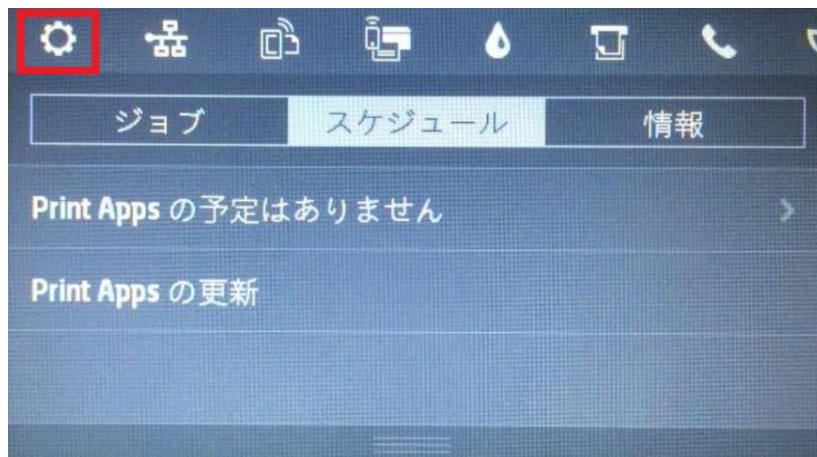
9. **OK** ボタンをタッチします。



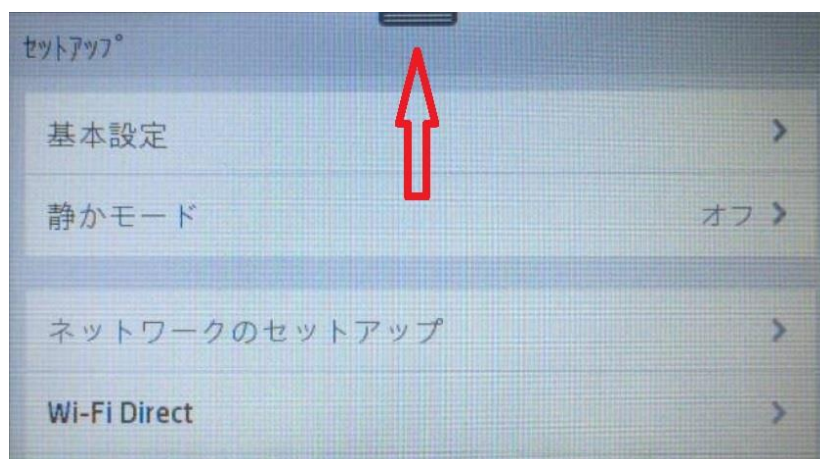
10. 再びホーム画面で、**ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



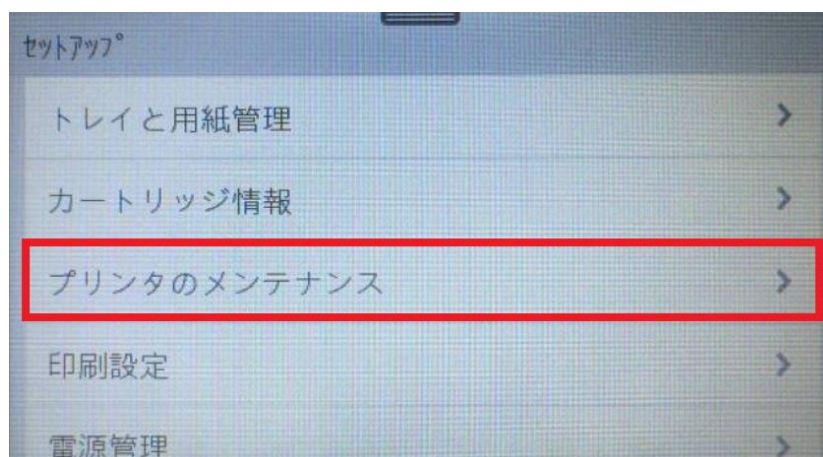
11. **セットアップ** ボタンをタッチします。



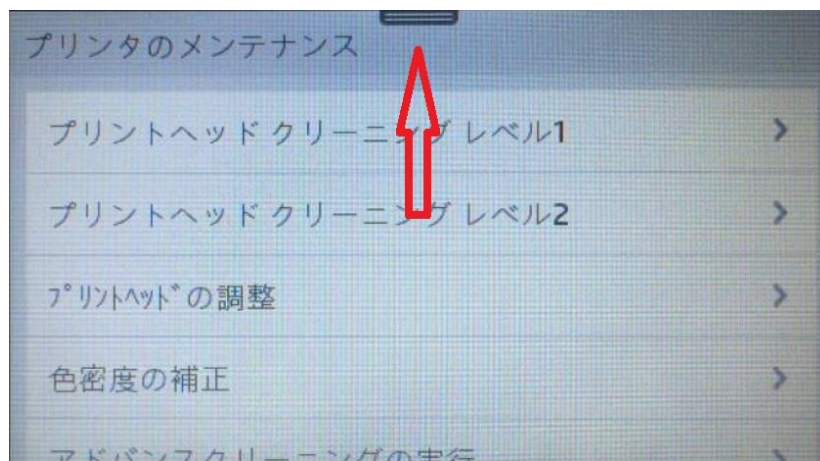
12. **セットアップ** 画面を上方にスワイプします。



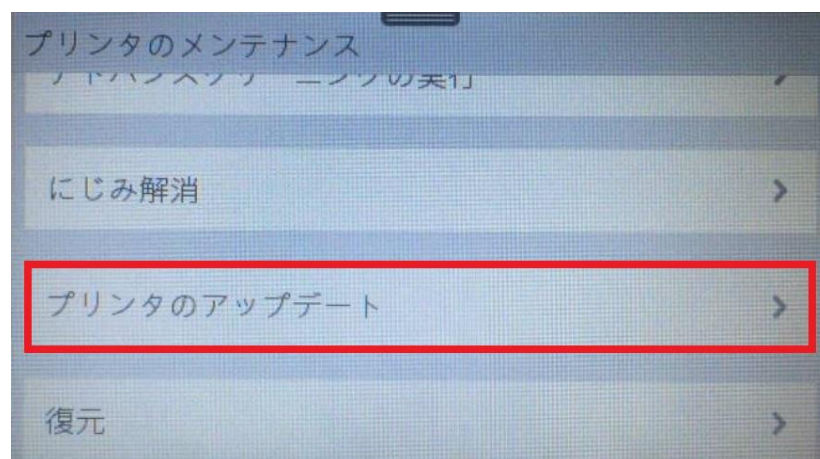
13. **プリンタのメンテナンス** メニューをタッチします。



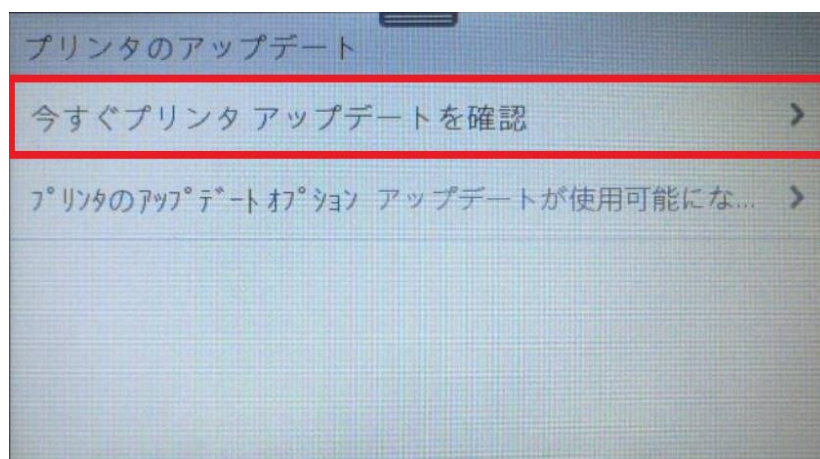
14. **プリンタのメンテナンス** 画面を上方にスワイプします。



15. **プリンタのアップデート** メニューをタッチします。



16. **今すぐプリンタアップデートを確認** メニューをタッチします。





ファームウェアが更新されている場合、ファームウェアのアップデートが実行されます。

* コンピュータからのアップデート方法を利用したい場合は、[HP Officejet Pro X576dw の コンピュータからのアップデート](#) ご参照ください。

コンピュータからのアップデート方法で使用するファームウェアファイルについては、以下の URL よりダウンロードできます。

<http://h20564.www2.hp.com/hpsc/swd/public/readIndex?sp4ts.oid=8764751&swLangOid=25&swEnvOid=4063>

セキュリティ

PIN を利用したセキュリティプリント

本機能を使用するには、製品がネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

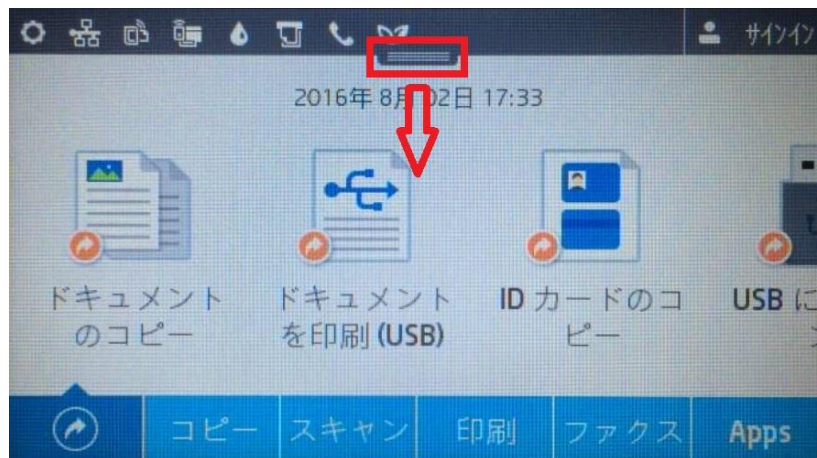
○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

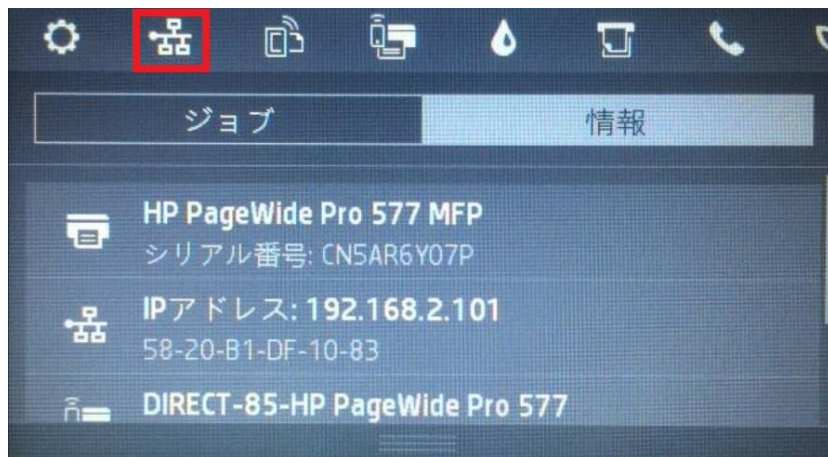
1. 製品の設定

1-1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。

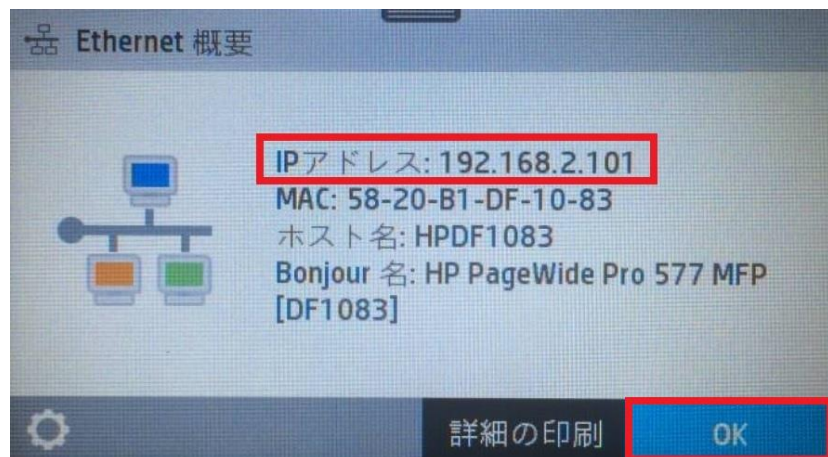




1-2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンは異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

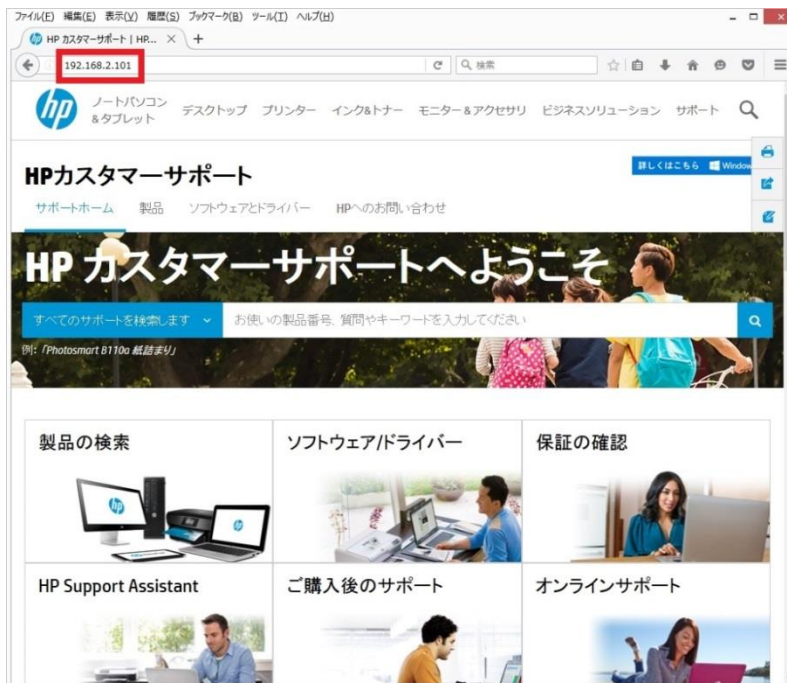


1-3. 製品の IP アドレスを確認します。





1-4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



EWS（組み込み Web サーバ）が表示されます。

EWSとは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能を設定したり、ステータスを見ることができます。





1-5. 上部メニューバーの **設定** をクリックします。



1-6. **セキュリティ - 保存データの保護** メニューをクリックします。





1-7. 保存ジョブの制御 で、このプリンタの保存ジョブに以下を許可する にチェックを入れ、内部プリンタメモリ を選択します。



1-7-1. USB メモリを製品に追加すれば、PIN を利用したセキュリティプリントによって印刷できる容量が増えます。

その場合は、USB フラッシュストレージデバイス を選択します。





1-8. 続いて画面を下方にスクロールし、必要な設定を行い、**適用** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 ... X

https://192.168.1.1/ll/#hid-pgProtectStoredData

既存の保存ジョブにPIN保護を追加する

(0000 - 9999)

このPINは現在PINが割り当てられていないすべての保存ジョブに割り当てられます)

保存ジョブのソート順序

再起動後に一時ジョブを保持する

一時ジョブ保存制限 (1 - 100)ジョブ

一時ジョブの削除までの時間

標準ジョブを削除するまでの期間

注意:
1. 一時保存ジョブには、プライベートジョブ、クイックコピージョブ、ブルーフ&ホールドジョブが含まれます。
2. 標準保存ジョブには、一時保存ジョブ以外のすべての印刷ジョブが含まれます。

一時ジョブの設定

一時ジョブファイルの消去に使用する消去モードの種類を選択します:

一時ジョブの消去方法

注意:
プリンタで許可されるのは、非セキュア高速消去のみです。事前に設定済みです。変更することはできません。

ジョブデータの消去

ジョブデータの消去は、プリンタに保存されているファイルを削除するもので、ジョブの完了後に実行されます。消去されるデータの種類には、保存ジョブ、ジョブ処理時に作成された一時ジョブファイル、ジョブデータとして保存されているインストール済みのリソースがあります。

ジョブデータの消去方法

ジョブデータを消去するには、[今すぐ消去]をクリックします。

注意:
プリンタで許可されるのは、セキュア暗号消去のみです。事前に設定済みです。変更することはできません。

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPについて
EWSのデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

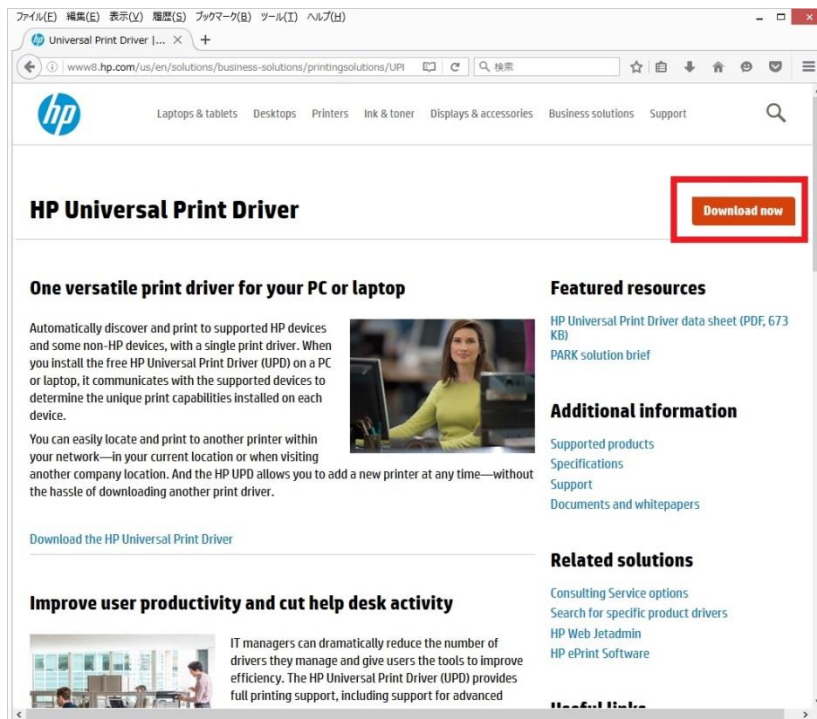


2. Windows ドライバー（HP Universal Printer Driver (PCL6)）のコンピュータへのインストール

2-1. コンピュータでブラウザを開き、以下の URL にアクセスします。

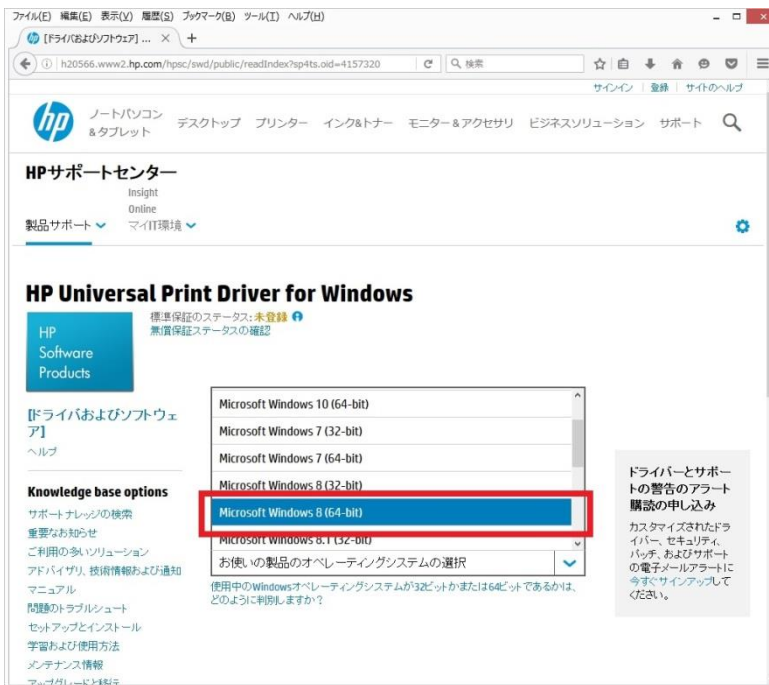
<http://www.hp.com/go/upd>

2-2. **Download now** ボタンをクリックします。

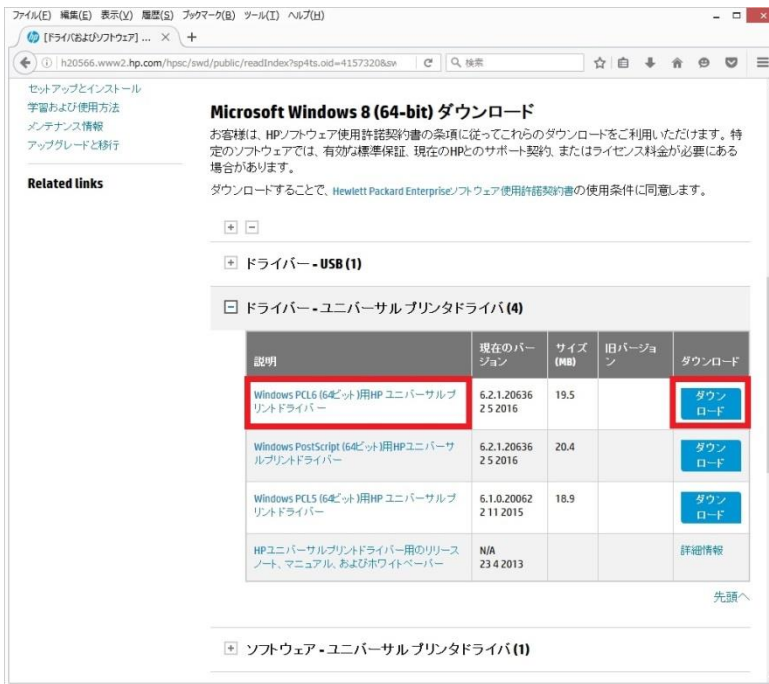




2-3. コンピュータの OS を選択します。



2-4. ドライバー・ユニバーサル プリントドライバ - Windows PCL6 (64 ビット)用 HP ユニバーサル プリント ドライバー の ダウンロード ボタンをクリックします。





2-5. ダウンロードしたドライバーの .exe ファイルを実行します。



2-6. 使用許諾画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックします。

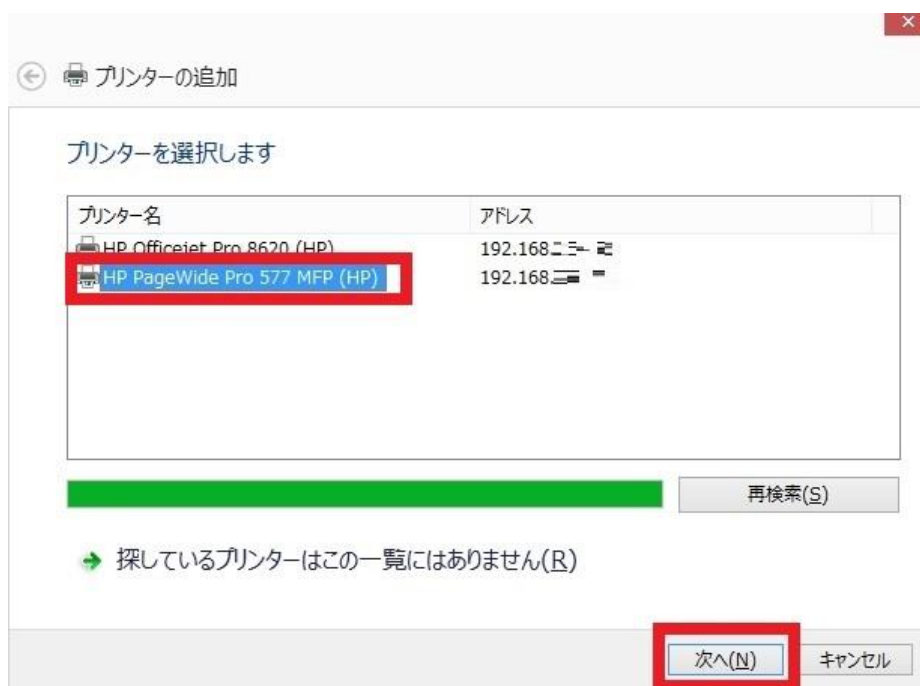


2-7. 項目の中で **トラディショナルモード** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。





2-8. インストールするプリンターを選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



2-9. **次へ** ボタンをクリックします。





2-10. このプリンターを共有しない、もしくは、このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする のどちらかを選択し、次へ ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。

このプリンターを共有しない(O)

このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)

共有名(H): HP Universal Printing PCL 6

場所(L):

コメント(C):

次へ(N) キャンセル

2-12. テストページの印刷 ボタンをクリックし、テストページ印刷の確認を行います。

← プリンターの追加

HP Universal Printing PCL 6 が正しく追加されました

通常使うプリンターに設定する(D)

プリンターが正しく動作していることを確認したり、プリンターのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テストページを印刷してください。

テストページの印刷(P)

完了(E) キャンセル



2-13. **完了** ボタンをクリックします。



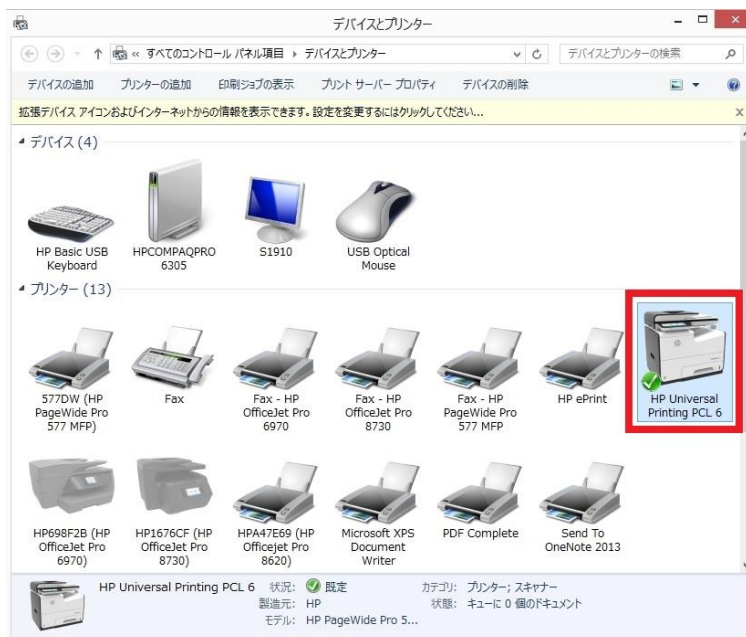
2-14. **終了** ボタンをクリックし、ドライバーのインストール完了です。





3. UPD ドライバーで PIN を利用したセキュリティプリント

3-1. コンピュータの **コントロールパネル** から、**デバイスとプリンター** を開き、該当するプリンターのアイコンを右クリックして、**プリンターのプロパティ** を開きます。



3-2. **デバイスの設定** タブを開きます。



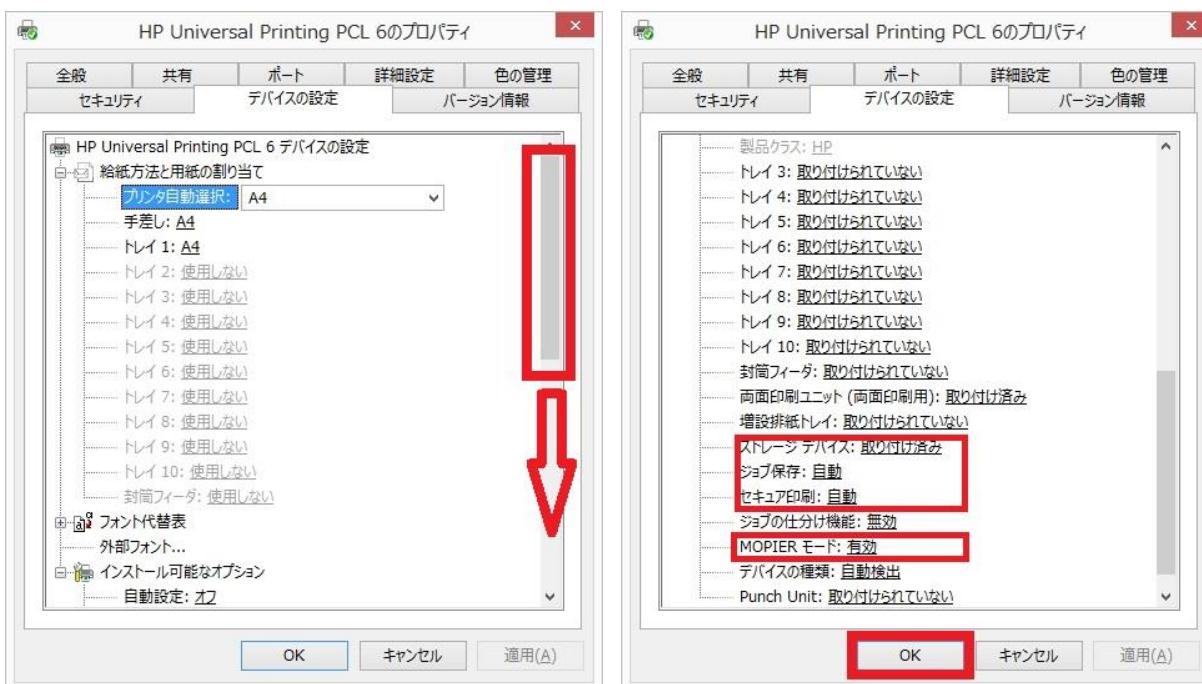
3-3. 画面を下方にスクロールし、以下のように設定します。

ストレージデバイス : 取り付け済み

ジョブ保存 : 有効

セキュア印刷 : 自動

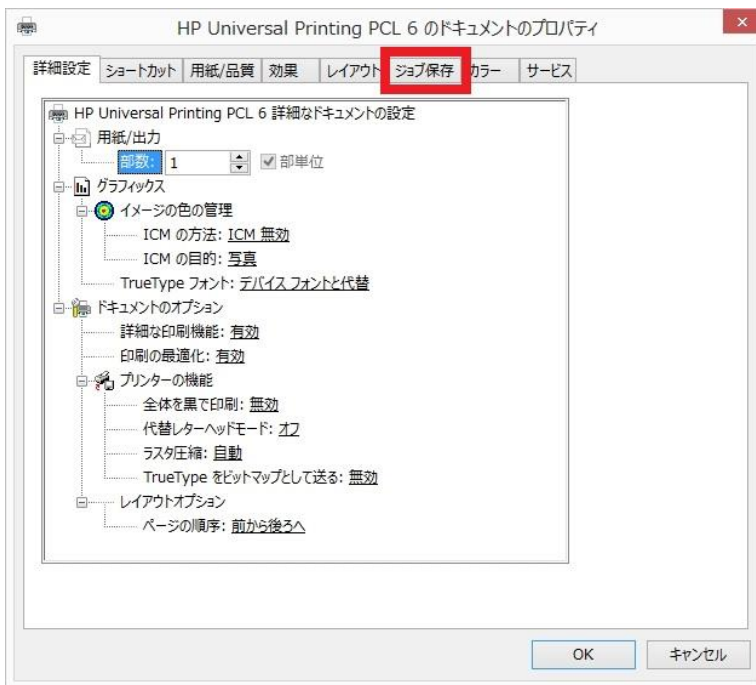
MOPIER モード : 有効



3-4. 印刷するドキュメントの印刷メニューを開きます。

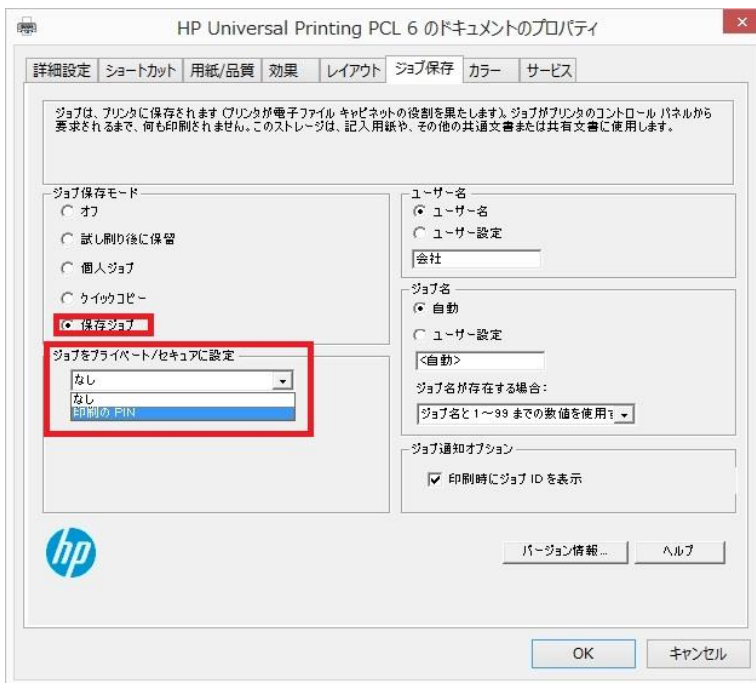


3-5. プリンターのプロパティを開き、**ジョブ保存** タブを開きます。



3-6. **ジョブ保存モード** メニューで **保存ジョブ** を選択します。

ジョブをプライベート/セキュアに設定 メニューで **印刷の PIN** を選択します。





3-7. PIN（4桁の任意の数字）を入力します。その他のメニュー設定終了後、**OK** ボタンをクリックします。

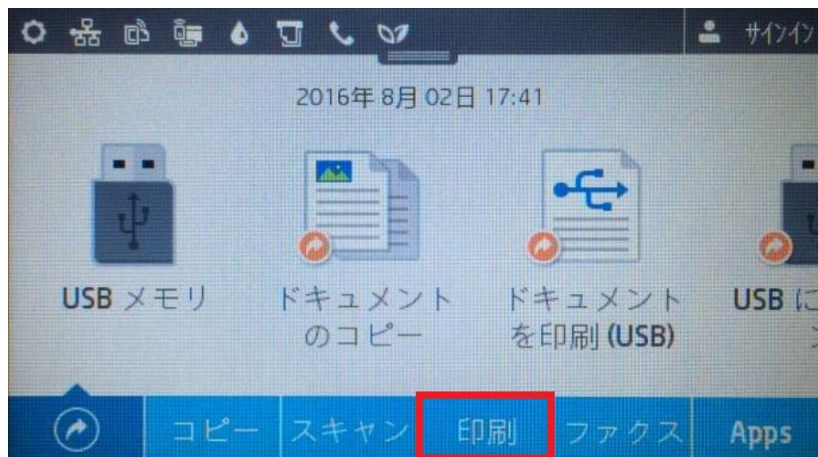


3-8. ドキュメントの印刷を実行します。

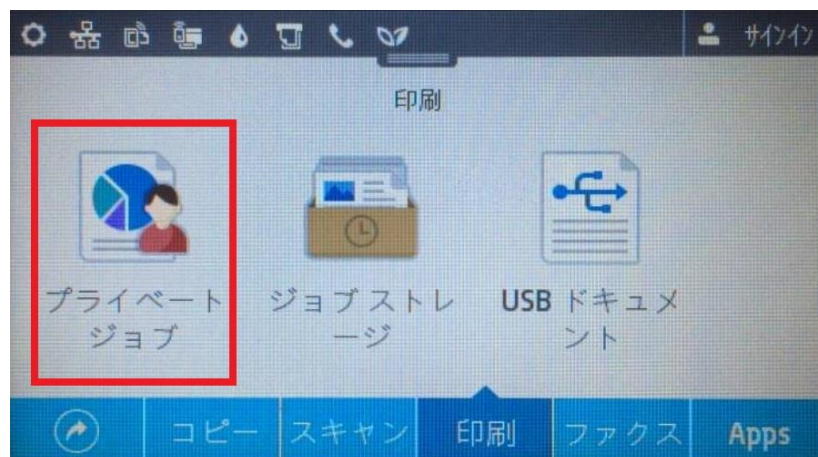
3-9. コンピュータ上に確認の画面が表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。



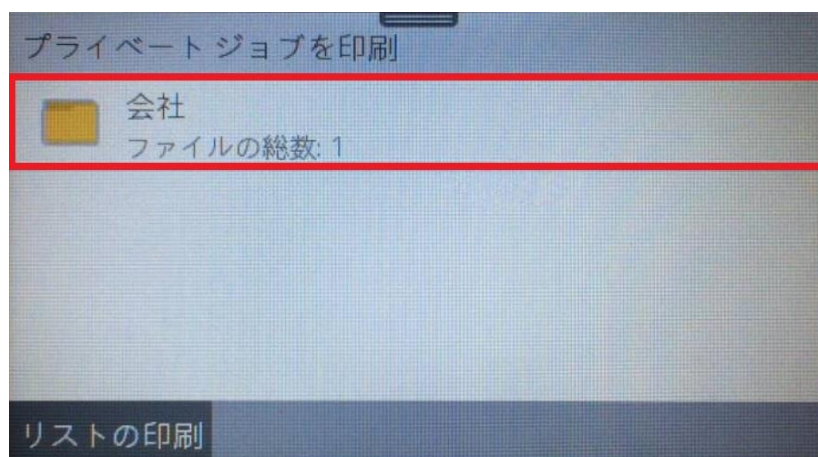
3-10. 製品にジョブが送られますので、コントロールパネル液晶画面の **印刷** ボタンをタッチします。



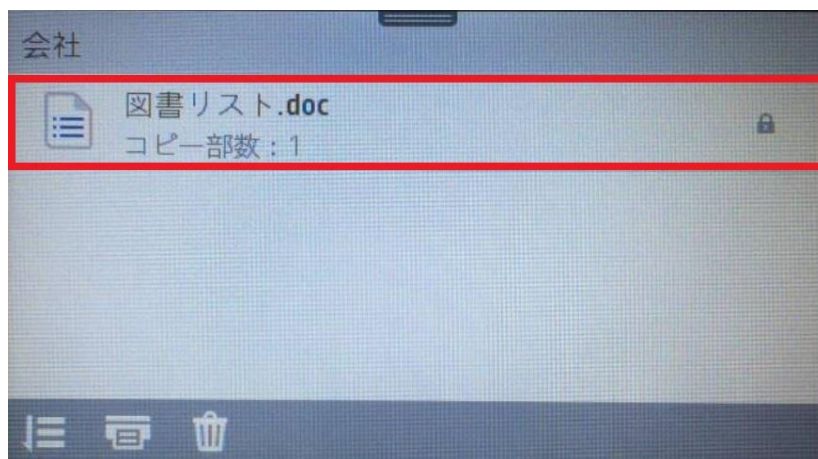
3-11. **プライベートジョブ** ボタンをタッチします。



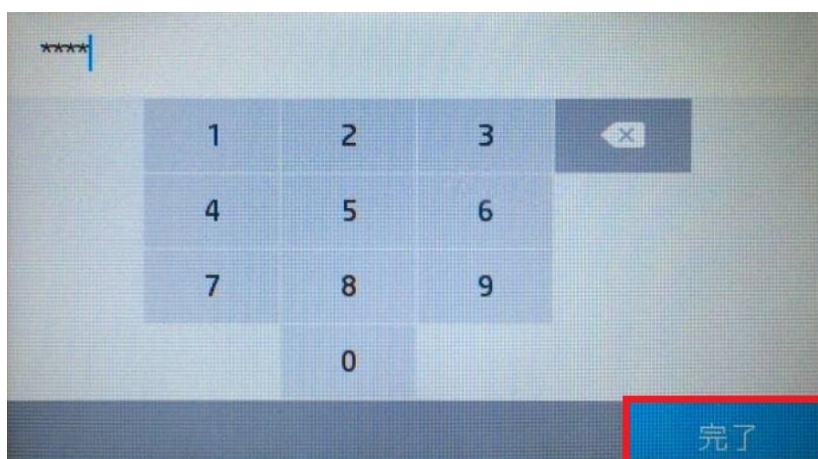
3-12. Windows アカウント名が表示されますのでタッチします。



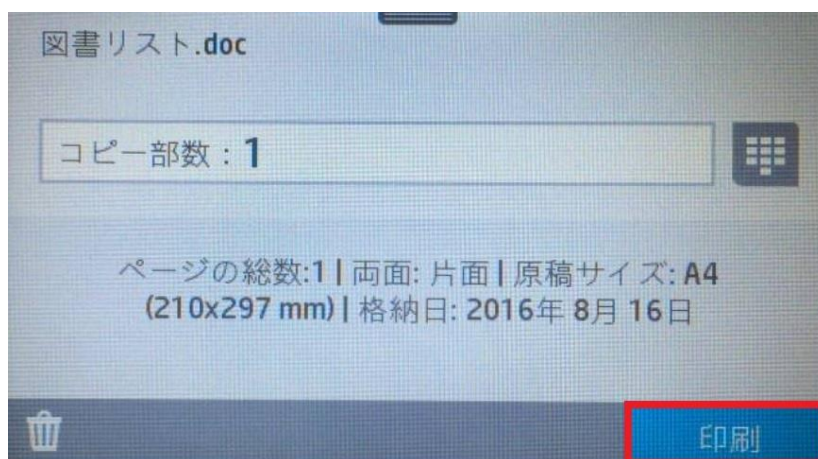
3-13. ジョブリストが表示されますので、印刷するジョブにタッチします。



3-14. 設定した PIN を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



3-15. **印刷** ボタンをタッチします。ドキュメントが印刷されたら終了です。



EWS 管理・運用機能

電子メール警告

製品から各種の電子メール警告が送信されるように、EWS（組み込み Web サーバ）から設定します。

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

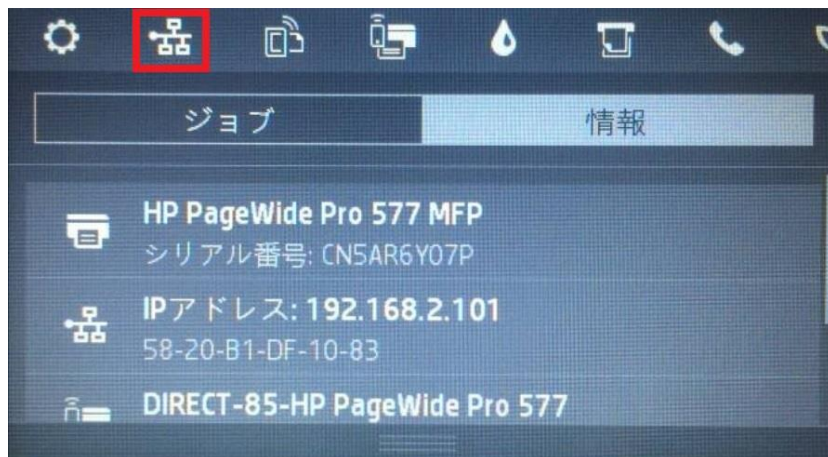
- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

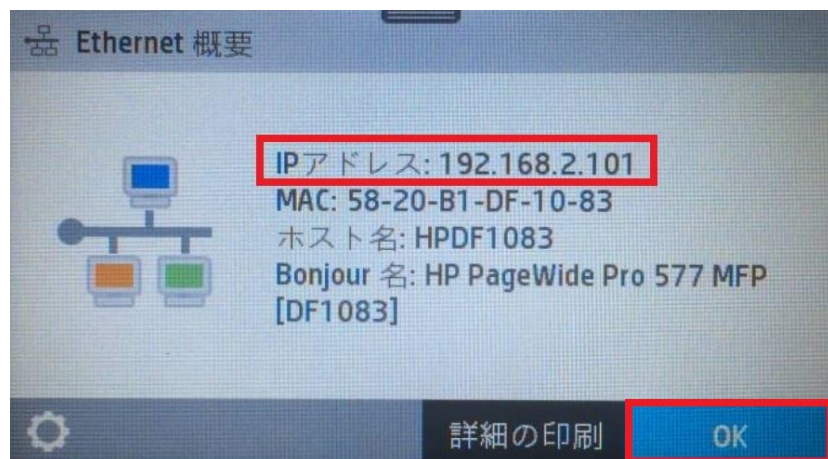




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。





4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





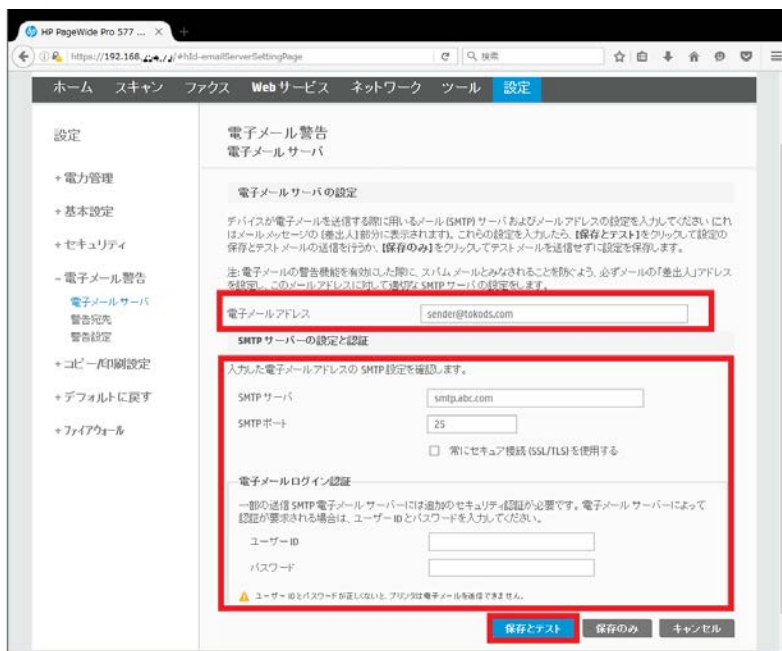
6. 電子メールサーバを設定します

6-1. 電子メール警告 - 電子メールサーバ をクリックします。



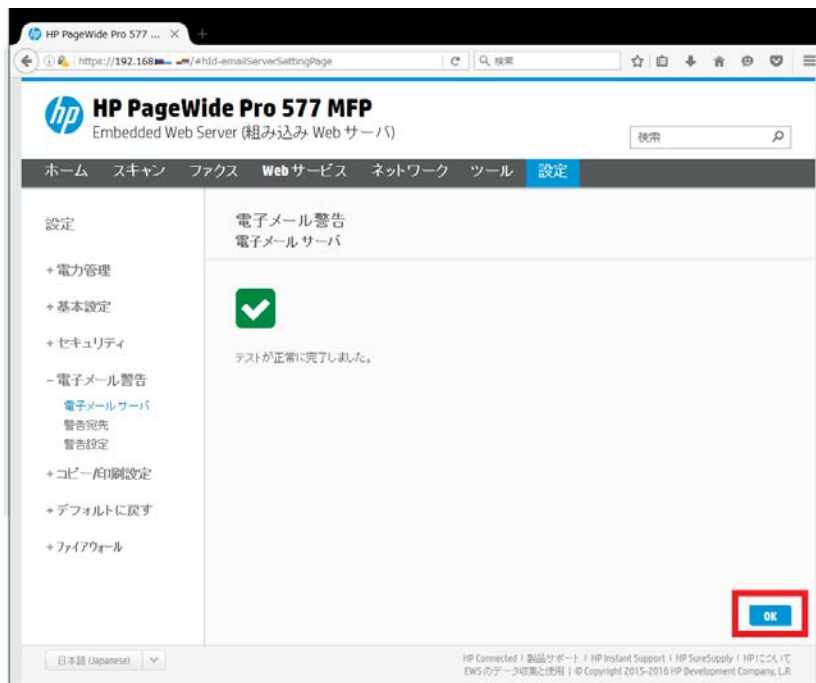
6-2. 電子メールアドレス ボックスに差出人の電子メールアドレスを入力します。続いて、入力した電子メールの SMTP 情報を入力します。

設定終了後、**保存とテスト** ボタンをクリックします。

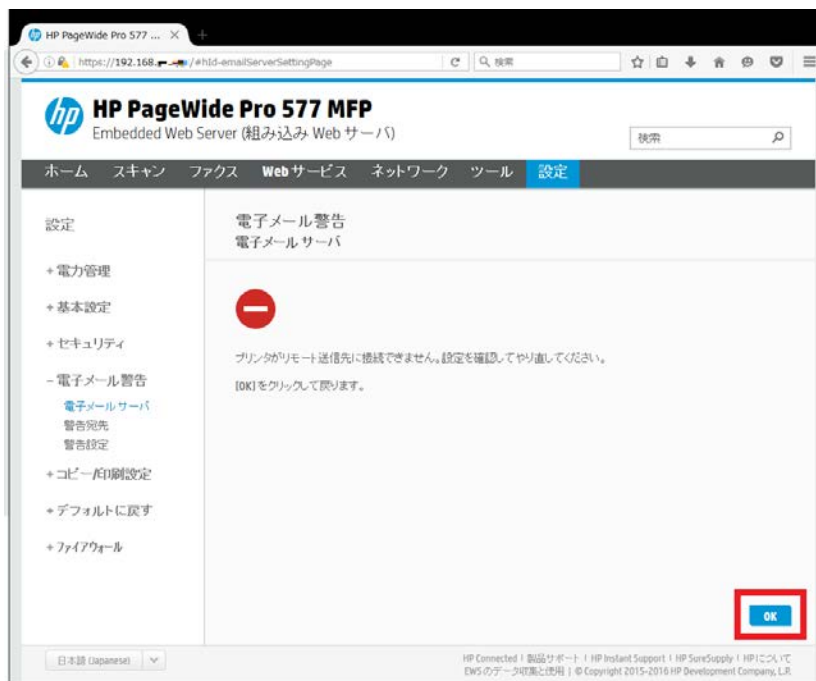




6-3. 「テストが正常に完了しました。」メッセージが表示された場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



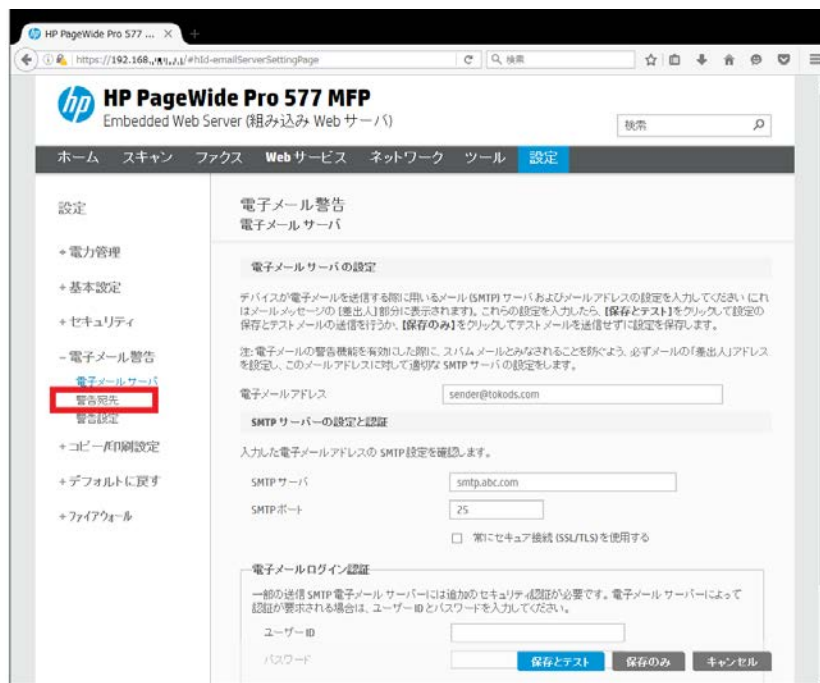
エラーメッセージが表示された場合は **OK** ボタンをクリックし、[6-2 の設定をやり直します](#)。





7. 警告宛先を設定します

7-1. 電子メール警告 – 警告宛先 をクリックします。



7-2. 新規 ボタンをクリックします。



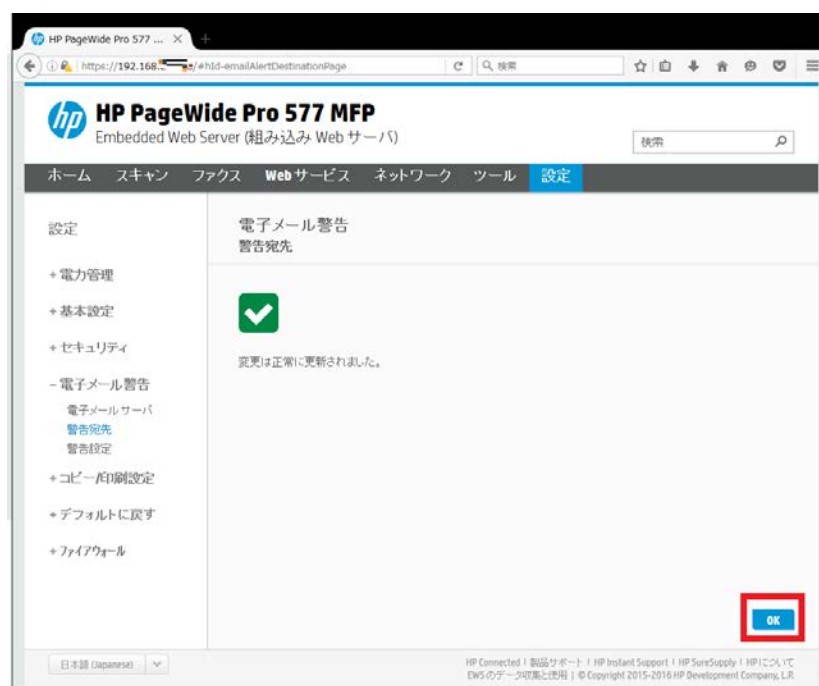


7-3. **リスト名** ボックスに任意の名称を入力します。電子メールアドレス 1 ボックスに宛先のメールアドレスを入力します。

設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



7-4. **OK** ボタンをクリックします。





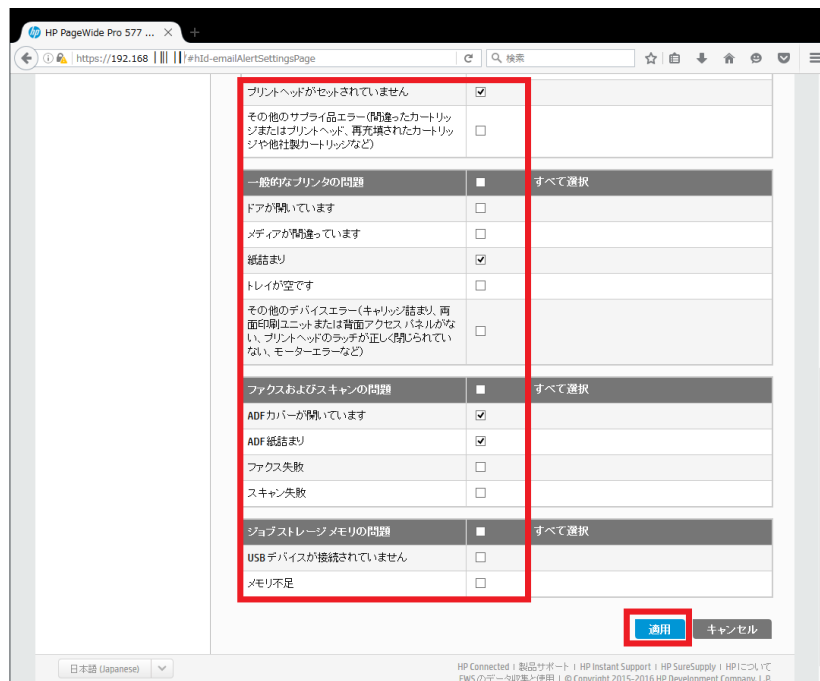
8. 警告設定を設定します

8-1. 電子メール警告 – 警告設定 をクリックします。

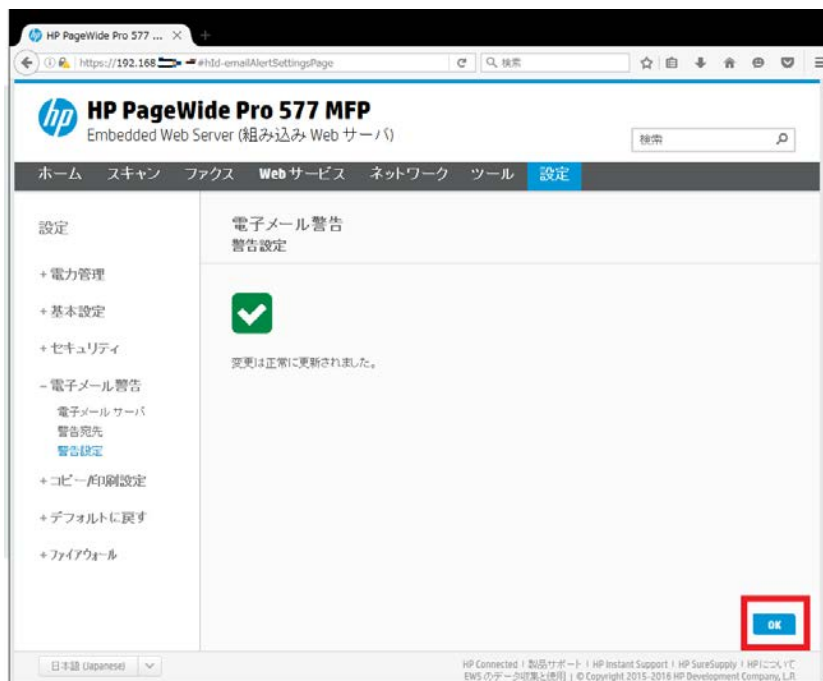


8-2. 警告メールを送信する項目にチェックを入れます。適用 ボタンをクリックします。





8-3. OK ボタンをクリックして、設定完了です。



パスワード設定

EWS（組み込み Web サーバ）にパスワードを設定し、EWS を表示させるときにパスワード入力が必要になるようにします。

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

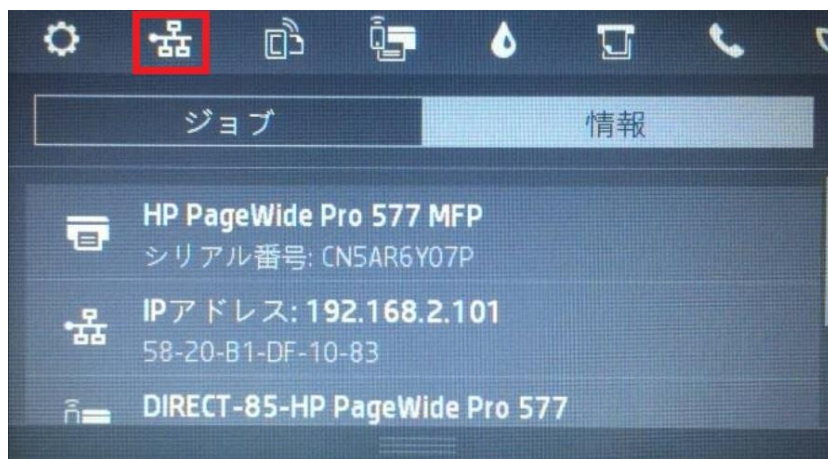
- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

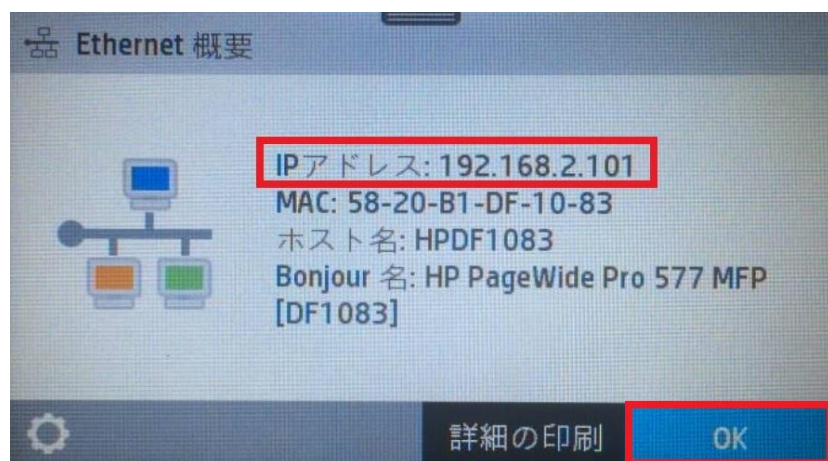




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。





4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. セキュリティ – パスワード設定 をクリックします。



7. パスワード 及び パスワードの再入力 ボックスにパスワードを入力し、適用 ボタンをクリックします。





8. **OK** ボタンをクリックします。設定完了です。



管理者設定

EWS（組み込み Web サーバ）から、製品の機能を有効または無効にします。

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

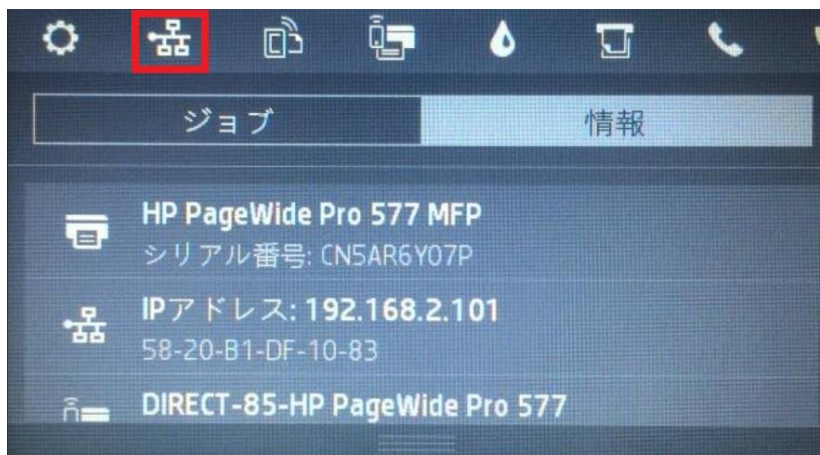
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

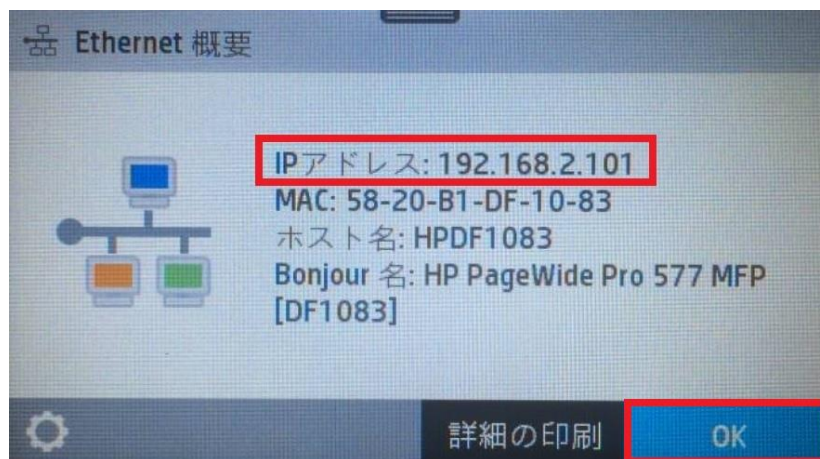


2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

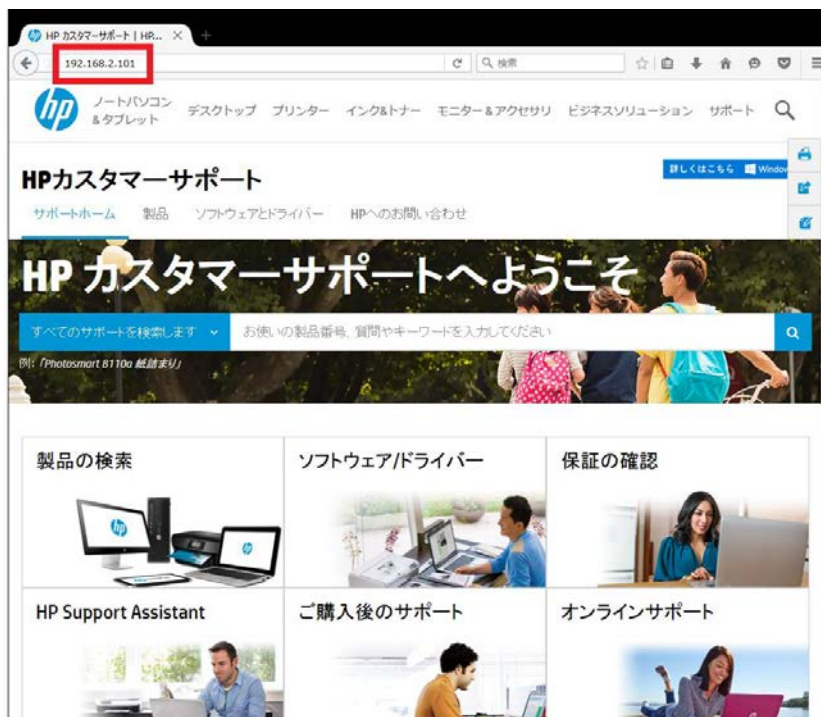




3. 製品の IP アドレスを確認します。

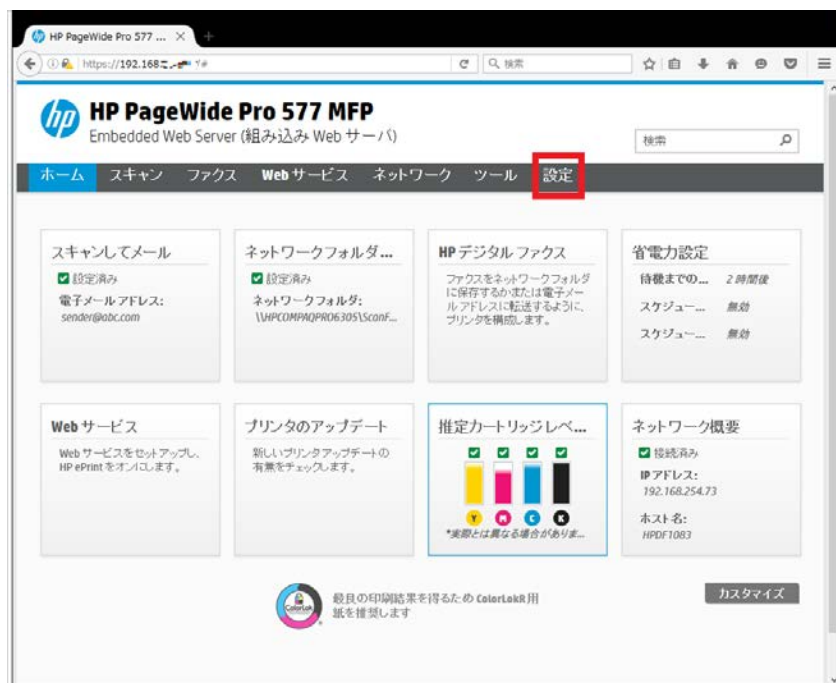


4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。





5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。



6. **セキュリティ – 管理者設定** をクリックします。





7. 有効にする機能にチェックを入れ、**適用** ボタンをクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

設定

セキュリティ
管理者設定

機能を有効/無効にする

プリンタをカスタマイズできます。カスタマイズするには、下のリストで利用可能な機能を有効または無効にします。機能を無効にした場合、内蔵 Web サーバ (EWS) やプリンタのコントロールパネルでその機能を使用することはできません。

注意:
1. 設定を有効にするため、プリンタの電源を入れ直してください。
2. プリンタのアップデートが無効になっている場合、Web サービスも無効になります。

	プリンタ機能
<input type="checkbox"/>	すべてを有効にする
<input type="checkbox"/>	接続性
<input checked="" type="checkbox"/>	すべてのネットワーク (Ethernet/ワイヤレス)
<input checked="" type="checkbox"/>	Ethernet
<input checked="" type="checkbox"/>	すべてのワイヤレス
<input checked="" type="checkbox"/>	ワイヤレス インフラストラクチャ
<input checked="" type="checkbox"/>	ワイヤレス アクセス ポイント
<input checked="" type="checkbox"/>	近距離無線通信 (NFC)
<input type="checkbox"/>	ネットワーク設定

適用 キャンセル

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

近距離無線通信 (NFC)

ネットワーク設定

プロキシ設定

WPAD (Web Proxy Auto-Discovery)

AirPrint™

Google クラウド プリント

Google クラウド プリントを使用してワイヤレス ネットワーク経由で印刷する

Web サービスの設定

すべての Web サービス

HP ePrint のみ

Print Apps のみ

プリンタの設定

コピー

カラー コピー

コンピュータまたはモバイル デバイスからコピー

ファクス

ファクスの再印刷

カラーファクス (受信ファクス)

コンピュータまたはモバイル デバイスからファクス

IPP FaxOut

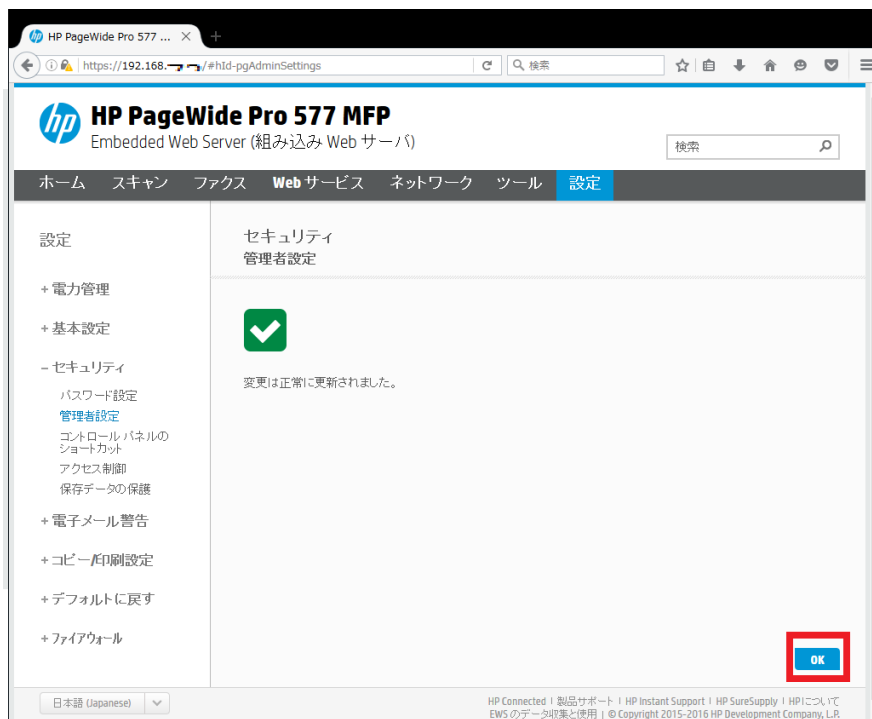
スキャン

コンピュータまたはモバイル デバイスからスキャン

適用 キャンセル



8. OK ボタンをクリックします。設定完了です。



レポート

EWS（組み込み Web サーバ）から各種レポートを印刷します。

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

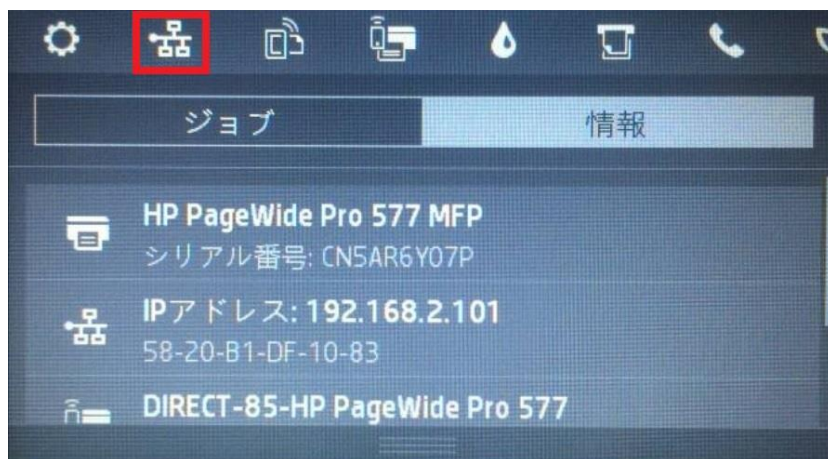
○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

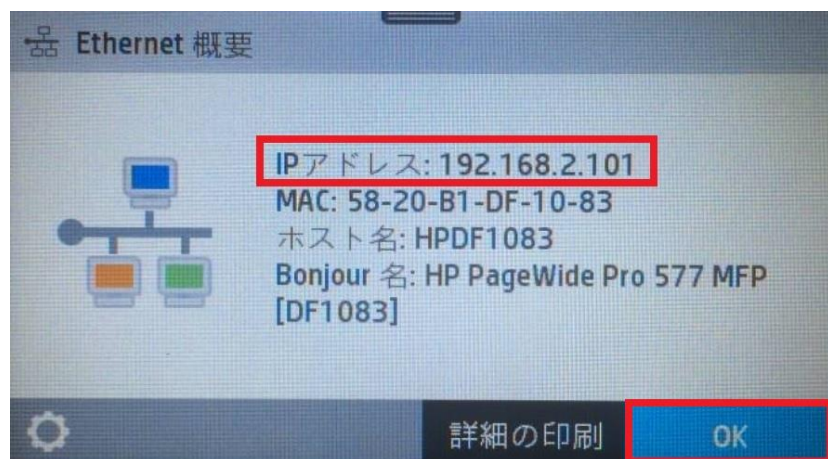




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

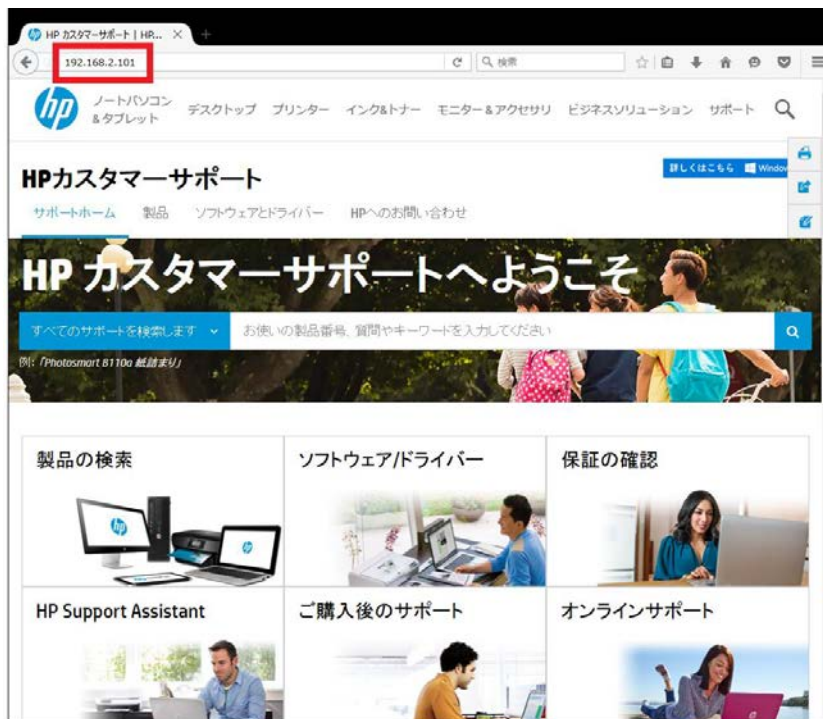


3. 製品の IP アドレスを確認します。

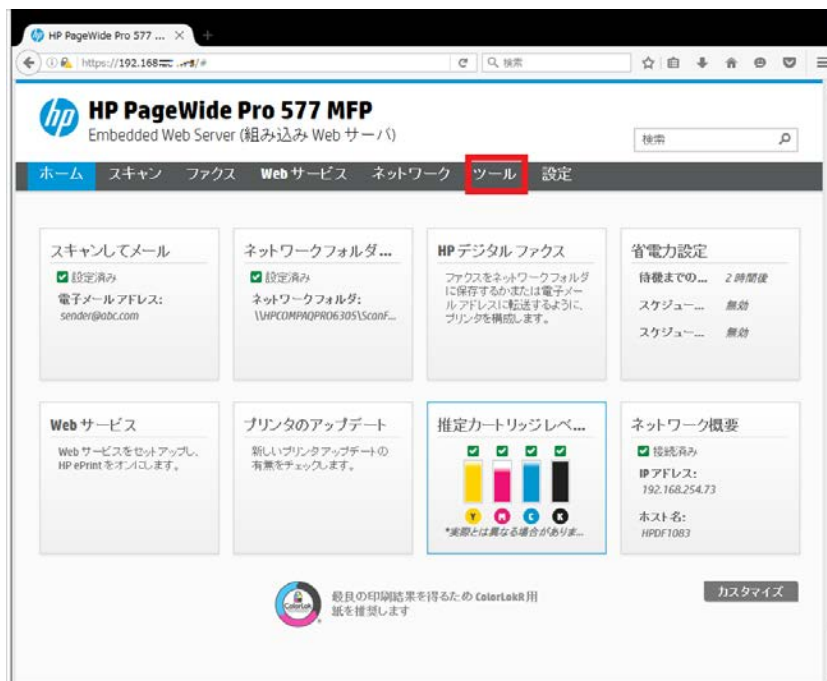




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。





6. 使用状況レポートを表示します

6-1. レポート - 使用状況レポート をクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート**
 - プリンタレポート
 - イベント ログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

製品情報
プリンタ情報

ステータス 準備ができています

HP PageWide Pro 577 MFP

ステータスログ

- イエローのカートリッジが HP 純正カートリッジが装着されています
- マゼンタのカートリッジが HP 純正カートリッジが装着されています
- シアンのカートリッジが HP 純正カートリッジが装着されています
- 黒カートリッジが HP 純正カートリッジが装着されています

詳細

製品名	HP PageWide Pro 577 MFP
製品番号	D30210
シリアル番号	ENSAD6Y07P

セルフテストページを印刷

6-2. 使用状況レポート が表示されます。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- + 製品情報
- レポート
 - 使用状況レポート**
 - プリンタレポート
 - イベント ログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

レポート
使用状況レポート

プリンタ	ページ
合計エンジンページ数*	607
合計印刷ページ数	607
モノクロ印刷合計ページ数	563
カラー印刷合計ページ数	44
片面印刷合計ページ数	607
両面印刷合計ページ数	0
紙詰まり合計数	17
給紙ミス合計数	46

* [合計エンジンページ数] は、プリンタが運用期間中に処理した合計ページ数を表します (リセット対象外です)。

スキャナ	ページ
ADF スキャン合計ページ数	9
両面スキャン合計ページ数	0
スキャナ ガラスからのスキャン合計ページ数	4
紙詰まり合計数	0
給紙ミス合計数	0



HP PageWide Pro 577 ...

https://192.168.../hid-pgUsageReport

コピー		ページ
合計枚数		7
合計モノクロ コピー数		0

スキャン		ページ
電子メールで送信されたスキャンページの合計数		0
ネットワークフォルダに送信されたスキャンページの合計数		3

ファクス		ページ
合計ファクス数		0
コンピュータに送信されたファクスの合計数		0

用紙の累計使用量

印刷

用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	カラー			全カラー	合計
			アクセント	一般オフィス	その他		
レター	1.0	2	0	0	11	11	13
フォト 4x6	0.3	4	0	0	0	0	4
A4	1.0	8	1	0	25	26	34
長形 3号	0.5	533	0	0	0	0	533
ユーザ設定	1.0	16	0	0	0	0	16

HP PageWide Pro 577 ...

https://192.168.../hid-pgUsageReport

ユーザ設定	1.0	16	0	0	0	0	16
-------	-----	----	---	---	---	---	----

コピー		カラー					合計
用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	アクセント	一般オフィス	その他	全カラー	合計
			A4	1.0	0		

ファクス		カラー					合計
用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	アクセント	一般オフィス	その他	全カラー	合計

換算印刷部数 (レター/A4)

	モノクロ	カラー			全カラー	合計
		アクセント	一般オフィス	その他		
印刷	293.7	1.0	0.0	36.0	37.0	330.7
コピー	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0	7.0
ファクス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPIについて
EWSのデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.R



7. プリンタレポートを印刷します

7-1. レポート - プリンタレポート をクリックします。



7-2. PCL フォントリストの印刷、PCL6 フォントリストの印刷、PS フォントリストの印刷、の各ボタンをクリックすることにより、目的のフォントリストが印刷されます。





8. イベントログを表示します

8-1. レポート - イベントログ をクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベントログ**
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

製品情報
プリンタ情報

ステータス 準備ができています

HP PageWide Pro 577 MFP

ステータスログ

- イエローのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- マゼンタのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- シアンのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- 黒カートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています

詳細

製品名	HP PageWide Pro 577 MFP
製品番号	D3Q21D
シリアル番号	CNSAR6Y07P

セルフテスト ページを印刷

8-2. イベントログ が表示されます。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- + 製品情報
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベントログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

レポート
イベントログ

イベント ログは、プリンタの最新の 50 のエラーメッセージのリストが表示されます。このログは、プリンタの問題や間欠的な障害の診断とトラブルシューティングに使用できます。

注意: プリンタのイベントの詳細については、[サポート] をクリックしてください。

ID	時間	イベント	ページ数	説明	連続繰り返し回数
2	2016-08-17 16:48:00	17.01.65	621	サブライムを装着	0
1	2016-08-17 16:46:00	17.00.65	621	サブライムを装着	0

サポート

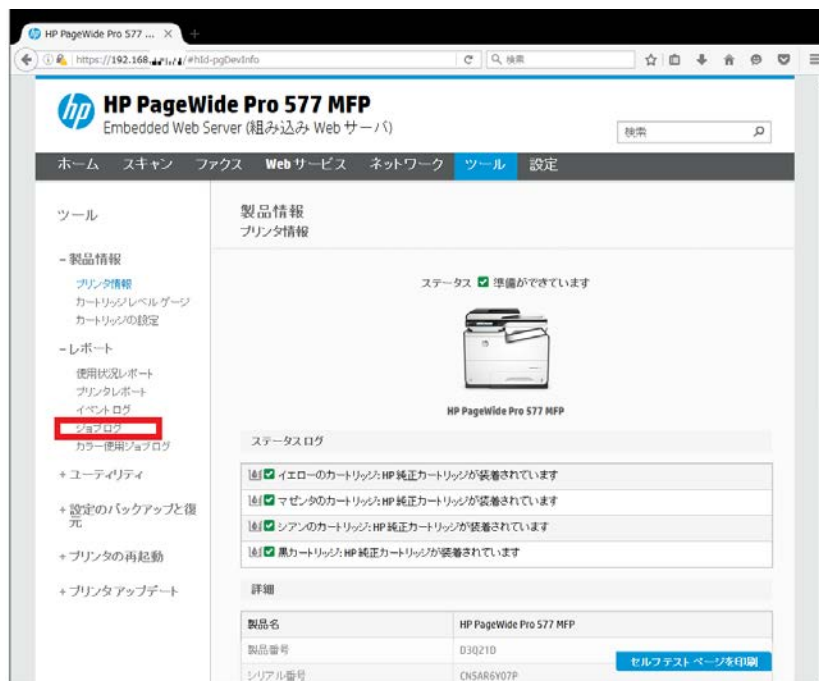
日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP に応じて、FWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



9. ジョブログを表示します

9-1. レポート - ジョブログ をクリックします。



9-2. ジョブログを有効にする にチェックを入れ、適用 ボタンをクリックします。





9-3. OK ボタンをクリックします。



9-4. ジョブログ が表示されるようになります。





10. カラー使用ジョブログを表示します

10-1. レポート - カラー使用ジョブログ をクリックします。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベントログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ**
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

製品情報
プリンタ情報

ステータス 準備ができています

HP PageWide Pro 577 MFP

ステータスログ

- イエローのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- マゼンタのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- シアンのカートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています
- 黒カートリッジ: HP 純正カートリッジが装着されています

詳細

製品名	HP PageWide Pro 577 MFP
製品番号	D3Q21D
シリアル番号	CNSAR6Y07P

セルフテスト ページを印刷

10-2. カラー使用ジョブログ が表示されます。

HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- + 製品情報
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベントログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ**
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

レポート
カラー使用ジョブログ

使用合計数

プリンタ	ページ
ログ内の合計ジョブ数	2
合計モノクロ/グレースケール印刷ページ数	0
カラー印刷合計ページ数	4
合計印刷ページ数	4

ジョブログ

日付/時間	ユーザー	ジョブ	アプリケーション	モノ	カラー	合計枚数
2016-08-17 16:51:35	ゲスト	Printer Status Report		0	2	2
2016-08-17 16:58:07	ゲスト	Printer Status Report		0	2	2

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP に基づく FWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

設定のバックアップと復元

EWS（組み込み Web サーバ）から、製品の設定のバックアップと復元を行います。

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

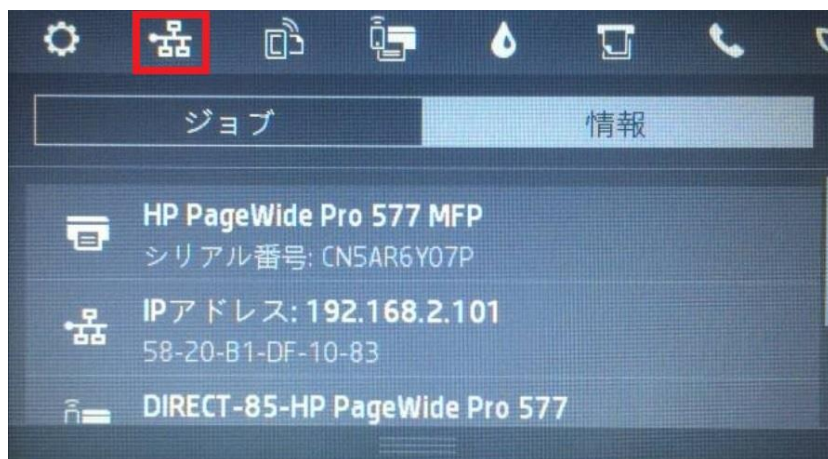
- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

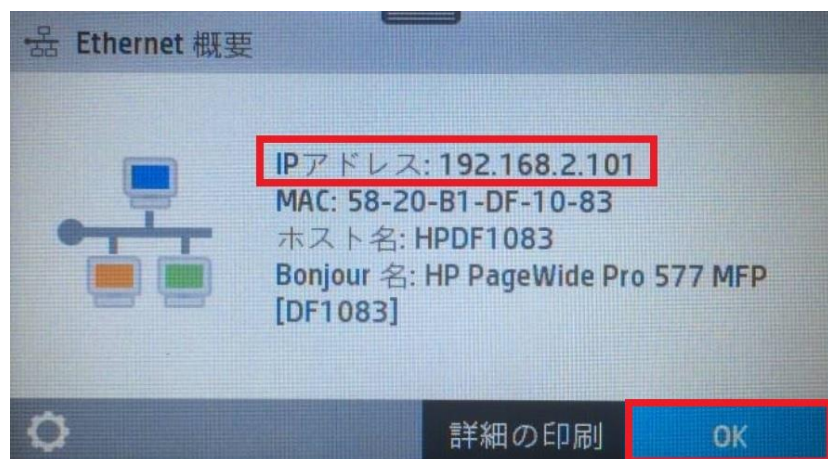




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。





4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。





6. 設定をバックアップします

6-1. 設定のバックアップと復元 – バックアップ をクリックします。



6-2. 設定をバックアップするカテゴリにチェックを入れ、パスワードを入力し、保存 ボタンをクリックします。

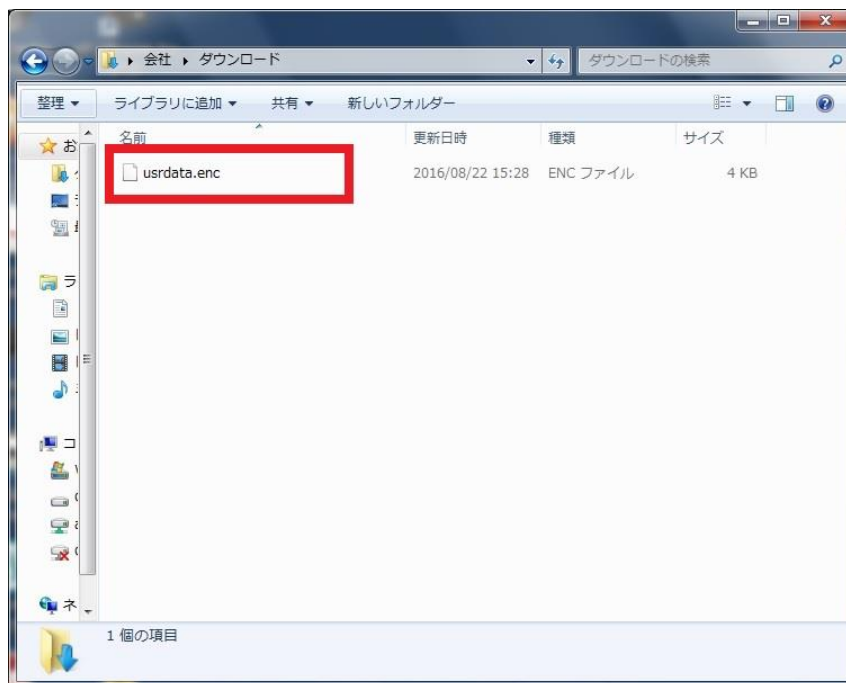




6-3. OK ボタンをクリックします。



6-4. 設定のバックアップファイルが作成されます。





7. 設定を復元します

7-1. 設定のバックアップと復元 – 元に戻す をクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Pro 577 MFP Embedded Web Server interface. The 'Tools' menu is open, and the 'Restore' button under 'Backup and Restore Settings' is highlighted with a red box. The main content area shows the printer's status and a list of installed cartridges.

ステータス	準備ができています	
✓	イエローのカートリッジ: HP純正カートリッジが装着されています	
✓	✓	マゼンタのカートリッジ: HP純正カートリッジが装着されています
✓	シアンのカートリッジ: HP純正カートリッジが装着されています	
✓	黒カートリッジ: HP純正カートリッジが装着されています	

製品名	HP PageWide Pro 577 MFP
製品番号	D3Q21D
シリアル番号	CNSAR6Y07P

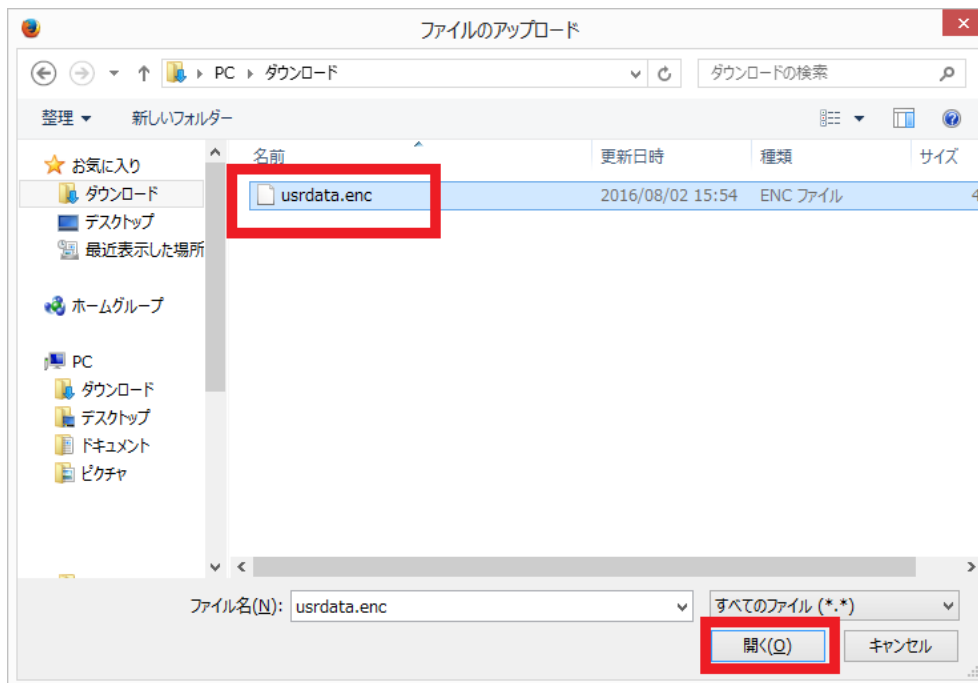
7-2. 場所 の参照… ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface. The 'Restore' button is highlighted with a red box, and the 'Reference...' button is also highlighted with a red box. The main content area shows the 'Restore Settings' section with a list of settings to be restored.

カテゴリの復元	
✓	コピー設定
✓	プリンタの設定
✓	電子メール警告設定
✓	デジタルファクス設定
✓	ファクス電話帳の設定
✓	ファクス設定
✓	スキャンしてメールの設定
✓	フォルダにスキャンの設定



7-3. 設定バックアップファイルを選択し、**開く** をクリックします。

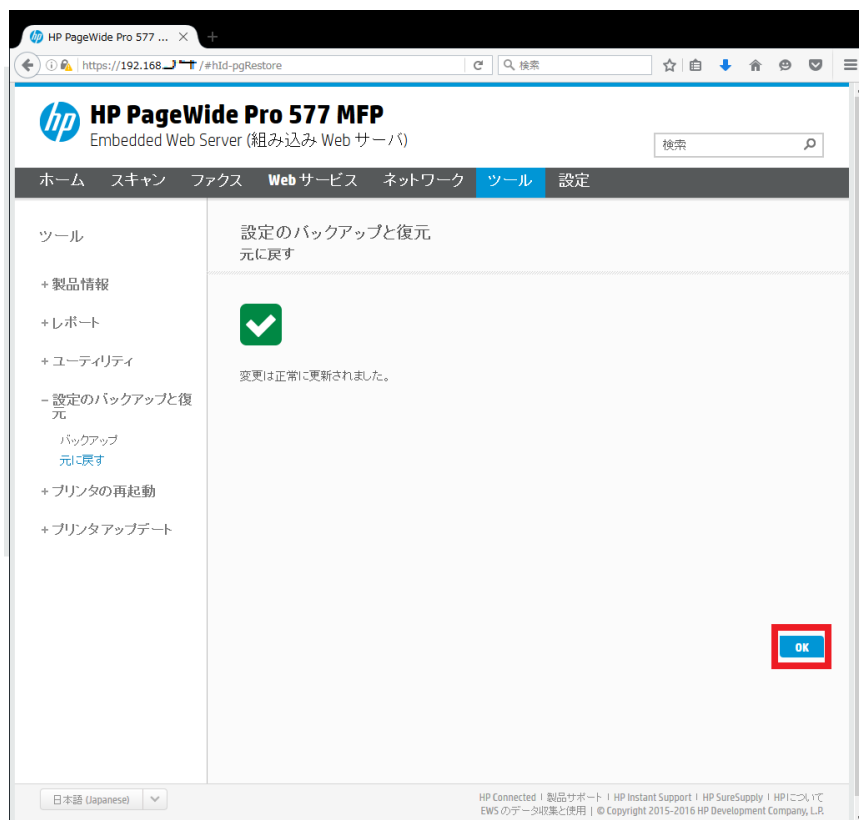


7-4. 設定した **パスワード** を入力し、復元するカテゴリにチェックを入れ、**ロード** ボタンをクリックします。





7-5. **OK** ボタンをクリックします。設定復元の完了です。





© HPDC LP